

令和 2 年 度

いわき市公営企業会計  
決算審査意見書

いわき市監査委員



3 監 第 3 5 号  
令和3年7月26日

いわき市長 清 水 敏 男 様

いわき市監査委員 小 野 益 生

同 佐 藤 博

同 蛭 田 源 治

同 上 壁 充

令和2年度いわき市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により審査に付された令和2年度いわき市公営企業会計の決算についていわき市監査基準に基づき審査しましたので、その結果についての意見を次のとおり提出します。



## 目 次

|     |          |   |
|-----|----------|---|
| 第 1 | 審査の対象    | 1 |
| 第 2 | 審査の期間    | 1 |
| 第 3 | 審査の手続    | 1 |
| 1   | 審査の主な着眼点 | 1 |
| 2   | 審査の方法    | 1 |
| 第 4 | 審査の結果    | 1 |

### ○ いわき市水道事業会計

|     |           |    |
|-----|-----------|----|
| 1   | 事業の概況     | 5  |
| (1) | 業務量の実績    | 5  |
| (2) | 施設利用状況    | 6  |
| 2   | 予算の執行状況   | 7  |
| (1) | 収益的収入及び支出 | 7  |
| (2) | 資本的収入及び支出 | 8  |
| 3   | 経営成績      | 10 |
| (1) | 損益        | 10 |
| (2) | 収益        | 12 |
| (3) | 費用        | 12 |
| (4) | 経常費用の構成   | 13 |
| (5) | 給与費と労働生産性 | 14 |
| (6) | 供給単価と給水原価 | 15 |
| (7) | 経営成績比率    | 16 |
| 4   | 財政状態      | 17 |
| (1) | 資産        | 18 |
| (2) | 負債        | 18 |
| (3) | 資本        | 18 |
| (4) | キャッシュ・フロー | 20 |
| (5) | 財務比率      | 22 |
| 5   | むすび       | 23 |

### ◇ 参考資料

|         |       |    |
|---------|-------|----|
| ・ 第 1 図 | 水量の推移 | 26 |
|---------|-------|----|

|                |    |
|----------------|----|
| ・ 第2図 収益・費用の推移 | 27 |
| ・ 第1表 事業規模の概況  | 28 |
| ・ 第2表 比較損益計算書  | 30 |
| ・ 第3表 比較貸借対照表  | 32 |
| ・ 第4表 経営分析比率表  | 34 |

## ○ いわき市病院事業会計

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 1 事業の概況                  | 41 |
| (1) 業務量の実績               | 41 |
| (2) 施設利用状況               | 43 |
| 2 予算の執行状況                | 44 |
| (1) 収益的収入及び支出            | 44 |
| (2) 資本的収入及び支出            | 45 |
| 3 経営成績                   | 47 |
| (1) 損益                   | 47 |
| (2) 収益                   | 49 |
| (3) 患者1人1日当たりの入院収益及び外来収益 | 49 |
| (4) 費用                   | 50 |
| (5) 経常費用の構成              | 51 |
| (6) 給与費と労働生産性            | 52 |
| (7) 経営成績比率               | 53 |
| 4 財政状態                   | 54 |
| (1) 資産                   | 55 |
| (2) 負債                   | 55 |
| (3) 資本                   | 55 |
| (4) キャッシュ・フロー            | 57 |
| (5) 財務比率                 | 59 |
| 5 むすび                    | 60 |

## ◇ 参考資料

|                |    |
|----------------|----|
| ・ 第1図 患者数の推移   | 64 |
| ・ 第2図 収益・費用の推移 | 65 |
| ・ 第1表 事業規模の概況  | 66 |
| ・ 第2表 比較損益計算書  | 68 |

|               |    |
|---------------|----|
| ・ 第3表 比較貸借対照表 | 70 |
| ・ 第4表 経営分析比率表 | 72 |

## ○ いわき市下水道事業会計

|                  |    |
|------------------|----|
| 1 事業の概況          | 79 |
| (1) 業務量の実績       | 79 |
| (2) 施設利用状況       | 80 |
| 2 予算の執行状況        | 81 |
| (1) 収益的収入及び支出    | 81 |
| (2) 資本的収入及び支出    | 82 |
| 3 経営成績           | 84 |
| (1) 損益           | 84 |
| (2) 収益           | 86 |
| (3) 費用           | 86 |
| (4) 経常費用の構成      | 87 |
| (5) 給与費と労働生産性    | 88 |
| (6) 使用料単価と汚水処理原価 | 89 |
| (7) 経営成績比率       | 90 |
| 4 財政状態           | 91 |
| (1) 資産           | 91 |
| (2) 負債           | 92 |
| (3) 資本           | 92 |
| (4) キャッシュ・フロー    | 94 |
| (5) 財務比率         | 96 |
| 5 むすび            | 97 |

## ◇ 参考資料

|                |     |
|----------------|-----|
| ・ 第1図 水量の推移    | 100 |
| ・ 第2図 収益・費用の推移 | 101 |
| ・ 第1表 事業規模の概況  | 102 |
| ・ 第2表 比較損益計算書  | 104 |
| ・ 第3表 比較貸借対照表  | 106 |
| ・ 第4表 経営分析比率表  | 108 |

## ○ いわき市地域汚水処理事業会計

|     |           |     |
|-----|-----------|-----|
| 1   | 事業の概況     | 115 |
| 2   | 予算の執行状況   | 116 |
| (1) | 収益的収入及び支出 | 116 |
| (2) | 資本的支出     | 117 |
| 3   | 経営成績      | 119 |
| (1) | 損益        | 119 |
| (2) | 収益        | 121 |
| (3) | 費用        | 121 |
| (4) | 経常費用の構成   | 122 |
| (5) | 経営成績比率    | 123 |
| 4   | 財政状態      | 124 |
| (1) | 資産        | 124 |
| (2) | 負債        | 125 |
| (3) | 資本        | 125 |
| (4) | キャッシュ・フロー | 126 |
| (5) | 財務比率      | 128 |
| 5   | むすび       | 129 |

## ◇ 参考資料

|   |             |     |
|---|-------------|-----|
| ・ | 別図 収益・費用の推移 | 133 |
| ・ | 第1表 事業規模の概況 | 134 |
| ・ | 第2表 比較損益計算書 | 136 |
| ・ | 第3表 比較貸借対照表 | 138 |
| ・ | 第4表 経営分析比率表 | 140 |

## ○ いわき市農業集落排水事業会計

|     |           |     |
|-----|-----------|-----|
| 1   | 事業の概況     | 147 |
| (1) | 業務量の実績    | 147 |
| (2) | 施設利用状況    | 147 |
| 2   | 予算の執行状況   | 149 |
| (1) | 収益的収入及び支出 | 149 |
| (2) | 資本的収入及び支出 | 150 |



|     |           |     |
|-----|-----------|-----|
| 3   | 経営成績      | 152 |
| (1) | 損益        | 152 |
| (2) | 収益        | 154 |
| (3) | 費用        | 154 |
| (4) | 経常費用の構成   | 155 |
| (5) | 経営成績比率    | 156 |
| 4   | 財政状態      | 157 |
| (1) | 資産        | 157 |
| (2) | 負債        | 158 |
| (3) | 資本        | 158 |
| (4) | キャッシュ・フロー | 159 |
| (5) | 財務比率      | 161 |
| 5   | むすび       | 162 |

#### ◇ 参考資料

|   |             |     |
|---|-------------|-----|
| ・ | 別図 収益・費用の推移 | 165 |
| ・ | 第1表 事業規模の概況 | 166 |
| ・ | 第2表 比較損益計算書 | 168 |
| ・ | 第3表 比較貸借対照表 | 170 |
| ・ | 第4表 経営分析比率表 | 172 |

#### 凡 例

- 比率（％）で表示したものは、小数点以下第2位を四捨五入した。  
そのため、構成比については、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「－」…………… 該当数値がないもの又は算出不能なもの  
「△（数値）」…………… 負数  
「皆増」…………… 前年度に数値がなく全額増加したもの  
「皆減」…………… 当年度に数値がなく全額減少したもの
- 文中の「ポイント」とは、パーセンテージ間の単純差引数値である。
- 本意見書において記載した決算数値は、いずれも消費税及び地方消費税を除いたものである。  
ただし、「第4 審査の結果 2 予算の執行状況」については、消費税及び地方消費税を含んだ数値を用いている。



## 第1 審査の対象

- 1 令和2年度いわき市水道事業会計決算
- 2 令和2年度いわき市病院事業会計決算
- 3 令和2年度いわき市下水道事業会計決算
- 4 令和2年度いわき市地域汚水処理事業会計決算
- 5 令和2年度いわき市農業集落排水事業会計決算

## 第2 審査の期間

令和3年6月16日から同年7月20日まで

## 第3 審査の手続

### 1 審査の主な着眼点

審査に当たっては、決算書類及び決算附属書類が関係法令に適合して作成されているか、また、決算計数が経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを確認するとともに、企業として経済性を発揮しているか、及び事業が公共の福祉の増進に寄与しているかという観点に立って審査を行った。

### 2 審査の方法

審査の方法としては、前記書類と会計帳簿及び証拠書類との点検・突合を行うとともに、関係者から説明を聴取した。

また、各種財務比率等の分析を行うとともに、近年の事業内容の推移や類似都市の状況等も踏まえて経営内容の検証を行った。

なお、現金預金等の残高や小口現金の管理等については、例月現金出納検査時において確認した。

## 第4 審査の結果

審査に付された決算書類及び決算附属書類は、関係法令に適合して作成されており、決算計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

なお、各事業の業務実績、経営成績等についての審査の概要は、次のとおりである。



# いわき市水道事業会計



# 1 事業の概況

## (1) 業務量の実績

| 区 分           |                     | 2 年度<br>①  | 元年度<br>②   | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率(%)<br>③/② |
|---------------|---------------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 行政区域内人口       | A (人)               | 334,686    | 337,671    | △2,985       | △0.9          |
| 給水区域内人口       | B (人)               | 327,667    | 330,446    | △2,779       | △0.8          |
| 給 水 人 口       | C (人)               | 326,919    | 329,675    | △2,756       | △0.8          |
| 普 及 率         | C/A (%)             | 97.7       | 97.6       | 0.1          | —             |
|               | C/B (%)             | 99.8       | 99.8       | 0.0          | —             |
| 給 水 戸 数       | (戸)                 | 140,921    | 140,306    | 615          | 0.4           |
| 給 水 件 数       | (件)                 | 150,130    | 150,495    | △365         | △0.2          |
| 施 設 能 力       | (m <sup>3</sup> /日) | 206,485    | 206,485    | 0            | 0.0           |
| 年 間 総 配 水 量   | (m <sup>3</sup> )   | 41,747,353 | 42,153,171 | △405,818     | △1.0          |
| 1 日 最 大 配 水 量 | (m <sup>3</sup> )   | 128,333    | 139,618    | △11,285      | △8.1          |
| 1 日 平 均 配 水 量 | (m <sup>3</sup> )   | 114,376    | 115,173    | △797         | △0.7          |
| 年 間 有 効 水 量   | (m <sup>3</sup> )   | 38,108,705 | 37,907,353 | 201,352      | 0.5           |
| 年 間 有 収 水 量   | (m <sup>3</sup> )   | 36,914,812 | 36,463,449 | 451,363      | 1.2           |

給水人口は、32万6,919人で、給水区域内人口の減少に伴い、前年度と比較して2,756人(0.8%)減少し、給水件数は、15万130件で、前年度と比較して365件(0.2%)減少している。

年間総配水量は、4,174万7,353m<sup>3</sup>で、前年度と比較して40万5,818m<sup>3</sup>(1.0%)減少した一方、年間有収水量は、3,691万4,812m<sup>3</sup>で、前年度と比較して45万1,363m<sup>3</sup>(1.2%)増加しているが、これは、うるう年の影響(令和2年2月29日は、配水量としては令和元年度に、有収水量としては令和2年度に含まれる。)及び令和元年東日本台風により減少した使用水量が回復したことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う巣ごもり需要などにより生活用水の使用水量が増加したことなどによるものである。

- ・給水区域内人口…………… 国勢調査に基づく現住人口に、それ以後の住民基本台帳における異動を反映させた市内の人口(行政区域内人口)のうち、給水区域内に居住している人口
- ・給水人口…………… 給水区域内人口のうち、水道により給水を受けている人口
- ・給水件数…………… 給水契約の対象となっている件数
- ・配水量…………… 配水池、配水ポンプ等から配水管に送り出された水量
- ・有効水量…………… メーターで計量された水量及び事業用水量等、使用上有効とみられる水量
- ・有収水量…………… 有効水量のうち料金徴収の対象となった水量

## (2) 施設利用状況

(単位 %)

| 区 分   | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 27年度<br>(5年前) | 22年度<br>(10年前) | 増 減<br>①－② | ※<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                                        |
|-------|-----------|----------|---------------|----------------|------------|-----------------|------------------------------------------------------------|
| 施設利用率 | 55.4      | 55.8     | 59.1          | 56.6           | △0.4       | 63.0            | $\frac{1 \text{ 日 平均配水量}}{1 \text{ 日 配 水 能 力}} \times 100$ |
| 最大稼働率 | 62.2      | 67.6     | 67.0          | 74.5           | △5.4       | 69.7            | $\frac{1 \text{ 日 最大配水量}}{1 \text{ 日 配 水 能 力}} \times 100$ |

※ 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）における同規模事業体（給水人口30万人以上かつ末端給水事業である50事業体）の値を用いて算定した令和元年度の平均値を表す。

施設の利用状況を総合的に判断する指標である施設利用率は、55.4%で、前年度と比較して0.4ポイント低下している。施設の利用状況及び投資の適正化を判断する指標である最大稼働率は、62.2%で、1日最大配水量の減少により、前年度と比較して5.4ポイント低下している。

施設利用率は、給水人口の減少等に伴い、長期的には低下傾向にあることから、施設のダウンサイジングなど、施設の効率性を高める対策を継続して進めていく必要がある。

- ・施設利用率…………… 1日の配水能力に対する1日の平均配水量の割合で、施設の利用が有効かつ適切に行われているかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・最大稼働率…………… 1日の配水能力に対する1日の最大配水量（年度内で最も多く配水した日の配水量）の割合で、施設の利用及び投資の適正化を示す指標である。比率は、高いほどよいが、あまり100%に近すぎる場合は、安定的な給水の観点から問題があるとされる。



## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収益的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①       | 決算額<br>②       | 増 減<br>②－①  | 執行率<br>②/① |
|-----------|----------------|----------------|-------------|------------|
| 営 業 収 益   | 9,343,893,000  | 9,371,834,799  | 27,941,799  | 100.3      |
| 営 業 外 収 益 | 796,161,000    | 763,784,128    | △32,376,872 | 95.9       |
| 特 別 利 益   | 338,654,000    | 433,212,209    | 94,558,209  | 127.9      |
| 合 計       | 10,478,708,000 | 10,568,831,136 | 90,123,136  | 100.9      |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、848,815,702円である。

#### 収益的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 不用額<br>①－②  | 執行率<br>②/① |
|-----------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 営 業 費 用   | 7,943,821,000 | 7,586,979,581 | 356,841,419 | 95.5       |
| 営 業 外 費 用 | 623,447,000   | 619,813,961   | 3,633,039   | 99.4       |
| 特 別 損 失   | 31,111,230    | 31,101,230    | 10,000      | 100.0      |
| 予 備 費     | 53,963,770    | 0             | 53,963,770  | 0.0        |
| 合 計       | 8,652,343,000 | 8,237,894,772 | 414,448,228 | 95.2       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、257,742,870円である。

#### ① 収益的収入

予算額104億7,870万8,000円に対し、決算額が105億6,883万1,136円（執行率100.9%）で、予算額を9,012万3,136円上回っている。これは、主に特別利益のうちその他の特別利益で、令和元年東日本台風等の災害に係る災害共済金の増によるものである。

なお、営業外収益は、預金利息、国庫補助金、他会計補助金、長期前受金戻入（長期前受金を減価償却等に併せて収益化）などであり、特別利益は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した利益である。

#### ② 収益的支出

予算額86億5,234万3,000円に対し、決算額が82億3,789万4,772円（執行率95.2%）で、4億1,444万8,228円の不用額が生じている。不用額の主なものは、営業費用のうち工事繰越に係る固定資産除却費及び委託料における請負差金である。

なお、営業外費用は、企業債利息などである。

## (2) 資本的収入及び支出

### 資本的収入

(単位 円・%)

| 区 分              | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 増 減<br>②－①     | 執行率<br>②/① |
|------------------|---------------|---------------|----------------|------------|
| 企 業 債            | 2,634,300,000 | 1,652,000,000 | △982,300,000   | 62.7       |
| 工 事 負 担 金        | 84,743,000    | 24,478,951    | △60,264,049    | 28.9       |
| 水 道 整 備<br>負 担 金 | 110,000       | 660,000       | 550,000        | 600.0      |
| 国 庫 補 助 金        | 570,292,000   | 279,322,320   | △290,969,680   | 49.0       |
| 他会計負担金           | 88,024,400    | 65,566,600    | △22,457,800    | 74.5       |
| 他会計出資金           | 1,503,486,000 | 977,623,082   | △525,862,918   | 65.0       |
| 合 計              | 4,880,955,400 | 2,999,650,953 | △1,881,304,447 | 61.5       |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、568,300円である。

### 資本的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①       | 決算額<br>②      | 翌年度繰越額<br>③   | 不用額<br>①－②－③  | 執行率<br>②/① |
|-----------|----------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 建 設 改 良 費 | 10,056,704,826 | 6,492,454,676 | 2,558,317,200 | 1,005,932,950 | 64.6       |
| 企業債償還金    | 2,164,861,000  | 2,164,859,754 | 0             | 1,246         | 100.0      |
| 予 備 費     | 74,242,170     | 0             | 0             | 74,242,170    | 0.0        |
| 合 計       | 12,295,807,996 | 8,657,314,430 | 2,558,317,200 | 1,080,176,366 | 70.4       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、563,306,129円である。

#### ① 資本的収入

予算額48億8,095万5,400円に対し、決算額が29億9,965万953円（執行率61.5%）で、予算額を18億8,130万4,447円下回っている。これは、主に建設改良費の翌年度繰越に伴う企業債及び他会計出資金の減によるものである。

#### ② 資本的支出

前年度からの繰越額35億6,270万9,996円を含めた予算額122億9,580万7,996円に対し、決算額が86億5,731万4,430円（執行率70.4%）で、翌年度への繰越額25億5,831万7,200円を除き、10億8,017万6,366円の不用額が生じている。不用額の主なものは、建設改良費における請負差金である。

### ③ 資本的収支における不足額の補填財源状況

資本的収入額28億3,678万3,853円（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額1億6,286万7,100円を除く）に対し、資本的支出額が86億5,731万4,430円で、不足額が58億2,053万577円となるが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4億6,519万5,677円、減債積立金4億7,708万1,481円、過年度分損益勘定留保資金47億7,922万9,780円、当年度分損益勘定留保資金9,902万3,639円で補填している。

資本的収支における不足額の補填財源状況は、次のとおりである。

| 区 分                    |         | 補填可能額         |               | 当年度補填額<br>③   | 2年度末残高<br>(翌年度繰越額)<br>①+②-③ |
|------------------------|---------|---------------|---------------|---------------|-----------------------------|
|                        |         | 繰越額<br>①      | 当年度発生額<br>②   |               |                             |
| 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額 |         | 0             | 465,195,677   | 465,195,677   | 0                           |
| 繰越工事資金                 |         | 0             | 0             | 0             | 0                           |
| 積立金                    | 減債積立金   | 0             | 477,081,481   | 477,081,481   | 0                           |
|                        | 建設改良積立金 | 0             | 0             | 0             | 0                           |
|                        | 計       | 0             | 477,081,481   | 477,081,481   | 0                           |
| 損益勘定<br>留保資金           | 過年度分    | 7,710,783,900 |               | 4,779,229,780 | 2,931,554,120               |
|                        | 当年度分    |               | 3,133,034,332 | 99,023,639    | 3,034,010,693               |
|                        | 計       | 7,710,783,900 | 3,133,034,332 | 4,878,253,419 | 5,965,564,813               |
| 当年度未処分<br>利益剰余金        |         |               | 1,863,493,305 | 0             | 1,863,493,305               |
| 合 計                    |         | 7,710,783,900 | 5,938,804,795 | 5,820,530,577 | 7,829,058,118               |

### 3 経営成績

#### 比較損益計算書

(単位 円・%)

| 科 目                      | 2 年 度<br>①    | 元 年 度<br>②    | 増 減<br>①－②＝③   | 増減率<br>③/② |
|--------------------------|---------------|---------------|----------------|------------|
| 経 常 収 益 A                | 9,286,803,225 | 9,284,188,891 | 2,614,334      | 0.0        |
| 営 業 収 益                  | 8,523,208,297 | 8,489,528,523 | 33,679,774     | 0.4        |
| 営 業 外 収 益                | 763,594,928   | 794,660,368   | △31,065,440    | △3.9       |
| 経 常 費 用 B                | 7,828,248,241 | 7,840,121,661 | △11,873,420    | △0.2       |
| 営 業 費 用                  | 7,332,064,653 | 7,318,442,497 | 13,622,156     | 0.2        |
| 営 業 外 費 用                | 496,183,588   | 521,679,164   | △25,495,576    | △4.9       |
| 経 常 損 益 C=A-B            | 1,458,554,984 | 1,444,067,230 | 14,487,754     | 1.0        |
| 特 別 利 益 D                | 433,212,209   | 4,224,617     | 428,987,592    | 10,154.5   |
| 特 別 損 失 E                | 28,273,888    | 971,210,366   | △942,936,478   | △97.1      |
| 総 収 益 F=A+D              | 9,720,015,434 | 9,288,413,508 | 431,601,926    | 4.6        |
| 総 費 用 G=B+E              | 7,856,522,129 | 8,811,332,027 | △954,809,898   | △10.8      |
| 当年度純損益 H=F-G             | 1,863,493,305 | 477,081,481   | 1,386,411,824  | 290.6      |
| その他未処分利益<br>剰 余 金 変 動 額  | 477,081,481   | 2,120,493,504 | △1,643,412,023 | △77.5      |
| 当 年 度 未 処 分<br>利 益 剰 余 金 | 2,340,574,786 | 2,597,574,985 | △257,000,199   | △9.9       |

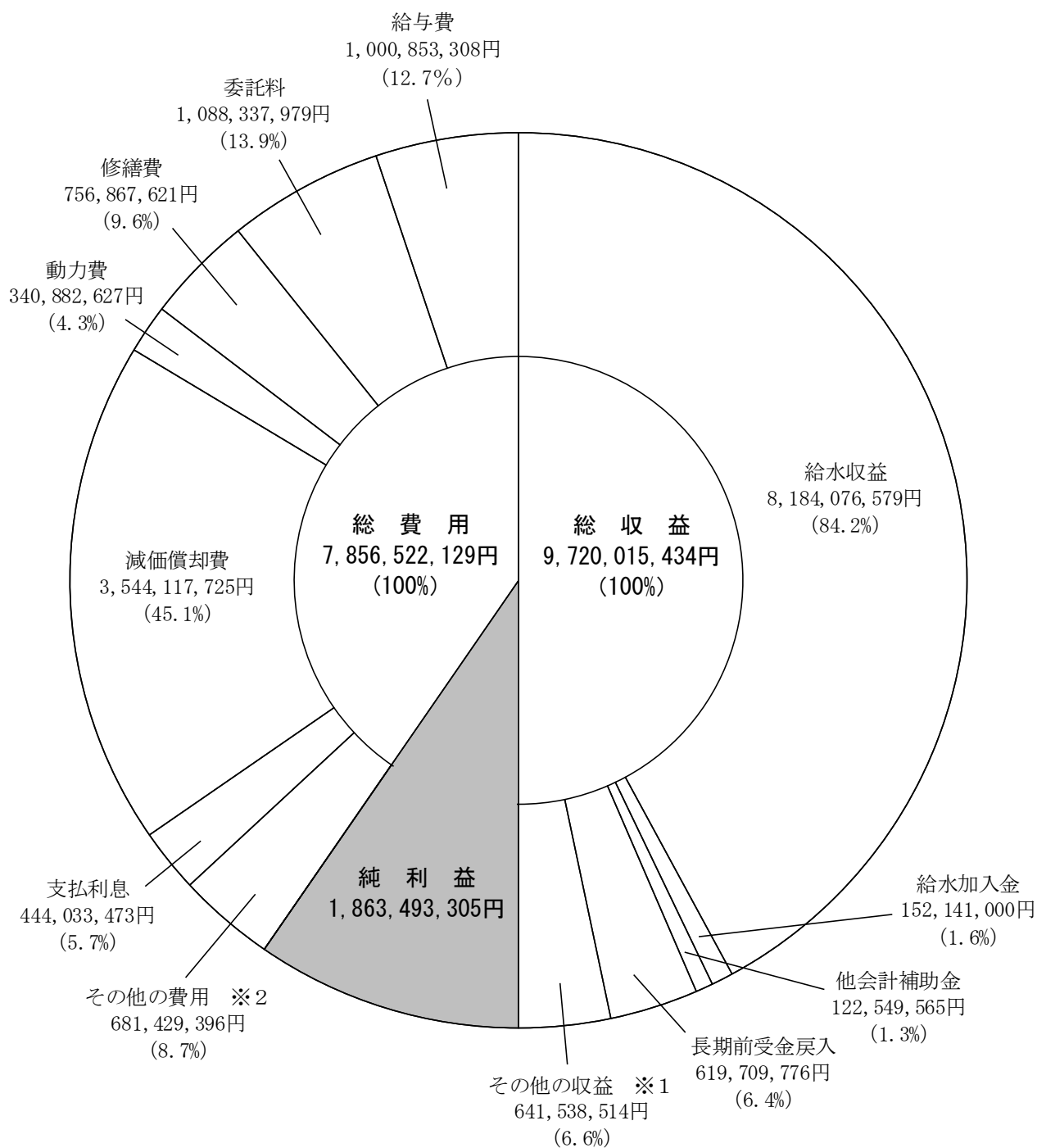
#### (1) 損益

経常収益92億8,680万3,225円に対し、経常費用が78億2,824万8,241円で、差引き14億5,855万4,984円の経常利益となる。これに、特別利益及び特別損失を加えると、総収益97億2,001万5,434円に対し、総費用が78億5,652万2,129円で、差引き18億6,349万3,305円の純利益となっている。これは、前年度の純利益4億7,708万1,481円を、13億8,641万1,824円(290.6%)上回るものである。

また、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、当年度未処分利益剰余金23億4,057万4,786円のうち18億6,349万3,305円を減債積立金へ積み立て、4億7,708万1,481円を資本金へ組み入れる予定となっている。

なお、総収益及び総費用の構成は、次のとおりである。

○ 総収益及び総費用の構成



※1 その他の収益は、「その他の営業収益 (186,990,718円)」、「受取利息及び配当金 (755,324円)」、「国庫補助金 (14,095,812円)」、「雑収益 (6,484,451円)」及び「その他の特別利益 (433,212,209円)」である。

※2 その他の費用は、「給与費、委託料、修繕費、動力費及び減価償却費を除いた営業費用 (601,005,393円)」及び「支払利息及び企業債取扱諸費を除いた営業外費用 (52,150,115円) 及び特別損失 (28,273,888円)」である。

## (2) 収益

### ① 営業収益

決算額は、85億2,320万8,297円で、前年度と比較して3,367万9,774円（0.4%）増加している。これは、主に有収水量の増加などに伴う給水収益の増によるものである。

### ② 営業外収益

決算額は、7億6,359万4,928円で、前年度と比較して3,106万5,440円（3.9%）減少している。これは、主に原子力立地給付金などの雑収益の減によるものである。

### ③ 特別利益

決算額は4億3,321万2,209円で、前年度と比較して4億2,898万7,592円（10,154.5%）増加している。これは、主に令和元年東日本台風等災害復旧に係る国庫補助金の増によるものである。

## (3) 費用

### ① 営業費用

決算額は、73億3,206万4,653円で、前年度と比較して1,362万2,156円（0.2%）増加している。これは、主に除却資産の増などによる資産減耗費の増によるものである。

### ② 営業外費用

決算額は、4億9,618万3,588円で、前年度と比較して2,549万5,576円（4.9%）減少している。これは、主に企業債残高の減に伴う支払利息の減によるものである。

### ③ 特別損失

決算額は、2,827万3,888円で、前年度と比較して9億4,293万6,478円（97.1%）減少している。これは、令和元年東日本台風の被害に伴う施設修繕が減少したことにより災害による損失が減少したことによるものである。

#### (4) 経常費用の構成

(単位 円・%)

| 科 目                   | 2年度①          |       | 元年度②          |       | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|-----------------------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|------------|
|                       | 金 額           | 構成比   | 金 額           | 構成比   |              |            |
| 給 与 費                 | 1,000,853,308 | 12.8  | 1,000,983,071 | 12.8  | △129,763     | 0.0        |
| 給 料                   | 472,949,510   | 6.0   | 441,910,427   | 5.6   | 31,039,083   | 7.0        |
| 手 当                   | 223,040,669   | 2.8   | 249,402,055   | 3.2   | △26,361,386  | △10.6      |
| 賞 与 引 当 金 繰 入 額       | 60,542,000    | 0.8   | 57,754,000    | 0.7   | 2,788,000    | 4.8        |
| 法 定 福 利 費             | 135,908,129   | 1.7   | 126,021,589   | 1.6   | 9,886,540    | 7.8        |
| 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額 | 11,709,000    | 0.1   | 11,088,000    | 0.1   | 621,000      | 5.6        |
| 退 職 給 付 費             | 96,704,000    | 1.2   | 114,807,000   | 1.5   | △18,103,000  | △15.8      |
| 賃 金                   | 0             | 0.0   | 16,903,248    | 0.2   | △16,903,248  | 皆減         |
| 委 託 料                 | 1,088,337,979 | 13.9  | 1,093,188,833 | 13.9  | △4,850,854   | △0.4       |
| 修 繕 費                 | 756,867,621   | 9.7   | 832,946,059   | 10.6  | △76,078,438  | △9.1       |
| 路 面 復 旧 費             | 0             | 0.0   | 7,151,000     | 0.1   | △7,151,000   | 皆減         |
| 動 力 費                 | 340,882,627   | 4.4   | 367,422,073   | 4.7   | △26,539,446  | △7.2       |
| 薬 品 費                 | 81,929,465    | 1.0   | 87,969,581    | 1.1   | △6,040,116   | △6.9       |
| 材料・メーター費              | 22,058,105    | 0.3   | 42,263,424    | 0.5   | △20,205,319  | △47.8      |
| 受 水 費                 | 5,667,660     | 0.1   | 4,273,474     | 0.1   | 1,394,186    | 32.6       |
| 減 価 償 却 費             | 3,544,117,725 | 45.3  | 3,506,502,874 | 44.7  | 37,614,851   | 1.1        |
| 資 産 減 耗 費             | 206,067,303   | 2.6   | 84,486,350    | 1.1   | 121,580,953  | 143.9      |
| 支 払 利 息               | 444,033,473   | 5.7   | 490,684,317   | 6.3   | △46,650,844  | △9.5       |
| そ の 他                 | 337,432,975   | 4.3   | 305,347,357   | 3.9   | 32,085,618   | 10.5       |
| 合 計                   | 7,828,248,241 | 100.0 | 7,840,121,661 | 100.0 | △11,873,420  | △0.2       |

対前年度増減額が大きかった経常費用は、次のとおりである。

##### ① 修繕費

決算額は、7億5,686万7,621円で、前年度と比較して7,607万8,438円（9.1％）減少している。これは、配水管漏水修繕の減によるものである。

##### ② 減価償却費

決算額は、35億4,411万7,725円で、前年度と比較して3,761万4,851円（1.1％）増加している。これは、主に構築物のうち配水設備に係る減価償却費の増によるものである。

### ③ 資産減耗費

決算額は、2億606万7,303円で、前年度と比較して1億2,158万953円（143.9%）増加している。これは、主に前年度からの工事繰越による建設改良事業の増加に伴う除却資産の増によるものである。

### ④ 支払利息

決算額は、4億4,403万3,473円で、前年度と比較して4,665万844円（9.5%）減少している。これは、主に企業債残高の減によるものである。

## (5) 給与費と労働生産性

職員1人当たりの平均給与等は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分     | 2年度<br>①   | 元年度<br>②   | 30年度       | 増 減<br>①－② | ※2<br>類似都市<br>平均 | 算 式                  |
|---------|------------|------------|------------|------------|------------------|----------------------|
| 平 均 給 与 | 7,758,553  | 8,272,587  | 7,082,054  | △514,034   | 8,185,186        | 給 与 費※1<br>損益勘定所属職員数 |
| 労働生産性   | 66,071,382 | 70,161,393 | 70,830,268 | △4,090,011 | 78,001,673       | 営 業 収 益<br>損益勘定所属職員数 |

※1 給与費＝給料＋手当＋賞与引当金繰入額＋法定福利費＋法定福利費引当金繰入額  
＋退職給付費

※2 類似都市平均の欄の数値は、会計年度任用職員制度導入前の令和元年度の平均値であり、詳細は6ページの※印を参照

職員1人当たりの平均給与は、775万8,553円で、前年度と比較して51万4,034円減少している。これは、令和2年度から会計年度任用職員を雇用したことに伴う損益勘定所属職員数の増によるものである。

また、職員1人当たりの営業収益である労働生産性は、6,607万1,382円で、前年度と比較して409万11円減少している。これは、損益勘定所属職員数の増によるものである。

- ・労働生産性……… 職員1人当たりの生産量をみる指標である。数値は、大きいほどよいとされる。



## (6) 供給単価と給水原価

1 m<sup>3</sup>当たりの供給単価と給水原価の状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分         | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 増 減<br>①－② | ※<br>類似都市<br>平 均 | 算 式                                          |
|-------------|-----------|----------|------------|------------------|----------------------------------------------|
| 供給単価<br>A   | 221.70    | 222.71   | △ 1.01     | 168.86           | 給 水 収 益<br>年 間 総 有 収 水 量                     |
| 給水原価<br>B   | 195.05    | 197.59   | △ 2.54     | 157.19           | 経常費用－(受託工事費+材料売却原価)－長期前受金戻入<br>年 間 総 有 収 水 量 |
| 供給利益<br>A-B | 26.65     | 25.12    | 1.53       | 11.67            |                                              |

※ 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は6ページの※印を参照

有収水量1 m<sup>3</sup>当たりの収入である供給単価は、221円70銭で、給水収益及び年間総有収水量がともに増加する中で、前年度と比較して1円1銭の減少となった。

また、有収水量1 m<sup>3</sup>当たりの費用である給水原価は、195円5銭で、前年度と比較して2円54銭減少している。これは、主に修繕費の減に伴い経常費用が減となったこと及び有収水量が増となったことによるものである。

この結果、供給単価から給水原価を差し引いた供給利益は、26円65銭で、前年度と比較して1円53銭増加している。

- ・ 供給単価…………… 1 m<sup>3</sup>当たりの水を供給することにより得ている収入
- ・ 給水原価…………… 1 m<sup>3</sup>当たりの水を生産するためにかかる費用

# (7) 経営成績比率

| 区 分                           | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度 | 増 減<br>①－② | ※4<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                                          |
|-------------------------------|----------|----------|------|------------|------------------|--------------------------------------------------------------|
| 経 営 資 本 率 ※1<br>営 業 利 益 率 (%) | 1.2      | 1.2      | 1.8  | 0.0        | 0.6              | $\frac{\text{営 業 利 益} \times 100}{\text{平均経営資本} \times 100}$ |
| 経 営 資 本<br>回 転 率 (回)          | 0.1      | 0.1      | 0.1  | 0.0        | 0.1              | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均経営資本}}$          |
| 営 業 利 益 対<br>営 業 収 益 比 率 (%)  | 14.0     | 13.8     | 19.9 | 0.2        | 6.2              | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$           |

※1 経営資本とは、総資本のうち経営活動に使用されている資本であり、総資産から建設仮勘定及び投資を引いた額となる。

経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）

※2 営業利益＝営業収益－営業費用

※3 平均経営資本＝（期首経営資本＋期末経営資本）／2

※4 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は6ページの※印を参照

経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は、1.2%で、前年度と同値である。

経営資本回転率は、0.1回で、前年度と同値である。

営業利益対営業収益比率は、14.0%で、前年度と比較して0.2ポイント増加している。これは、営業利益の増によるものである。

- ・経営資本営業利益率…………… 経営資本を用いて、どれだけの営業利益が生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・経営資本回転率…………… 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・営業利益対営業収益比率…… 営業収益に対する営業利益の割合を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。

#### 4 財政状態

##### 比較貸借対照表

(単位 円・%)

| 科 目                   | 2 年度<br>①              | 元年度<br>②               | 増 減<br>①－②＝③          | 増減率<br>③/②  |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------|
| <b>資 産 (1)</b>        | <b>103,232,750,613</b> | <b>102,034,124,139</b> | <b>1,198,626,474</b>  | <b>1.2</b>  |
| 固定資産                  | 90,604,300,922         | 88,380,785,515         | 2,223,515,407         | 2.5         |
| 有形固定資産                | 89,557,134,594         | 87,295,534,336         | 2,261,600,258         | 2.6         |
| 無形固定資産                | 1,047,166,328          | 1,085,251,179          | △38,084,851           | △3.5        |
| 流動資産                  | 12,628,449,691         | 13,653,338,624         | △1,024,888,933        | △7.5        |
| 現金預金                  | 9,735,831,249          | 11,772,019,359         | △2,036,188,110        | △17.3       |
| 未収金                   | 1,970,536,152          | 1,169,714,629          | 800,821,523           | 68.5        |
| 貸倒引当金                 | △11,145,115            | △14,128,090            | 2,982,975             | —           |
| 貯蔵品                   | 37,833,046             | 38,754,073             | △921,027              | △2.4        |
| 前払金                   | 895,394,359            | 686,978,653            | 208,415,706           | 30.3        |
| <b>負 債 (2)</b>        | <b>42,731,574,992</b>  | <b>44,309,094,667</b>  | <b>△1,577,519,675</b> | <b>△3.6</b> |
| 固定負債                  | 24,367,218,385         | 24,915,132,873         | △547,914,488          | △2.2        |
| 企業債                   | 23,073,344,072         | 23,663,382,119         | △590,038,047          | △2.5        |
| 引当金                   | 1,293,874,313          | 1,251,750,754          | 42,123,559            | 3.4         |
| 流動負債                  | 5,547,762,410          | 6,341,656,446          | △793,894,036          | △12.5       |
| 企業債                   | 2,242,038,047          | 2,164,859,754          | 77,178,293            | 3.6         |
| 未払金                   | 2,817,046,564          | 3,673,257,760          | △856,211,196          | △23.3       |
| 引当金                   | 94,926,000             | 92,057,000             | 2,869,000             | 3.1         |
| その他の流動負債              | 393,751,799            | 411,481,932            | △17,730,133           | △4.3        |
| 繰延収益                  | 12,816,594,197         | 13,052,305,348         | △235,711,151          | △1.8        |
| 長期前受金                 | 28,738,267,422         | 28,536,322,513         | 201,944,909           | 0.7         |
| 長期前受金<br>収益化累計額       | △15,921,673,225        | △15,484,017,165        | △437,656,060          | —           |
| <b>資 本 (3)</b>        | <b>60,501,175,621</b>  | <b>57,725,029,472</b>  | <b>2,776,146,149</b>  | <b>4.8</b>  |
| 資本金                   | 57,523,350,664         | 54,490,204,316         | 3,033,146,348         | 5.6         |
| 剰余金                   | 2,977,824,957          | 3,234,825,156          | △257,000,199          | △7.9        |
| 資本剰余金                 | 637,250,171            | 637,250,171            | 0                     | 0.0         |
| 利益剰余金                 | 2,340,574,786          | 2,597,574,985          | △257,000,199          | △9.9        |
| <b>負債資本合計 (2)+(3)</b> | <b>103,232,750,613</b> | <b>102,034,124,139</b> | <b>1,198,626,474</b>  | <b>1.2</b>  |

## (1) 資産

決算額は、1,032億3,275万613円で、前年度と比較して11億9,862万6,474円（1.2%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 固定資産

決算額は、906億430万922円で、前年度と比較して22億2,351万5,407円（2.5%）増加している。これは、主に水道施設の拡張や更新に伴い、配水設備が増加したことによるものである。

### ② 流動資産

決算額は、126億2,844万9,691円で、前年度と比較して10億2,488万8,933円（7.5%）減少している。これは、主に現金預金の減によるものである。

## (2) 負債

決算額は、427億3,157万4,992円で、前年度と比較して15億7,751万9,675円（3.6%）減少している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 固定負債

決算額は、243億6,721万8,385円で、前年度と比較して5億4,791万4,488円（2.2%）減少している。これは、主に企業債残高の減によるものである。

### ② 流動負債

決算額は、55億4,776万2,410円で、前年度と比較して7億9,389万4,036円（12.5%）減少している。これは、主に未払金の減によるものである。

### ③ 繰延収益

決算額は、128億1,659万4,197円で、前年度と比較して2億3,571万1,151円（1.8%）減少している。

## (3) 資本

決算額は、605億117万5,621円で、前年度と比較して27億7,614万6,149円（4.8%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 資本金

決算額は、575億2,335万664円で、前年度と比較して30億3,314万6,348円（5.6%）増加している。これは、主に前年度の未処分利益剰余金の一部を資本金へ組み入れたことによるものである。

**② 剰余金**

決算額は、29億7,782万4,957円で、前年度と比較して2億5,700万199円（7.9%）減少している。

**ア 資本剰余金**

決算額は、6億3,725万171円で、前年度と同額である。

**イ 利益剰余金**

決算額は、23億4,057万4,786円で、前年度と比較して2億5,700万199円（9.9%）減少している。

## (4) キャッシュ・フロー

## 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位 円)

| 区 分                         | 2 年 度<br>①     | 元 年 度<br>②     | 増 減<br>①－②     |
|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                |                |                |
| 当年度純利益                      | 1,863,493,305  | 477,081,481    | 1,386,411,824  |
| 減価償却費                       | 3,544,117,725  | 3,506,502,874  | 37,614,851     |
| 固定資産除却費等                    | 209,351,007    | 84,486,350     | 124,864,657    |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)             | △2,982,975     | △1,295,253     | △1,687,722     |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)           | 42,123,559     | 65,099,296     | △22,975,737    |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)             | 2,788,000      | 2,293,000      | 495,000        |
| 法定福利費引当金の増減額(△は減少)          | 621,000        | 525,000        | 96,000         |
| 長期前受金戻入額                    | △620,434,400   | △627,698,290   | 7,263,890      |
| 受取利息及び配当金                   | △755,324       | △1,482,296     | 726,972        |
| 支払利息及び企業債取扱諸費               | 444,033,473    | 490,684,317    | △46,650,844    |
| 有形固定資産売却損益(△は益)             | 0              | △4,146,228     | 4,146,228      |
| 未収金の増減額(△は増加)               | △334,043,537   | △66,870,240    | △267,173,297   |
| たな卸資産の増減額(△は増加)             | 921,027        | 4,358,630      | △3,437,603     |
| 前払金の増減額(△は増加)               | △1,265,706     | △1,070,435     | △195,271       |
| 未払金の増減額(△は減少)               | 110,182,477    | 1,089,451,923  | △979,269,446   |
| 預り金の増減額(△は減少)               | △17,730,133    | 107,149,128    | △124,879,261   |
| 小 計                         | 5,240,419,498  | 5,125,069,257  | 115,350,241    |
| 受取利息及び配当金                   | 755,324        | 1,482,296      | △726,972       |
| 支払利息及び企業債取扱諸費               | △444,033,473   | △490,684,317   | 46,650,844     |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー            | 4,797,141,349  | 4,635,867,236  | 161,274,113    |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                |                |                |
| 有形固定資産の取得による支出              | △7,100,833,038 | △4,381,158,050 | △2,719,674,988 |
| 有形固定資産の売却による収入              | 0              | 11,500,000     | △11,500,000    |
| 無形固定資産の取得による支出              | △2,399,182     | 0              | △2,399,182     |
| 国庫補助金等による収入                 | 169,764,960    | 157,789,107    | 11,975,853     |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー            | △6,933,467,260 | △4,211,868,943 | △2,721,598,317 |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |                |                |                |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 1,652,000,000  | 1,351,400,000  | 300,600,000    |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △2,164,859,754 | △2,094,431,151 | △70,428,603    |
| 他会計からの出資による収入               | 612,997,555    | 478,213,403    | 134,784,152    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー            | 100,137,801    | △264,817,748   | 364,955,549    |
| 資金増加額(又は減少額)                | △2,036,188,110 | 159,180,545    | △2,195,368,655 |
| 資金期首残高                      | 11,772,019,359 | 11,612,838,814 | 159,180,545    |
| 資金期末残高                      | 9,735,831,249  | 11,772,019,359 | △2,036,188,110 |

### ① 業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務活動の実施による資金の増減を示している。

当年度純利益18億6,349万3,305円を計上し、減価償却費35億4,411万7,725円などにより、47億9,714万1,349円の資金を獲得した。前年度と比較して1億6,127万4,113円増加しているが、これは、主に純利益が増加したことによるものである。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

運営基盤の確立のため行われる投資活動による資金の増減を示している。

建設改良事業に係る国庫補助金等による収入1億6,976万4,960円があったが、有形固定資産の取得による支出71億83万3,038円などにより、69億3,346万7,260円の資金を使用した。前年度と比較して27億2,159万8,317円使用額が増加しているが、これは、主に有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものである。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達による資金の増減を示している。

企業債による収入16億5,200万円及び他会計からの出資による収入6億1,299万7,555円があったが、企業債の償還による支出が21億6,485万9,754円あったことにより、1億13万7,801円の資金を獲得した。前年度と比較して3億6,495万5,549円増加しているが、これは、主に企業債による収入が増加したことによるものである。

当年度における資金は、業務活動で得た資金47億9,714万1,349円及び財務活動で得た資金1億13万7,801円を、固定資産の取得等に係る投資活動に69億3,346万7,260円充てた結果、当年度期首と比較し20億3,618万8,110円減少し、当年度末には97億3,583万1,249円となっている。

## (5) 財務比率

(単位 %)

| 区 分                 | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | ※3<br>類似都市平均 | 算 式                                                                       |
|---------------------|----------|----------|-------|------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 流 動 比 率             | 227.6    | 215.3    | 263.2 | 12.3       | 250.0        | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                        |
| 酸性試験比率<br>(当座比率)    | 210.8    | 203.9    | 250.6 | 6.9        | 238.0        | $\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率  | 71.0     | 69.4     | 69.5  | 1.6        | 71.9         | $\frac{\text{自 己 資 本} \text{ ※1}}{\text{総 資 本} \text{ ※2}} \times 100$    |
| 固 定 資 産 対<br>長期資本比率 | 92.8     | 92.4     | 91.5  | 0.4        | 93.2         | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自己資本}+\text{固 定 負 債}} \times 100$            |

※1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

※2 総資本＝負債＋資本

※3 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は6ページの※印を参照

短期の支払能力をみる流動比率は、227.6%で、前年度と比較して12.3ポイント上昇しており、酸性試験比率（当座比率）は、210.8%で、前年度と比較して6.9ポイント上昇している。これは、いずれも流動負債（主に未払金）が減少したことによるものである。

長期安定性をみる自己資本構成比率は、71.0%で、前年度と比較して1.6ポイント上昇している。また、固定資産とその調達資金源との関係をみる固定資産対長期資本比率は、92.8%で、前年度と比較して0.4ポイント上昇している。

- ・流動比率…………… 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上とされる（最低限度は、100%）。
- ・酸性試験比率(当座比率)… 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされる。
- ・自己資本構成比率…………… 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定しているとされる。
- ・固定資産対長期資本比率… 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえ、低いほど安定性が高いとされる。



## 5 むすび

令和2年度の経営成績をみると、収入面においては、令和元年東日本台風等災害復旧に係る国庫補助金等の特別利益の増などにより、総収益は、前年度と比較して4.6%増の97億2,001万5,434円となっている。一方、支出面においては、前年度に計上した令和元年東日本台風等による災害へ対応するための特別損失の減により、総費用は、前年度と比較して10.8%減の78億5,652万2,129円となっている。この結果、純利益の額は、18億6,349万3,305円となり、前年度を13億8,641万1,824円上回っている。

水道局では、国庫補助金等による財源確保や企業債残高の縮減、老朽管更新時における管路口径のダウンサイジング等による工事コスト削減など、経営健全化に向けた取組みを進めてきたことにより、「中期経営計画（平成29年度～平成33年度）」における財政収支計画と比較し、当年度純利益や資金残高は計画額を上回る決算となり、その経営努力は評価できるものである。

しかしながら、今後の見通しとして、給水人口の減少や節水機器の普及等により水需要の減少が見込まれる一方で、老朽化した施設の更新需要や、非常時における安定給水の確保への要望は高まっており、依然として厳しい状況が続くものと予測される。

このような中、「新・いわき市水道事業経営プラン（2017～2026）」に基づく事業については、これまで順調に目標を達成しており、特に、最重要事業に位置付けられている「老朽管更新事業」の進捗は、計画期間の初年度である平成29年度から、毎年、事業運営の目標である年間更新延長26kmを上回っており、令和2年度の管路更新率は1.4%で令和元年度の全国平均0.7%を上回っている。同じく、災害時の対応強化として重要事業に位置付けられている「重要給水施設配水管整備事業」及び「基幹浄水場連絡管整備事業」についても事業運営の目標を達成しており、非常時の安定給水が向上していることから、今後も継続して事業を進められたい。

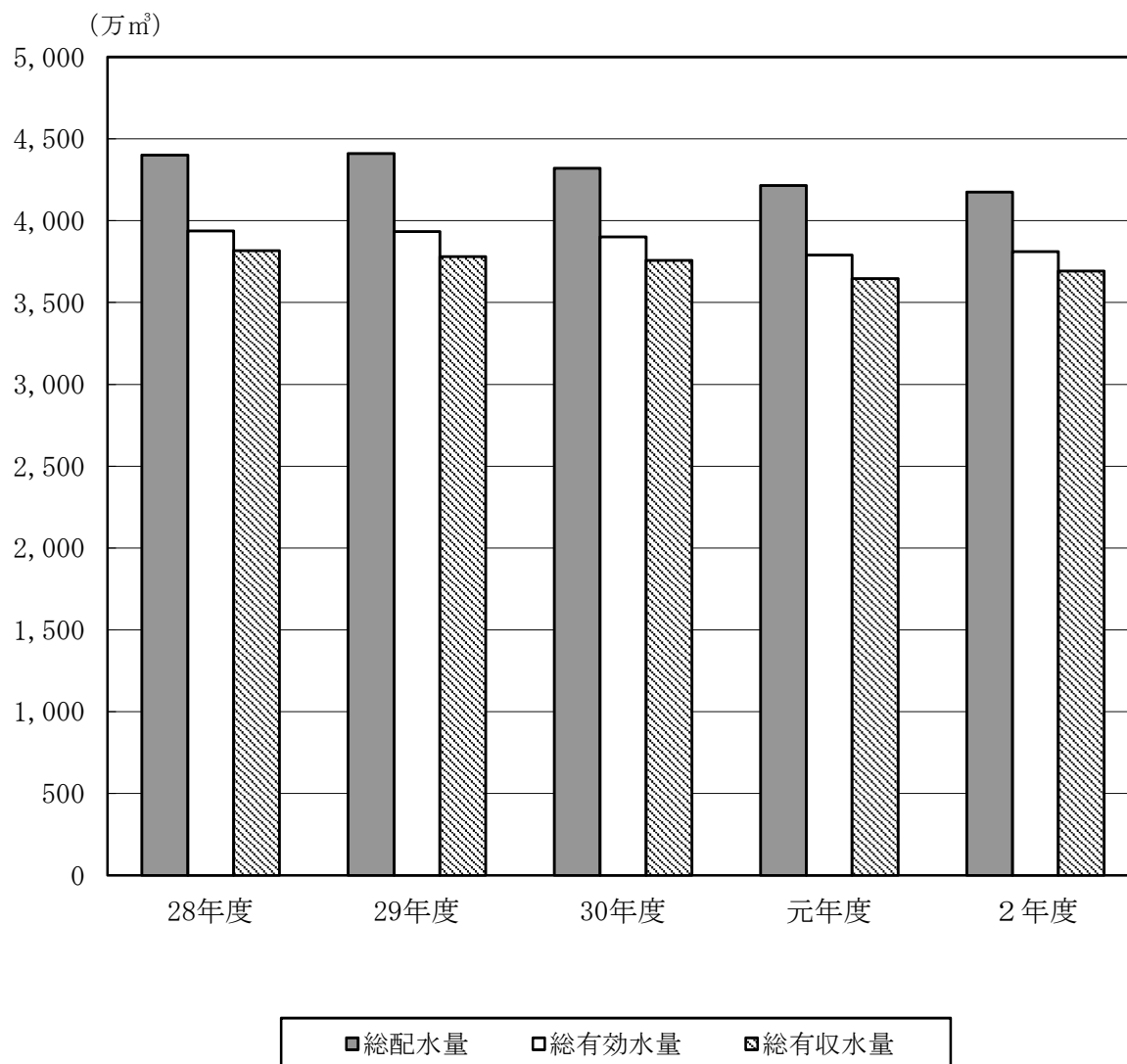
また、漏水防止対策の推進については、漏水調査を実施し早期発見及び即時修理に努めることにより漏水率の改善に取り組んだ結果、漏水率は8.5%となり、目標の9.0%を達成したものの、有収率は88.4%で令和元年度の全国平均89.8%を下回っていることから、引き続き老朽管更新や漏水防止対策に取り組む、有収率の改善に努められたい。

最後に、時代の変化に対応した水道施設再構築構想として現在策定を進めている「水道施設総合整備計画」は、水道システム全体の視点のほか、個別施設の視点、資産管理と財政収支の視点、及び施設の健全性維持の視点など9つの異なる視点に立った計画で構成されている。新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定より策定作業が遅れてはいるものの、その内容を次期経営計画に反映し、着実に事業を展開することにより、持続可能な事業運営とさらなる経営健全化に取り組まれることを望むものである。



参 考 資 料  
水 道 事 業 会 計

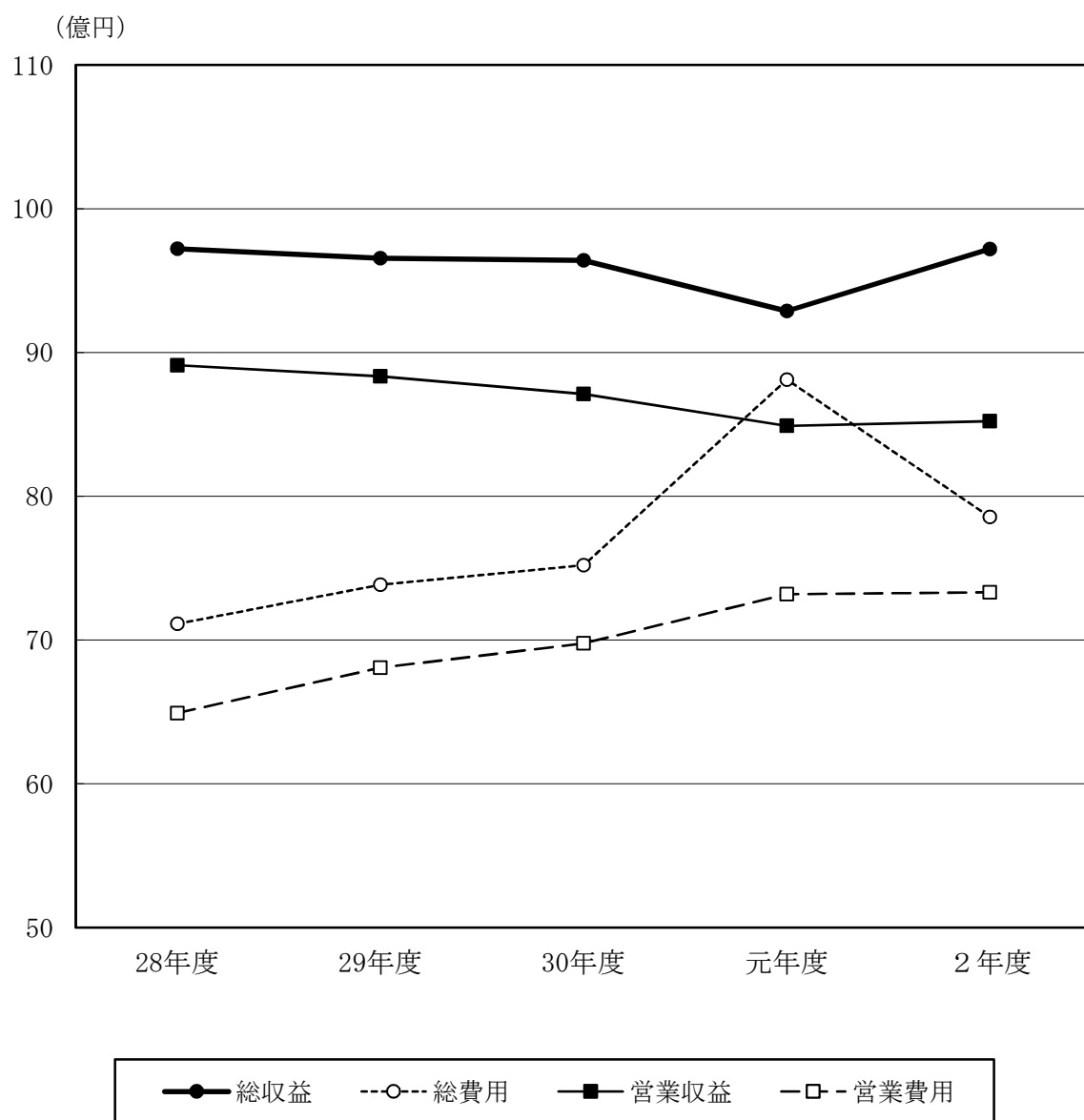
# 第 1 図 水 量 の 推 移



(単位  $\text{m}^3$ )

| 区 分       | 28年度       | 29年度       | 30年度       | 元年度        | 2年度        |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 総 配 水 量   | 43,997,191 | 44,106,894 | 43,193,647 | 42,153,171 | 41,747,353 |
| 総 有 効 水 量 | 39,379,400 | 39,340,285 | 39,004,054 | 37,907,353 | 38,108,705 |
| 総 有 収 水 量 | 38,173,905 | 37,806,160 | 37,579,410 | 36,463,449 | 36,914,812 |

## 第 2 図 収 益 ・ 費 用 の 推 移



(単位 円)

| 区 分     | 28年度          | 29年度          | 30年度          | 元年度           | 2年度           |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 総 収 益   | 9,721,270,589 | 9,654,769,898 | 9,640,864,159 | 9,288,413,508 | 9,720,015,434 |
| 総 費 用   | 7,112,700,882 | 7,384,709,568 | 7,520,370,655 | 8,811,332,027 | 7,856,522,129 |
| 営 業 収 益 | 8,911,314,693 | 8,835,258,123 | 8,712,122,953 | 8,489,528,523 | 8,523,208,297 |
| 営 業 費 用 | 6,491,786,687 | 6,807,851,097 | 6,976,594,344 | 7,318,442,497 | 7,332,064,653 |

第 1 表 事 業

| 区 分             | 単位                | 2 年 度      | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) |
|-----------------|-------------------|------------|-------------|-------------------|
| 行 政 区 域 内 人 口 A | 人                 | 334,686    | △2,985      | 99.1              |
| 給 水 区 域 内 人 口 B | 人                 | 327,667    | △2,779      | 99.2              |
| 給 水 人 口 C       | 人                 | 326,919    | △2,756      | 99.2              |
| 普 及 率           | %                 | 97.7       | 0.1         | —                 |
| 〃               | %                 | 99.8       | 0.0         | —                 |
| 給 水 戸 数         | 戸                 | 140,921    | 615         | 100.4             |
| 給 水 件 数         | 件                 | 150,130    | △365        | 99.8              |
| 施 設 能 力         | m <sup>3</sup> /日 | 206,485    | 0           | 100.0             |
| 年 間 総 配 水 量 D   | m <sup>3</sup>    | 41,747,353 | △405,818    | 99.0              |
| 1 日 最 大 配 水 量   | m <sup>3</sup>    | 128,333    | △11,285     | 91.9              |
| 1 日 平 均 配 水 量   | m <sup>3</sup>    | 114,376    | △797        | 99.3              |
| 年 間 有 効 水 量 E   | m <sup>3</sup>    | 38,108,705 | 201,352     | 100.5             |
| 有 効 率           | %                 | 91.3       | 1.4         | —                 |
| 年 間 有 収 水 量 F   | m <sup>3</sup>    | 36,914,812 | 451,363     | 101.2             |
| 有 収 率           | %                 | 88.4       | 1.9         | —                 |
| 損益勘定所属職員数       | 人                 | 129        | 8           | 106.6             |
| 資本勘定所属職員数       | 人                 | 42         | 0           | 100.0             |

(注) 1 人口、戸数及び件数は、各年度末現在の数値である。

2 職員数（管理者を含む。）は、各年度末退職者数を含んでいる。

# 規 模 の 概 況

| 元 年 度        | 対前年度<br>増 減   | 対前年<br>度 比<br>(%) | 30 年 度       | 備 考              |
|--------------|---------------|-------------------|--------------|------------------|
| 337, 671     | △2, 890       | 99. 2             | 340, 561     | 現住人口             |
| 330, 446     | △2, 692       | 99. 2             | 333, 138     |                  |
| 329, 675     | △2, 678       | 99. 2             | 332, 353     |                  |
| 97. 6        | 0. 0          | —                 | 97. 6        | $C/A \times 100$ |
| 99. 8        | 0. 0          | —                 | 99. 8        | $C/B \times 100$ |
| 140, 306     | 532           | 100. 4            | 139, 774     |                  |
| 150, 495     | 256           | 100. 2            | 150, 239     |                  |
| 206, 485     | 0             | 100. 0            | 206, 485     |                  |
| 42, 153, 171 | △1, 040, 476  | 97. 6             | 43, 193, 647 |                  |
| 139, 618     | △12, 902      | 91. 5             | 152, 520     |                  |
| 115, 173     | △3, 166       | 97. 3             | 118, 339     |                  |
| 37, 907, 353 | △ 1, 096, 701 | 97. 2             | 39, 004, 054 |                  |
| 89. 9        | △ 0. 4        | —                 | 90. 3        | $E/D \times 100$ |
| 36, 463, 449 | △ 1, 115, 961 | 97. 0             | 37, 579, 410 |                  |
| 86. 5        | △ 0. 5        | —                 | 87. 0        | $F/D \times 100$ |
| 121          | △2            | 98. 4             | 123          |                  |
| 42           | 0             | 100. 0            | 42           |                  |

## 第 2 表 比 較

| 科 目 \ 年 度                    | 2 年 度                |                      |              |                 | 金 額                  |
|------------------------------|----------------------|----------------------|--------------|-----------------|----------------------|
|                              | 金 額                  | 対前年度増減               | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)        |                      |
| 給 水 収 益                      | 8,184,076,579        | 63,156,558           | 96.0         | 100.8           | 8,120,920,021        |
| 給 水 加 入 金                    | 152,141,000          | △40,063,000          | 1.8          | 79.2            | 192,204,000          |
| 受 託 工 事 収 益                  | 0                    | 0                    | —            | —               | 0                    |
| そ の 他 の 営 業 収 益              | 186,990,718          | 10,586,216           | 2.2          | 106.0           | 176,404,502          |
| <b>営 業 収 益 合 計 A</b>         | <b>8,523,208,297</b> | <b>33,679,774</b>    | <b>100.0</b> | <b>100.4</b>    | <b>8,489,528,523</b> |
| 原 水 及 び 浄 水 費                | 1,451,130,156        | 82,315,000           | 17.0         | 106.0           | 1,368,815,156        |
| 配 水 及 び 給 水 費                | 1,223,508,033        | △170,966,252         | 14.4         | 87.7            | 1,394,474,285        |
| 受 託 工 事 費                    | 7,754,533            | 139,841              | 0.1          | 101.8           | 7,614,692            |
| 業 務 費                        | 370,224,208          | △15,772,652          | 4.3          | 95.9            | 385,996,860          |
| 総 係 費                        | 529,262,695          | △41,289,585          | 6.2          | 92.8            | 570,552,280          |
| 減 価 償 却 費                    | 3,544,117,725        | 37,614,851           | 41.6         | 101.1           | 3,506,502,874        |
| 資 産 減 耗 費                    | 206,067,303          | 121,580,953          | 2.4          | 243.9           | 84,486,350           |
| <b>営 業 費 用 合 計 B</b>         | <b>7,332,064,653</b> | <b>13,622,156</b>    | <b>86.0</b>  | <b>100.2</b>    | <b>7,318,442,497</b> |
| <b>営 業 損 益 C=A-B</b>         | <b>1,191,143,644</b> | <b>20,057,618</b>    | <b>14.0</b>  | <b>101.7</b>    | <b>1,171,086,026</b> |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金            | 755,324              | △726,972             | 0.0          | 51.0            | 1,482,296            |
| 国 庫 補 助 金                    | 14,095,812           | △4,382,872           | 0.2          | 76.3            | 18,478,684           |
| 他 会 計 補 助 金                  | 122,549,565          | △7,806,195           | 1.4          | 94.0            | 130,355,760          |
| 長 期 前 受 金 戻 入                | 619,709,776          | △7,988,514           | 7.3          | 98.7            | 627,698,290          |
| 雑 収 益                        | 6,484,451            | △10,160,887          | 0.1          | 39.0            | 16,645,338           |
| <b>営 業 外 収 益 合 計 D</b>       | <b>763,594,928</b>   | <b>△31,065,440</b>   | <b>9.0</b>   | <b>96.1</b>     | <b>794,660,368</b>   |
| 支払利息及び企業債取扱諸費                | 444,033,473          | △46,650,844          | 5.2          | 90.5            | 490,684,317          |
| そ の 他 の 営 業 外 費 用            | 52,150,115           | 21,155,268           | 0.6          | 168.3           | 30,994,847           |
| <b>営 業 外 費 用 合 計 E</b>       | <b>496,183,588</b>   | <b>△25,495,576</b>   | <b>5.8</b>   | <b>95.1</b>     | <b>521,679,164</b>   |
| <b>経 常 損 益 F=(A+D)-(B+E)</b> | <b>1,458,554,984</b> | <b>14,487,754</b>    | <b>17.1</b>  | <b>101.0</b>    | <b>1,444,067,230</b> |
| 固 定 資 産 売 却 益                | 0                    | △4,146,228           | —            | 皆減              | 4,146,228            |
| そ の 他 の 特 別 利 益              | 433,212,209          | 433,133,820          | 5.1          | 552,644.1       | 78,389               |
| <b>特 別 利 益 合 計 G</b>         | <b>433,212,209</b>   | <b>428,987,592</b>   | <b>5.1</b>   | <b>10,254.5</b> | <b>4,224,617</b>     |
| 災 害 に よ る 損 失                | 205,850              | △971,004,516         | 0.0          | 0.0             | 971,210,366          |
| そ の 他 の 特 別 損 失              | 28,068,038           | 28,068,038           | 0.3          | 皆増              | 0                    |
| <b>特 別 損 失 合 計 H</b>         | <b>28,273,888</b>    | <b>△942,936,478</b>  | <b>0.3</b>   | <b>2.9</b>      | <b>971,210,366</b>   |
| <b>当 年 度 純 損 益 I=F+(G-H)</b> | <b>1,863,493,305</b> | <b>1,386,411,824</b> | <b>21.9</b>  | <b>390.6</b>    | <b>477,081,481</b>   |
| その他未処分利益剰余金変動額 J             | 477,081,481          | △1,643,412,023       | 5.6          | 22.5            | 2,120,493,504        |
| <b>当年度未処分利益剰余金 K=I+J</b>     | <b>2,340,574,786</b> | <b>△257,000,199</b>  | <b>27.5</b>  | <b>90.1</b>     | <b>2,597,574,985</b> |

(注) 対営業収益比は、各科目ごとに比率を算出しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。



# 損 益 計 算 書

(単位 円)

| 元 年 度                 |              |              | 30 年 度               |                     |              |                 |
|-----------------------|--------------|--------------|----------------------|---------------------|--------------|-----------------|
| 対前年度増減                | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     | 金 額                  | 対前年度増減              | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)        |
| △230,296,311          | 95.7         | 97.2         | 8,351,216,332        | △33,430,646         | 95.9         | 99.6            |
| △3,212,000            | 2.3          | 98.4         | 195,416,000          | △90,216,000         | 2.2          | 68.4            |
| 0                     | —            | —            | 0                    | △713,500            | —            | 皆減              |
| 10,913,881            | 2.1          | 106.6        | 165,490,621          | 1,224,976           | 1.9          | 100.7           |
| <b>△222,594,430</b>   | <b>100.0</b> | <b>97.4</b>  | <b>8,712,122,953</b> | <b>△123,135,170</b> | <b>100.0</b> | <b>98.6</b>     |
| 47,833,875            | 16.1         | 103.6        | 1,320,981,281        | 99,662,671          | 15.2         | 108.2           |
| 159,272,758           | 16.4         | 112.9        | 1,235,201,527        | 45,148,550          | 14.2         | 103.8           |
| △862,687              | 0.1          | 89.8         | 8,477,379            | △152,173            | 0.1          | 98.2            |
| 6,112,330             | 4.5          | 101.6        | 379,884,530          | △19,392,864         | 4.4          | 95.1            |
| 110,792,198           | 6.7          | 124.1        | 459,760,082          | 24,228,024          | 5.3          | 105.6           |
| 86,113,774            | 41.3         | 102.5        | 3,420,389,100        | 153,954,414         | 39.3         | 104.7           |
| △67,414,095           | 1.0          | 55.6         | 151,900,445          | △134,705,375        | 1.7          | 53.0            |
| <b>341,848,153</b>    | <b>86.2</b>  | <b>104.9</b> | <b>6,976,594,344</b> | <b>168,743,247</b>  | <b>80.1</b>  | <b>102.5</b>    |
| <b>△564,442,583</b>   | <b>13.8</b>  | <b>67.5</b>  | <b>1,735,528,609</b> | <b>△291,878,417</b> | <b>19.9</b>  | <b>85.6</b>     |
| 455,358               | 0.0          | 144.3        | 1,026,938            | △237,733            | 0.0          | 81.2            |
| △1,391,836            | 0.2          | 93.0         | 19,870,520           | 21,600              | 0.2          | 100.1           |
| △3,828,954            | 1.5          | 97.1         | 134,184,714          | 3,479,215           | 1.5          | 102.7           |
| △12,326,572           | 7.4          | 98.1         | 640,024,862          | 5,030,060           | 7.3          | 100.8           |
| △7,106,452            | 0.2          | 70.1         | 23,751,790           | △8,765,037          | 0.3          | 73.0            |
| <b>△24,198,456</b>    | <b>9.4</b>   | <b>97.0</b>  | <b>818,858,824</b>   | <b>△471,895</b>     | <b>9.4</b>   | <b>99.9</b>     |
| △40,819,381           | 5.8          | 92.3         | 531,503,698          | △39,761,496         | 6.1          | 93.0            |
| 18,722,234            | 0.4          | 252.6        | 12,272,613           | 6,679,336           | 0.1          | 219.4           |
| <b>△22,097,147</b>    | <b>6.1</b>   | <b>95.9</b>  | <b>543,776,311</b>   | <b>△33,082,160</b>  | <b>6.2</b>   | <b>94.3</b>     |
| <b>△566,543,892</b>   | <b>17.0</b>  | <b>71.8</b>  | <b>2,010,611,122</b> | <b>△259,268,152</b> | <b>23.1</b>  | <b>88.6</b>     |
| 2,911,853             | 0.0          | 335.9        | 1,234,375            | 1,234,375           | 0.0          | 皆増              |
| △108,569,618          | 0.0          | 0.1          | 108,648,007          | 108,466,951         | 1.2          | 60,008.0        |
| <b>△105,657,765</b>   | <b>0.0</b>   | <b>3.8</b>   | <b>109,882,382</b>   | <b>109,701,326</b>  | <b>1.3</b>   | <b>60,689.7</b> |
| 971,210,366           | 11.4         | 皆増           | 0                    | 0                   | —            | —               |
| 0                     | —            | —            | 0                    | 0                   | —            | —               |
| <b>971,210,366</b>    | <b>11.4</b>  | <b>皆増</b>    | <b>0</b>             | <b>0</b>            | <b>—</b>     | <b>—</b>        |
| <b>△1,643,412,023</b> | <b>5.6</b>   | <b>22.5</b>  | <b>2,120,493,504</b> | <b>△149,566,826</b> | <b>24.3</b>  | <b>93.4</b>     |
| <b>△149,566,826</b>   | <b>25.0</b>  | <b>93.4</b>  | <b>2,270,060,330</b> | <b>△338,509,377</b> | <b>26.1</b>  | <b>87.0</b>     |
| <b>△1,792,978,849</b> | <b>30.6</b>  | <b>59.2</b>  | <b>4,390,553,834</b> | <b>△488,076,203</b> | <b>50.4</b>  | <b>90.0</b>     |

# 第 3 表 比 較

| 年 度<br>科 目               | 2 年 度                  |                       |              |              | 金 額                    |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|--------------|--------------|------------------------|
|                          | 金 額                    | 対前年度増減                | 構成比(%)       | 対前年度比(%)     |                        |
| 土 地                      | 1,980,182,504          | 0                     | 1.9          | 100.0        | 1,980,182,504          |
| 建 物                      | 1,942,694,002          | △8,420,035            | 1.9          | 99.6         | 1,951,114,037          |
| 構 築 物                    | 76,893,089,004         | 1,573,312,897         | 74.5         | 102.1        | 75,319,776,107         |
| 機 械 及 び 装 置              | 7,368,518,347          | 1,306,065,710         | 7.1          | 121.5        | 6,062,452,637          |
| 車 両 運 搬 具                | 18,133,091             | △9,244,151            | 0.0          | 66.2         | 27,377,242             |
| 工 具 器 具 及 び 備 品          | 123,191,867            | 7,628,578             | 0.1          | 106.6        | 115,563,289            |
| 建 設 仮 勘 定                | 1,231,325,779          | △607,742,741          | 1.2          | 67.0         | 1,839,068,520          |
| <b>有 形 固 定 資 産 合 計 A</b> | <b>89,557,134,594</b>  | <b>2,261,600,258</b>  | <b>86.8</b>  | <b>102.6</b> | <b>87,295,534,336</b>  |
| 橋 り ょ う 利 用 権            | 32,781,169             | 1,523,555             | 0.0          | 104.9        | 31,257,614             |
| 電 話 加 入 権                | 4,329,100              | 0                     | 0.0          | 100.0        | 4,329,100              |
| 電 気 施 設 利 用 権            | 31,155                 | △3,069                | 0.0          | 91.0         | 34,224                 |
| ダ ム 使 用 権                | 1,009,528,924          | △39,485,797           | 1.0          | 96.2         | 1,049,014,721          |
| 電 話 施 設 利 用 権            | 495,980                | △119,540              | 0.0          | 80.6         | 615,520                |
| その他の無形固定資産               | 0                      | 0                     | —            | —            | 0                      |
| <b>無 形 固 定 資 産 合 計 B</b> | <b>1,047,166,328</b>   | <b>△38,084,851</b>    | <b>1.0</b>   | <b>96.5</b>  | <b>1,085,251,179</b>   |
| <b>固 定 資 産 合 計 C=A+B</b> | <b>90,604,300,922</b>  | <b>2,223,515,407</b>  | <b>87.8</b>  | <b>102.5</b> | <b>88,380,785,515</b>  |
| 現 金 預 金                  | 9,735,831,249          | △2,036,188,110        | 9.4          | 82.7         | 11,772,019,359         |
| 未 収 金                    | 1,970,536,152          | 800,821,523           | 1.9          | 168.5        | 1,169,714,629          |
| 貸 倒 引 当 金                | △11,145,115            | 2,982,975             | 0.0          | —            | △14,128,090            |
| 貯 蔵 品                    | 37,833,046             | △921,027              | 0.0          | 97.6         | 38,754,073             |
| 前 払 金                    | 895,394,359            | 208,415,706           | 0.9          | 130.3        | 686,978,653            |
| <b>流 動 資 産 合 計 D</b>     | <b>12,628,449,691</b>  | <b>△1,024,888,933</b> | <b>12.2</b>  | <b>92.5</b>  | <b>13,653,338,624</b>  |
| <b>資 産 合 計 E=C+D</b>     | <b>103,232,750,613</b> | <b>1,198,626,474</b>  | <b>100.0</b> | <b>101.2</b> | <b>102,034,124,139</b> |
| 企 業 債                    | 23,073,344,072         | △590,038,047          | 22.4         | 97.5         | 23,663,382,119         |
| 退 職 給 付 引 当 金            | 1,293,874,313          | 42,123,559            | 1.3          | 103.4        | 1,251,750,754          |
| <b>固 定 負 債 合 計 F</b>     | <b>24,367,218,385</b>  | <b>△547,914,488</b>   | <b>23.6</b>  | <b>97.8</b>  | <b>24,915,132,873</b>  |
| 企 業 債                    | 2,242,038,047          | 77,178,293            | 2.2          | 103.6        | 2,164,859,754          |
| 未 払 金                    | 2,817,046,564          | △856,211,196          | 2.7          | 76.7         | 3,673,257,760          |
| 前 受 金                    | 0                      | 0                     | —            | —            | 0                      |
| 賞 与 引 当 金                | 79,581,000             | 2,340,000             | 0.1          | 103.0        | 77,241,000             |
| 法 定 福 利 費 引 当 金          | 15,345,000             | 529,000               | 0.0          | 103.6        | 14,816,000             |
| そ の 他 の 流 動 負 債          | 393,751,799            | △17,730,133           | 0.4          | 95.7         | 411,481,932            |
| <b>流 動 負 債 合 計 G</b>     | <b>5,547,762,410</b>   | <b>△793,894,036</b>   | <b>5.4</b>   | <b>87.5</b>  | <b>6,341,656,446</b>   |
| 長 期 前 受 金                | 28,738,267,422         | 201,944,909           | 27.8         | 100.7        | 28,536,322,513         |
| 長期前受金収益化累計額              | △15,921,673,225        | △437,656,060          | △15.4        | —            | △15,484,017,165        |
| <b>繰 延 収 益 合 計 H</b>     | <b>12,816,594,197</b>  | <b>△235,711,151</b>   | <b>12.4</b>  | <b>98.2</b>  | <b>13,052,305,348</b>  |
| <b>負 債 合 計 I=F+G+H</b>   | <b>42,731,574,992</b>  | <b>△1,577,519,675</b> | <b>41.4</b>  | <b>96.4</b>  | <b>44,309,094,667</b>  |
| <b>資 本 金 J</b>           | <b>57,523,350,664</b>  | <b>3,033,146,348</b>  | <b>55.7</b>  | <b>105.6</b> | <b>54,490,204,316</b>  |
| 受 贈 財 産 評 価 額            | 297,528,907            | 0                     | 0.3          | 100.0        | 297,528,907            |
| 国 県 補 助 金                | 339,486,925            | 0                     | 0.3          | 100.0        | 339,486,925            |
| 寄 附 金 及 び 負 担 金          | 234,339                | 0                     | 0.0          | 100.0        | 234,339                |
| <b>資 本 剰 余 金 合 計 K</b>   | <b>637,250,171</b>     | <b>0</b>              | <b>0.6</b>   | <b>100.0</b> | <b>637,250,171</b>     |
| 当年度未処分利益剰余金              | 2,340,574,786          | △257,000,199          | 2.3          | 90.1         | 2,597,574,985          |
| <b>利 益 剰 余 金 合 計 L</b>   | <b>2,340,574,786</b>   | <b>△257,000,199</b>   | <b>2.3</b>   | <b>90.1</b>  | <b>2,597,574,985</b>   |
| <b>剰 余 金 合 計 M=K+L</b>   | <b>2,977,824,957</b>   | <b>△257,000,199</b>   | <b>2.9</b>   | <b>92.1</b>  | <b>3,234,825,156</b>   |
| <b>資 本 合 計 N=J+M</b>     | <b>60,501,175,621</b>  | <b>2,776,146,149</b>  | <b>58.6</b>  | <b>104.8</b> | <b>57,725,029,472</b>  |
| <b>負 債 資 本 合 計 O=I+N</b> | <b>103,232,750,613</b> | <b>1,198,626,474</b>  | <b>100.0</b> | <b>101.2</b> | <b>102,034,124,139</b> |

(注) 構成比(%)は、負債資本合計に対する比率を示している。

# 貸 借 対 照 表

(単位 円)

| 元 年 度                 |              |              | 30 年 度                 |                      |              |              |
|-----------------------|--------------|--------------|------------------------|----------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減                | 構成比 (%)      | 対前年度比 (%)    | 金 額                    | 対前年度増減               | 構成比 (%)      | 対前年度比 (%)    |
| △7,353,772            | 1.9          | 99.6         | 1,987,536,276          | 1,161,873            | 2.0          | 100.1        |
| △90,869,428           | 1.9          | 95.5         | 2,041,983,465          | △91,315,315          | 2.0          | 95.7         |
| 1,076,637,093         | 73.8         | 101.5        | 74,243,139,014         | 2,065,096,845        | 73.7         | 102.9        |
| △168,648,874          | 5.9          | 97.3         | 6,231,101,511          | 187,608,988          | 6.2          | 103.1        |
| △7,827,510            | 0.0          | 77.8         | 35,204,752             | △9,027,429           | 0.0          | 79.6         |
| 5,432,074             | 0.1          | 104.9        | 110,131,215            | △25,158,213          | 0.1          | 81.4         |
| 102,839,259           | 1.8          | 105.9        | 1,736,229,261          | △521,065,744         | 1.7          | 76.9         |
| <b>910,208,842</b>    | <b>85.6</b>  | <b>101.1</b> | <b>86,385,325,494</b>  | <b>1,607,301,005</b> | <b>85.8</b>  | <b>101.9</b> |
| △875,627              | 0.0          | 97.3         | 32,133,241             | △875,627             | 0.0          | 97.3         |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 4,329,100              | 252,000              | 0.0          | 106.2        |
| △3,069                | 0.0          | 91.8         | 37,293                 | △3,069               | 0.0          | 92.4         |
| △39,485,797           | 1.0          | 96.4         | 1,088,500,518          | △39,485,797          | 1.1          | 96.5         |
| △176,420              | 0.0          | 77.7         | 791,940                | △206,185             | 0.0          | 79.3         |
| △152,000              | —            | 皆減           | 152,000                | △152,000             | 0.0          | 50.0         |
| <b>△40,692,913</b>    | <b>1.1</b>   | <b>96.4</b>  | <b>1,125,944,092</b>   | <b>△40,470,678</b>   | <b>1.1</b>   | <b>96.5</b>  |
| <b>869,515,929</b>    | <b>86.6</b>  | <b>101.0</b> | <b>87,511,269,586</b>  | <b>1,566,830,327</b> | <b>86.9</b>  | <b>101.8</b> |
| 159,180,545           | 11.5         | 101.4        | 11,612,838,814         | 856,331,706          | 11.5         | 108.0        |
| 242,942,225           | 1.1          | 126.2        | 926,772,404            | △234,105,333         | 0.9          | 79.8         |
| 1,295,253             | 0.0          | —            | △15,423,343            | 946,944              | 0.0          | —            |
| △4,358,630            | 0.0          | 89.9         | 43,112,703             | 2,060,260            | 0.0          | 105.0        |
| 96,658,388            | 0.7          | 116.4        | 590,320,265            | △45,253,093          | 0.6          | 92.9         |
| <b>495,717,781</b>    | <b>13.4</b>  | <b>103.8</b> | <b>13,157,620,843</b>  | <b>579,980,484</b>   | <b>13.1</b>  | <b>104.6</b> |
| <b>1,365,233,710</b>  | <b>100.0</b> | <b>101.4</b> | <b>100,668,890,429</b> | <b>2,146,810,811</b> | <b>100.0</b> | <b>102.2</b> |
| △813,459,754          | 23.2         | 96.7         | 24,476,841,873         | △284,331,151         | 24.3         | 98.9         |
| 65,099,296            | 1.2          | 105.5        | 1,186,651,458          | △12,890,395          | 1.2          | 98.9         |
| <b>△748,360,458</b>   | <b>24.4</b>  | <b>97.1</b>  | <b>25,663,493,331</b>  | <b>△297,221,546</b>  | <b>25.5</b>  | <b>98.9</b>  |
| 70,428,603            | 2.1          | 103.4        | 2,094,431,151          | 58,752,624           | 2.1          | 102.9        |
| 1,171,925,006         | 3.6          | 146.9        | 2,501,332,754          | 38,163,477           | 2.5          | 101.5        |
| △8,843,317            | —            | 皆減           | 8,843,317              | △168,224,159         | 0.0          | 5.0          |
| 2,068,000             | 0.1          | 102.8        | 75,173,000             | 2,530,000            | 0.1          | 103.5        |
| 509,000               | 0.0          | 103.6        | 14,307,000             | 628,000              | 0.0          | 104.6        |
| 107,149,128           | 0.4          | 135.2        | 304,332,804            | △14,225,844          | 0.3          | 95.5         |
| <b>1,343,236,420</b>  | <b>6.2</b>   | <b>126.9</b> | <b>4,998,420,026</b>   | <b>△82,375,902</b>   | <b>5.0</b>   | <b>98.4</b>  |
| 70,127,994            | 28.0         | 100.2        | 28,466,194,519         | 286,900,126          | 28.3         | 101.0        |
| △469,902,015          | △15.2        | —            | △15,014,115,150        | △378,656,424         | △14.9        | —            |
| <b>△399,774,021</b>   | <b>12.8</b>  | <b>97.0</b>  | <b>13,452,079,369</b>  | <b>△91,756,298</b>   | <b>13.4</b>  | <b>99.3</b>  |
| 195,101,941           | 43.4         | 100.4        | 44,113,992,726         | △471,353,746         | 43.8         | 98.9         |
| <b>2,963,110,618</b>  | <b>53.4</b>  | <b>105.8</b> | <b>51,527,093,698</b>  | <b>3,106,240,760</b> | <b>51.2</b>  | <b>106.4</b> |
| 0                     | 0.3          | 100.0        | 297,528,907            | 0                    | 0.3          | 100.0        |
| 0                     | 0.3          | 100.0        | 339,486,925            | 0                    | 0.3          | 100.0        |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 234,339                | 0                    | 0.0          | 100.0        |
| <b>0</b>              | <b>0.6</b>   | <b>100.0</b> | <b>637,250,171</b>     | <b>0</b>             | <b>0.6</b>   | <b>100.0</b> |
| △1,792,978,849        | 2.5          | 59.2         | 4,390,553,834          | △488,076,203         | 4.4          | 90.0         |
| <b>△1,792,978,849</b> | <b>2.5</b>   | <b>59.2</b>  | <b>4,390,553,834</b>   | <b>△488,076,203</b>  | <b>4.4</b>   | <b>90.0</b>  |
| △1,792,978,849        | 3.2          | 64.3         | 5,027,804,005          | △488,076,203         | 5.0          | 91.2         |
| 1,170,131,769         | 56.6         | 102.1        | 56,554,897,703         | 2,618,164,557        | 56.2         | 104.9        |
| <b>1,365,233,710</b>  | <b>100.0</b> | <b>101.4</b> | <b>100,668,890,429</b> | <b>2,146,810,811</b> | <b>100.0</b> | <b>102.2</b> |

第 4 表 經 營

| 区 分     |                            | 算 式                                                                                     | 単位 | 2 年 度 |        |
|---------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|         |                            |                                                                                         |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 構 成 比 率 | 固 定 資 産 構 成 比 率            | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$                                        | %  | 87.8  | 1.2    |
|         | 流 動 資 産 構 成 比 率            | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$                                        | %  | 12.2  | △1.2   |
|         | 固 定 負 債 構 成 比 率            | $\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 23.6  | △0.8   |
|         | 流 動 負 債 構 成 比 率            | $\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 5.4   | △0.8   |
|         | 自 己 資 本 構 成 比 率            | $\frac{\text{自 己 資 本}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 71.0  | 1.6    |
| 財 務 比 率 | 流 動 資 産 対 固 定 資 産 比 率      | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{固 定 資 産}} \times 100$                                      | %  | 13.9  | △1.5   |
|         | 固 定 比 率                    | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 123.6 | △1.3   |
|         | 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率      | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$                     | %  | 92.8  | 0.4    |
|         | 流 動 比 率                    | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                                      | %  | 227.6 | 12.3   |
|         | 酸 性 試 験 比 率<br>( 当 座 比 率 ) | $\frac{\text{現 金 預 金} + (\text{未 収 金} - \text{貸 倒 引 当 金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$  | %  | 210.8 | 6.9    |
|         | 現 金 比 率                    | $\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                                      | %  | 175.5 | △10.1  |
|         | 負 債 比 率                    | $\frac{\text{負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                          | %  | 58.3  | △4.3   |
|         | 固 定 負 債 比 率                | $\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 33.2  | △2.0   |
|         | 流 動 負 債 比 率                | $\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 7.6   | △1.4   |
| 回 転 率   | 総 資 本 回 転 率                | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 総 資 本}}$                          | 回  | 0.1   | 0.0    |
|         | 経 営 資 本 回 転 率              | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}}$                        | 回  | 0.1   | 0.0    |
|         | 自 己 資 本 回 転 率              | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}}$                        | 回  | 0.1   | 0.0    |
|         | 固 定 資 産 回 転 率              | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 固 定 資 産}}$                        | 回  | 0.1   | 0.0    |
|         | 流 動 資 産 回 転 率              | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 流 動 資 産}}$                        | 回  | 0.6   | 0.0    |
|         | 未 収 金 回 転 率                | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 営 業 未 収 金}}$                      | 回  | 27.0  | 0.8    |
|         | 貯 蔵 品 回 転 率                | $\frac{\text{当 期 払 出 高}}{\text{平 均 貯 蔵 品}}$                                             | 回  | 0.6   | △0.5   |
|         | 減 価 償 却 率                  | $\frac{\text{当 年 度 減 価 償 却 費}}{\text{期 末 償 却 資 産} + \text{当 年 度 減 価 償 却 費}} \times 100$ | %  | 3.9   | △0.1   |

# 分 析 比 率 表

| 元 年 度 |        | 30 年 度 |        | 説 明                                                                                                     |
|-------|--------|--------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率    | 対前年度増減 |                                                                                                         |
| 86.6  | △0.3   | 86.9   | △0.3   | 総資産に対する固定資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、比率が低い方が機動的な経営が可能である。                                   |
| 13.4  | 0.3    | 13.1   | 0.3    | 総資産に対する流動資産の占める割合であり、流動資産構成比率が大であれば、流動性が良好であるといえる。                                                      |
| 24.4  | △1.1   | 25.5   | △0.9   | 総資本とこれを構成する固定負債の占める割合を示す。比率は、低いほどよい。                                                                    |
| 6.2   | 1.2    | 5.0    | △0.2   | 総資本とこれを構成する流動負債の占める割合を示す。                                                                               |
| 69.4  | △0.1   | 69.5   | 1.0    | 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定している。                                                         |
| 15.4  | 0.4    | 15.0   | 0.4    | 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。                                                                  |
| 124.9 | △0.1   | 125.0  | △2.4   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるという企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                                                |
| 92.4  | 0.9    | 91.5   | △0.5   | 固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。低いほど安定性が高い。   |
| 215.3 | △47.9  | 263.2  | 15.6   | 1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するもの。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上である（100%が最低限度）。 |
| 203.9 | △46.7  | 250.6  | 16.4   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                                       |
| 185.6 | △46.7  | 232.3  | 20.6   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、流動資産のうち、現金預金による即時払い能力を見るものである。比率は、20%以上が望ましい。                                     |
| 62.6  | △0.4   | 63.0   | △3.1   | 自己資本に対する負債の割合を示す比率で、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、比率は、100%を理想値として、これ以下が望ましい。                          |
| 35.2  | △1.5   | 36.7   | △1.8   | 負債比率の補助比率である。負債比率が100%を超える場合であっても、負債の良否を判定する必要があるため、流動負債比率は、75%以下を標準比率としている。                            |
| 9.0   | 1.9    | 7.1    | △0.4   |                                                                                                         |
| 0.1   | 0.0    | 0.1    | 0.0    | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。総資本の活動能力を示すもので、この比率が高いほど総資本が十分利活用され、営業活動が活発なことを示す。                        |
| 0.1   | 0.0    | 0.1    | 0.0    | 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよい。                                              |
| 0.1   | 0.0    | 0.1    | 0.0    | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。自己資本活動能力を示すもので、この比率が高いほど自己資本が十分活用されていることを示す。                                |
| 0.1   | 0.0    | 0.1    | 0.0    | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。比率が高いほど固定資産利用が効率的に行われていることを表す。                       |
| 0.6   | △0.1   | 0.7    | 0.0    | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。                                              |
| 26.2  | △1.4   | 27.6   | △2.4   | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。数値が大きいほど回収速度が良好である。                                    |
| 1.1   | 0.2    | 0.9    | △0.4   | 貯蔵品を使用し、これを補充する速度を示す。数値が大きいほど貯蔵品に対する投下資本が少なく、貯蔵品の管理が良好である。                                              |
| 4.0   | 0.1    | 3.9    | 0.1    | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況をみるためのものである。                    |

| 区 分         |                              | 算 式                                                                                          | 単位 | 2 年 度 |        |
|-------------|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|             |                              |                                                                                              |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 収<br>益<br>率 | 総 収 益 対<br>総 費 用 比 率         | $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$                                               | %  | 123.7 | 18.3   |
|             | 経 常 収 益 対<br>経 常 費 用 比 率     | $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$                                           | %  | 118.6 | 0.2    |
|             | 営 業 収 益 対<br>営 業 費 用 比 率     | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用} - \text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$ | %  | 116.4 | 0.3    |
|             | 営 業 利 益 対<br>営 業 収 益 比 率     | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                           | %  | 14.0  | 0.2    |
|             | 経 常 利 益 対<br>経 常 収 益 比 率     | $\frac{\text{経 常 利 益}}{\text{経 常 収 益}} \times 100$                                           | %  | 15.7  | 0.1    |
|             | 純 利 益 対<br>総 収 益 比 率         | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{総 収 益}} \times 100$                                         | %  | 19.2  | 14.1   |
|             | 総 資 本 利 益 率                  | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{平 均 総 資 本}} \times 100$                                   | %  | 1.4   | 0.0    |
|             | 経 営 資 本 営 業 利 益 率            | $\frac{\text{当 年 度 営 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$                                 | %  | 1.2   | 0.0    |
|             | 自 己 資 本 利 益 率                | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}} \times 100$                                   | %  | 2.6   | 1.9    |
|             | 売 上 高 収 益 率                  | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                     | %  | 17.1  | 0.1    |
| そ<br>の<br>他 | 利 子 負 担 率                    | $\frac{\text{支 払 利 息}}{\text{企 業 債} + \text{他 会 計 借 入 金} + \text{一 時 借 入 金}} \times 100$     | %  | 1.8   | △0.1   |
|             | 企 業 債 償 還 額 対<br>償 還 財 源 比 率 | $\frac{\text{企 業 債 償 還 額}}{\text{減 価 償 却 額} + \text{当 年 度 純 利 益}} \times 100$                | %  | 40.0  | △12.6  |

(注) 算式に用いた用語の主なものは、次のとおりである。

- ・総資産＝固定資産＋流動資産
- ・総資本＝負債＋資本＝総資産
- ・自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- ・平均＝（期首＋期末）／2
- ・経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）
- ・償却資産＝有形固定資産（償却未済額）＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権
- ・総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- ・総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- ・経常利益＝経常収益－経常費用
- ・経常収益＝営業収益＋営業外収益
- ・経常費用＝営業費用＋営業外費用
- ・支払利息＝支払利息＋企業債手数料及び取扱諸費
- ・企業債償還額＝企業債償還金－借換債

| 元 年 度 |        | 30 年 度 |        | 説 明                                                                                     |
|-------|--------|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率    | 対前年度増減 |                                                                                         |
| 105.4 | △22.8  | 128.2  | △2.5   | 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。                                                 |
| 118.4 | △8.3   | 126.7  | △4.0   | 経常収益（営業収益＋営業外収益）と経常費用（営業費用＋営業外費用）を対比したもので、経常的な収益と費用の関連を示すものである。                         |
| 116.1 | △8.9   | 125.0  | △4.9   | 業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。この比率が高いほど良いとされている。 |
| 13.8  | △6.1   | 19.9   | △3.0   | 営業収益に対する営業利益の割合を示すものである。比率は、高いほど良好である。                                                  |
| 15.6  | △5.5   | 21.1   | △2.4   | 経常収益に対する経常利益の割合を示すものである。                                                                |
| 5.1   | △16.9  | 22.0   | △1.5   | 総収益のうち、最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。                                                 |
| 1.4   | △0.6   | 2.0    | △0.3   | 企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。企業の収益性を示し、この比率が高いほど企業の成績が良好であることを示す。            |
| 1.2   | △0.6   | 1.8    | △0.3   | 経営資本を用いて、どれだけの営業利益を生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよい。                                             |
| 0.7   | △2.4   | 3.1    | △0.3   | 投下した自己資本の収益力を測定するものである。                                                                 |
| 17.0  | △6.1   | 23.1   | △2.6   | 売上高（営業収益）に占める経常利益の割合を示すものである。                                                           |
| 1.9   | △0.1   | 2.0    | △0.1   | 損益計算書が示す企業債利子を貸借対照表に示された負債と比較することにより、利率を計算したものである。比率が低いほど低廉な資金を使用していることになる。             |
| 52.6  | 15.9   | 36.7   | △0.4   | 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益の合計額を比較したもので、比率が低いほど償還能力が高い。                             |





# いわき市病院事業会計



## 1 事業の概況

### (1) 業務量の実績

| 区 分             | 2 年 度<br>①       | 元 年 度<br>②       | 増 減<br>①－②＝③      | 増減率(%)<br>③/②    |
|-----------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|
| 年 間 延 患 者 数 (人) | 373,399<br>(452) | 425,256<br>(700) | △51,857<br>(△248) | △12.2<br>(△35.4) |
| 入 院 患 者 数 (人)   | 160,248<br>(0)   | 186,227<br>(0)   | △25,979<br>(0)    | △14.0<br>(－)     |
| 1 日 平 均 (人)     | 439<br>(0.0)     | 509<br>(0.0)     | △70<br>(0.0)      | △13.8<br>(－)     |
| 外 来 患 者 数 (人)   | 213,151<br>(452) | 239,029<br>(700) | △25,878<br>(△248) | △10.8<br>(△35.4) |
| 1 日 平 均 (人)     | 877<br>(1.9)     | 996<br>(2.9)     | △119<br>(△1.0)    | △11.9<br>(△34.5) |
| 入院患者診療実日数(日)    | 365              | 366              | △1                | △0.3             |
| 外来患者診療実日数(日)    | 243              | 240              | 3                 | 1.3              |

※ ( ) 内は、人間ドックの数値を外書きしている。

年間延患者数(人間ドックの数値を除く。)は、37万3,399人で、前年度と比較して5万1,857人(12.2%)減少している。その内訳は、入院患者数が16万248人で、前年度と比較して2万5,979人(14.0%)の減、外来患者数が21万3,151人で、前年度と比較して2万5,878人(10.8%)の減となっている。

入院患者数については、産婦人科を含む3診療科で増加したものの、多くの診療科で減少となった。減少した主な診療科は、消化器内科であり、前年度と比較すると4,731人の減となっている。

また、外来患者数については、産婦人科で増加したものの、それ以外の診療科で減少となった。減少した主な診療科は整形外科であり、前年度と比較すると5,287人の減となっている。

入院及び外来患者数が前年度と比較して1,000人以上の増減があった診療科は、次ページのとおりである。

○ 主な診療科別患者増減数

(単位 人・%)

| 区分           | 診療科 |        | 患者数    |        | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|--------------|-----|--------|--------|--------|--------------|------------|
|              |     |        | 2年度①   | 元年度②   |              |            |
| 入院<br>減<br>少 |     | 消化器内科  | 19,245 | 23,976 | △4,731       | △19.7      |
|              |     | 外科     | 16,224 | 19,328 | △3,104       | △16.1      |
|              |     | 循環器内科  | 20,972 | 23,580 | △2,608       | △11.1      |
|              |     | 内科     | 16,422 | 18,853 | △2,431       | △12.9      |
|              |     | 脳神経外科  | 6,542  | 8,964  | △2,422       | △27.0      |
|              |     | 小児内科   | 4,463  | 6,818  | △2,355       | △34.5      |
|              |     | 整形外科   | 29,792 | 31,586 | △1,794       | △5.7       |
|              |     | 歯科口腔外科 | 1,372  | 2,927  | △1,555       | △53.1      |
|              |     | 救急科    | 6,535  | 7,827  | △1,292       | △16.5      |
|              |     | 眼科     | 373    | 1,599  | △1,226       | △76.7      |
| 外来<br>減<br>少 |     | 整形外科   | 36,572 | 41,859 | △5,287       | △12.6      |
|              |     | 小児内科   | 18,617 | 23,856 | △5,239       | △22.0      |
|              |     | 歯科口腔外科 | 9,646  | 13,400 | △3,754       | △28.0      |
|              |     | 内科     | 20,851 | 23,291 | △2,440       | △10.5      |
|              |     | 眼科     | 9,160  | 11,308 | △2,148       | △19.0      |
|              |     | 消化器内科  | 12,715 | 14,441 | △1,726       | △12.0      |

## (2) 施設利用状況

### ① 病床利用率

(単位 %)

| 区 分                   | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度 | 増 減<br>①－② | ※<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                                  |
|-----------------------|----------|----------|------|------------|-----------------|------------------------------------------------------|
| 一 般 病 床<br>(病床数：679床) | 63.9     | 74.9     | 72.2 | △11.0      | 81.4            | $\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延稼働病床数}} \times 100$ |
| 結 核 病 床<br>(病床数：15床)  | 14.4     | 0.0      | 0.0  | 14.4       | 26.4            |                                                      |
| 感 染 症 病 床<br>(病床数：6床) | 50.3     | 1.5      | 0.0  | 48.8       | 3.4             |                                                      |

※ 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）における市（令和3年3月31日現在で政令指定都市である市を除く。）が経営している同規模病院（一般病床数が500床以上の病院：23病院）の値を用いて算定した令和元年度の平均を表す。

一般病床の病床利用率は、63.9%で、前年度と比較して11.0ポイント低下している。これは、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ病床を常時確保したことや、国の方針に基づき、医師が緊急を要しないと判断した手術や検査を延期したこと等により、年間延入院患者数が減となったことによるものである。結核病床の病床利用率は、14.4%で、前年度と比較して皆増となっている。また、感染症病床の病床利用率は、50.3%で、前年度と比較して48.8ポイント上昇している。これは、結核病床及び感染症病床ともに、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れたことによるものである。

感染症指定医療機関等の役割を担う当センターにおいては、新型コロナウイルス感染症が流行する中、病床利用率の向上を図ることは厳しい状況が続いている。今後、この状態が解消された場合においては、地域医療機関との連携の強化を図り、紹介患者（新規患者）の受入れを増やすなど、病床利用率向上に向けた取組みを推進することが求められる。

### ② 医療センター看護専門学校の状況

学生数は、121人（令和3年3月31日現在）で、総定員120人より1人多い状況である。

なお、令和3年3月に卒業した卒業生40人のうち、31人がいわき市医療センターに採用されている。

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収益的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①       | 決算額<br>②       | 増 減<br>②－①    | 執行率<br>②/① |
|-----------|----------------|----------------|---------------|------------|
| 医 業 収 益   | 17,552,471,000 | 17,325,377,645 | △227,093,355  | 98.7       |
| 医 業 外 収 益 | 5,335,592,000  | 6,982,590,322  | 1,646,998,322 | 130.9      |
| 看護専門学校収益  | 148,426,000    | 144,011,455    | △4,414,545    | 97.0       |
| 特 別 利 益   | 396,034,000    | 386,378,805    | △9,655,195    | 97.6       |
| 合 計       | 23,432,523,000 | 24,838,358,227 | 1,405,835,227 | 106.0      |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、46,036,936円である。

#### 収益的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①       | 決算額<br>②       | 不用額<br>①－②  | 執行率<br>②/① |
|-----------|----------------|----------------|-------------|------------|
| 医 業 費 用   | 23,682,650,000 | 23,073,074,991 | 609,575,009 | 97.4       |
| 医 業 外 費 用 | 173,915,000    | 151,119,075    | 22,795,925  | 86.9       |
| 看護専門学校費用  | 165,802,000    | 161,385,254    | 4,416,746   | 97.3       |
| 特 別 損 失   | 337,354,000    | 321,966,601    | 15,387,399  | 95.4       |
| 予 備 費     | 10,000,000     | 0              | 10,000,000  | 0.0        |
| 合 計       | 24,369,721,000 | 23,707,545,921 | 662,175,079 | 97.3       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、325,732,337円である。

#### ① 収益的収入

予算額234億3,252万3,000円に対し、決算額が248億3,835万8,227円（執行率106.0%）で、予算額を14億583万5,227円上回っている。

なお、医業外収益は、県支出金、他会計負担金、長期前受金戻入（長期前受金を減価償却等に併せて収益化）などであり、特別利益は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した利益で、過年度損益修正益及びその他特別利益である。

#### ② 収益的支出

予算額243億6,972万1,000円に対し、決算額が237億754万5,921円（執行率97.3%）で、6億6,217万5,079円の不用額が生じている。不用額の主なものは、医業費用中の材料費及び経費である。

なお、医業外費用は、企業債利息、保育所費などであり、特別損失は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した損失で、過年度損益修正損及びその他特別損失である。

## (2) 資本的収入及び支出

### 資本的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 増 減<br>②－①   | 執行率<br>②/① |
|-----------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 企 業 債     | 2,445,600,000 | 2,219,500,000 | △226,100,000 | 90.8       |
| 出 資 金     | 4,237,000     | 4,236,759     | △241         | 100.0      |
| 負 担 金     | 991,604,695   | 995,796,846   | 4,192,151    | 100.4      |
| 他会計補助金    | 35,250,000    | 36,660,000    | 1,410,000    | 104.0      |
| 貸付金返還金    | 816,000       | 816,000       | 0            | 100.0      |
| 寄 附 金     | 50,000        | 50,000        | 0            | 100.0      |
| 基金繰入金     | 34,929,000    | 34,929,219    | 219          | 100.0      |
| 国 県 補 助 金 | 84,190,000    | 100,896,200   | 16,706,200   | 119.8      |
| 合 計       | 3,596,676,695 | 3,392,885,024 | △203,791,671 | 94.3       |

### 資本的支出

(単位 円・%)

| 区 分                | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 翌年度繰越額<br>③ | 不用額<br>①－②－③ | 執行率<br>②/① |
|--------------------|---------------|---------------|-------------|--------------|------------|
| 建 設 改 良 費          | 2,785,027,136 | 2,660,611,095 | 0           | 124,416,041  | 95.5       |
| 企業債償還金             | 1,737,365,000 | 1,737,364,481 | 0           | 519          | 100.0      |
| 他会計長期<br>借入金償還金    | 40,000,000    | 40,000,000    | 0           | 0            | 100.0      |
| 貸 付 金              | 74,664,000    | 74,664,000    | 0           | 0            | 100.0      |
| そ の 他<br>資 本 的 支 出 | 236,057       | 236,057       | 0           | 0            | 100.0      |
| 予 備 費              | 254,196       | 0             | 0           | 254,196      | 0.0        |
| 合 計                | 4,637,546,389 | 4,512,875,633 | 0           | 124,670,756  | 97.3       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、188,912,735円である。

#### ① 資本的収入

予算額35億9,667万6,695円に対し、決算額が33億9,288万5,024円（執行率94.3%）で、予算額を2億379万1,671円下回っている。これは、主に新病院建設事業及び医療機器整備事業に係る企業債の減によるものである。

#### ② 資本的支出

前年度からの繰越額10億2,627万1,389円を含めた予算額46億3,754万6,389円に対し、決算額が45億1,287万5,633円（執行率97.3%）で、1億2,467万756円の不用額が生じている。

不用額の主なものは、建設改良費における、新病院建設事業の完了に伴う工事請負費の残である。

### ③ 資本的収支における不足額の補填財源状況

資本的収入額33億9,288万5,024円に対し、資本的支出額が45億1,287万5,633円で、不足額が11億1,999万609円となるが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額681万9,360円、過年度分損益勘定留保資金11億1,317万1,249円で補填している。

資本的収支における不足額の補填財源状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分                    |      | 補填可能額          |               | 当年度補填額<br>③   | 2年度末残高<br>(翌年度繰越額)<br>①+②-③ |
|------------------------|------|----------------|---------------|---------------|-----------------------------|
|                        |      | 繰越額<br>①       | 当年度発生額<br>②   |               |                             |
| 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額 |      | 0              | 6,819,360     | 6,819,360     | 0                           |
| 損益勘定<br>留保資金           | 過年度分 | 10,402,649,361 |               | 1,113,171,249 | 9,289,478,112               |
|                        | 当年度分 |                | 2,212,728,174 | 0             | 2,212,728,174               |
|                        | 計    | 10,402,649,361 | 2,212,728,174 | 1,113,171,249 | 11,502,206,286              |
| 合 計                    |      | 10,402,649,361 | 2,219,547,534 | 1,119,990,609 | 11,502,206,286              |



### 3 経営成績

#### 比較損益計算書

(単位 円・%)

| 科 目                                | 2 年 度<br>①     | 元 年 度<br>②     | 増 減<br>①－②＝③   | 増減率<br>③/② |
|------------------------------------|----------------|----------------|----------------|------------|
| 経 常 収 益 A                          | 24,406,198,257 | 22,904,652,234 | 1,501,546,023  | 6.6        |
| 医 業 収 益                            | 17,285,373,148 | 18,729,845,200 | △1,444,472,052 | △7.7       |
| 医 業 外 収 益                          | 6,976,888,079  | 4,033,779,526  | 2,943,108,553  | 73.0       |
| 看護専門学校収益                           | 143,937,030    | 141,027,508    | 2,909,522      | 2.1        |
| 経 常 費 用 B                          | 23,346,385,668 | 23,836,206,350 | △489,820,682   | △2.1       |
| 医 業 費 用                            | 22,247,023,106 | 22,790,010,673 | △542,987,567   | △2.4       |
| 医 業 外 費 用                          | 940,855,340    | 890,372,008    | 50,483,332     | 5.7        |
| 看護専門学校費用                           | 158,507,222    | 155,823,669    | 2,683,553      | 1.7        |
| 経 常 損 益 C=A-B                      | 1,059,812,589  | △ 931,554,116  | 1,991,366,705  | —          |
| 特 別 利 益 D                          | 386,123,034    | 8,769,915      | 377,353,119    | 4,302.8    |
| 特 別 損 失 E                          | 321,942,677    | 38,738,408     | 283,204,269    | 731.1      |
| 総 収 益 F=A+D                        | 24,792,321,291 | 22,913,422,149 | 1,878,899,142  | 8.2        |
| 総 費 用 G=B+E                        | 23,668,328,345 | 23,874,944,758 | △206,616,413   | △0.9       |
| 当 年 度 純 損 益 H=F-G                  | 1,123,992,946  | △ 961,522,609  | 2,085,515,555  | —          |
| 前 年 度 繰 越 欠 損 金                    | 8,031,375,603  | 7,069,852,994  | 961,522,609    | 13.6       |
| 当 年 度 未 処 理 欠 損 金<br>( 累 積 欠 損 金 ) | 6,907,382,657  | 8,031,375,603  | △1,123,992,946 | △14.0      |

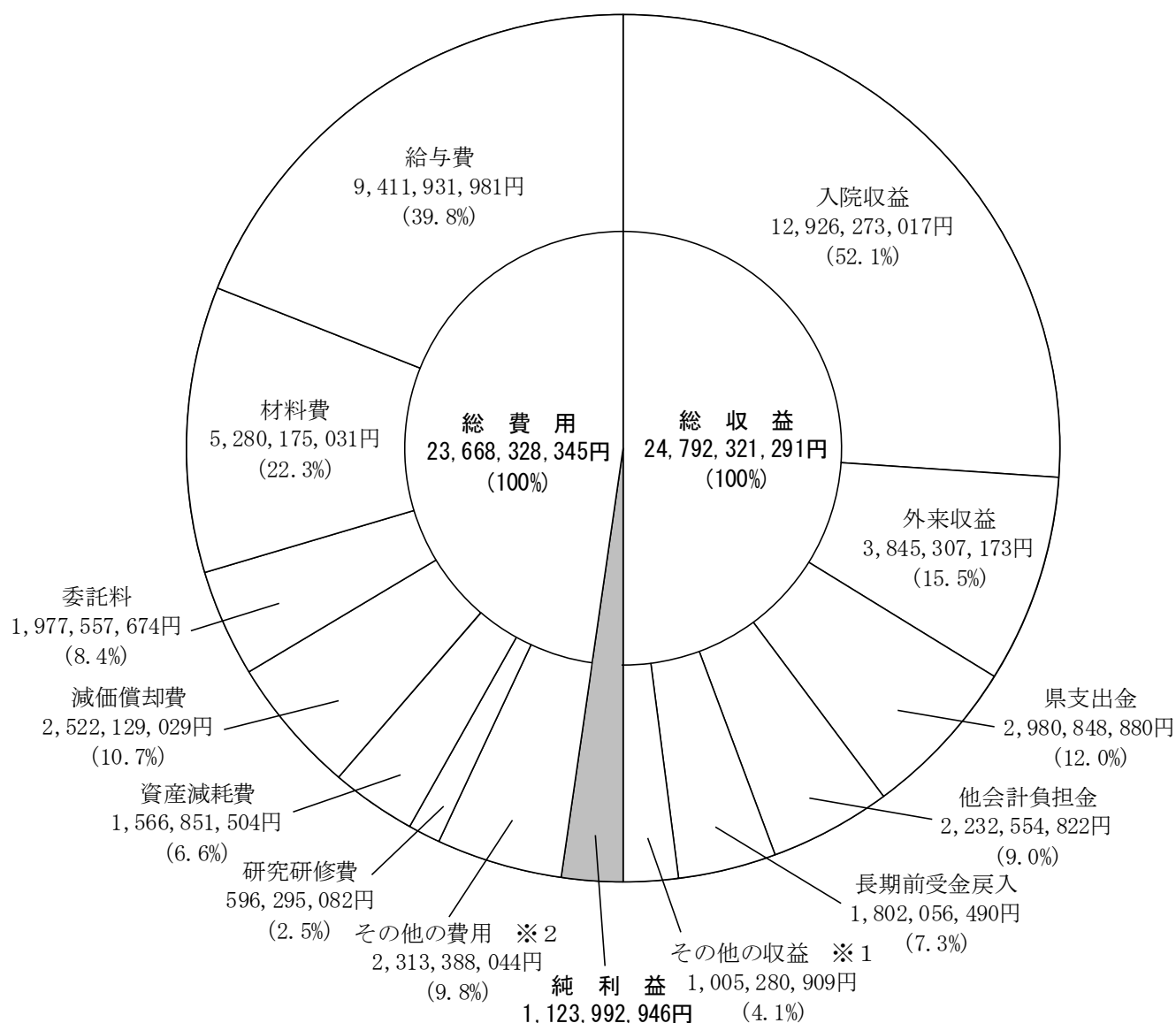
#### (1) 損益

経常収益244億619万8,257円に対し、経常費用が233億4,638万5,668円で、差引き10億5,981万2,589円の経常利益となる。これに特別利益及び特別損失を加えると、総収益247億9,232万1,291円に対し、総費用が236億6,832万8,345円で、差引き11億2,399万2,946円の純利益となっている。

また、前年度繰越欠損金80億3,137万5,603円に当年度純利益を加えた結果、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、69億738万2,657円となっている。

なお、総収益及び総費用の構成は、次のとおりである。

○ 総収益及び総費用の構成



※1 その他の収益は、「入院収益及び外来収益を除いた医業収益（513,792,958円）」、「県支出金、他会計負担金及び長期前受金戻入を除いた医業外収益（87,921,229円）」、「他会計負担金及び長期前受金戻入を除いた看護専門学校収益（17,443,688円）」及び「特別利益（386,123,034円）」である。

※2 その他の費用は、「医業費用のうち、委託料を除いた経費（1,053,513,174円）」、「医業外費用のうち、保育所費の給料、手当、法定福利費を除いた費用及び駐車場管理費の委託料を除いた費用（916,698,492円）」、「看護専門学校費用のうち、委託料を除いた経費（21,233,701円）」及び「特別損失（321,942,677円）」である。

## (2) 収益

### ① 医業収益

決算額は、172億8,537万3,148円で、前年度と比較して14億4,447万2,052円（7.7%）減少している。これは、主に新型コロナウイルス感染症患者の受入れ病床の常時確保や診療制限及び外来患者の受診控え等から、前年度に比べ患者数が減となったことにより、入院収益及び外来収益が減少したことによるものである。

### ② 医業外収益

決算額は、69億7,688万8,079円で、前年度と比較して29億4,310万8,553円（73.0%）増加している。これは、主に新型コロナウイルス感染症患者等を受け入れるための病床確保料（空床補償）等の県支出金の増によるものである。

### ③ 看護専門学校収益

決算額は、1億4,393万7,030円で、前年度と比較して290万9,522円（2.1%）増加している。これは、主に他会計負担金の増によるものである。

### ④ 特別利益

決算額は、3億8,612万3,034円で、前年度と比較して3億7,735万3,119円（4,302.8%）増加している。これは、主に新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の代理受領に伴うその他特別利益の増によるものである。

## (3) 患者1人1日当たりの入院収益及び外来収益

患者1人1日当たりの入院収益及び外来収益の状況は、次のとおりである。

（単位 円・人・%）

| 区 分                  | 2 年 度<br>①     | 元 年 度<br>②     | 増 減<br>①－②＝③   | 増減率<br>③/② |
|----------------------|----------------|----------------|----------------|------------|
| 診 療 収 益              | 16,771,580,190 | 18,137,076,940 | △1,365,496,750 | △7.5       |
| 入 院 収 益              | 12,926,273,017 | 14,098,412,203 | △1,172,139,186 | △8.3       |
| 外 来 収 益              | 3,845,307,173  | 4,038,664,737  | △193,357,564   | △4.8       |
| 年 間 延 患 者 数          | 373,399        | 425,256        | △51,857        | △12.2      |
| 入 院 患 者              | 160,248        | 186,227        | △25,979        | △14.0      |
| 外 来 患 者              | 213,151        | 239,029        | △25,878        | △10.8      |
| 1 人 1 日 当 たり 入 院 収 益 | 80,664         | 75,706         | 4,958          | 6.5        |
| 1 人 1 日 当 たり 外 来 収 益 | 18,040         | 16,896         | 1,144          | 6.8        |

※ 入院・外来患者数は、人間ドックを除いている。

患者1人1日当たりの入院収益は、8万664円で、前年度と比較して4,958円（6.5%）増加

している。

また、患者1人1日当たりの外来収益は、1万8,040円で、前年度と比較して1,144円(6.8%)増加しており、平成17年度以降16年連続の増となっている。

#### (4) 費用

##### ① 医業費用

決算額は、222億4,702万3,106円で、前年度と比較して5億4,298万7,567円(2.4%)減少している。これは、主に新型コロナウイルス感染症の影響により、入院、外来とも患者数が減少したことに伴う材料費の減によるものである。

##### ② 医業外費用

決算額は、9億4,085万5,340円で、前年度と比較して5,048万3,332円(5.7%)増加している。これは、主に委託料や貯蔵品購入費の増及び消費税率の引上げによる控除対象外消費税額の増加に伴う雑損失の増によるものである。

##### ③ 看護専門学校費用

決算額は、1億5,850万7,222円で、前年度と比較して268万3,553円(1.7%)増加している。これは、主に給与費の増によるものである。

##### ④ 特別損失

決算額は、3億2,194万2,677円で、前年度と比較して2億8,320万4,269円(731.1%)増加している。これは、主に新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の給付に伴うその他特別損失の増によるものである。

## (5) 経常費用の構成

(単位 円・%)

| 科 目                      | 2 年度①          |       | 元年度②           |       | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|--------------------------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|------------|
|                          | 金 額            | 構成比   | 金 額            | 構成比   |              |            |
| 給 与 費                    | 9,411,931,981  | 40.3  | 9,395,349,798  | 39.4  | 16,582,183   | 0.2        |
| 給 料                      | 4,317,752,011  | 18.5  | 3,799,683,417  | 15.9  | 518,068,594  | 13.6       |
| 手 当                      | 2,758,448,797  | 11.8  | 2,481,217,519  | 10.4  | 277,231,278  | 11.2       |
| 賃 金                      | 0              | 0.0   | 832,290,071    | 3.5   | △832,290,071 | 皆減         |
| 法 定 福 利 費                | 1,255,348,597  | 5.4   | 1,217,864,401  | 5.1   | 37,484,196   | 3.1        |
| 退 職 給 付 費                | 457,563,576    | 2.0   | 456,927,390    | 1.9   | 636,186      | 0.1        |
| 賞 与 引 当 金<br>繰 入 額       | 523,296,000    | 2.2   | 511,717,000    | 2.1   | 11,579,000   | 2.3        |
| 法 定 福 利 費<br>引 当 金 繰 入 額 | 99,523,000     | 0.4   | 95,650,000     | 0.4   | 3,873,000    | 4.0        |
| 材 料 費                    | 5,280,175,031  | 22.6  | 5,768,015,044  | 24.2  | △487,840,013 | △8.5       |
| 光 熱 水 費                  | 319,301,153    | 1.4   | 352,213,130    | 1.5   | △32,911,977  | △9.3       |
| 修 繕 費                    | 102,559,486    | 0.4   | 59,707,260     | 0.3   | 42,852,226   | 71.8       |
| 賃 借 料                    | 272,528,521    | 1.2   | 296,237,415    | 1.2   | △23,708,894  | △8.0       |
| 委 託 料                    | 1,977,557,674  | 8.5   | 1,668,976,015  | 7.0   | 308,581,659  | 18.5       |
| 減 価 償 却 費                | 2,522,129,029  | 10.8  | 2,659,662,035  | 11.2  | △137,533,006 | △5.2       |
| 資 産 減 耗 費                | 1,566,851,504  | 6.7   | 1,783,232,062  | 7.5   | △216,380,558 | △12.1      |
| 研 究 研 修 費                | 596,295,082    | 2.6   | 582,124,174    | 2.4   | 14,170,908   | 2.4        |
| 支 払 利 息                  | 84,922,541     | 0.4   | 110,662,347    | 0.5   | △25,739,806  | △23.3      |
| そ の 他                    | 1,212,133,666  | 5.2   | 1,160,027,070  | 4.9   | 52,106,596   | 4.5        |
| 合 計                      | 23,346,385,668 | 100.0 | 23,836,206,350 | 100.0 | △489,820,682 | △2.1       |

対前年度増減額が大きかった経常費用は、次のとおりである。

### ① 材料費

決算額は、52億8,017万5,031円で、費用の22.6%を占め、前年度と比較して4億8,784万13円（8.5%）減少している。これは、主に新型コロナウイルス感染症の影響により患者数が減少したことに伴う薬品費や診療材料費の減によるものである。

### ② 委託料

決算額は、19億7,755万7,674円で、費用の8.5%を占め、前年度と比較して3億858万1,659円（18.5%）増加している。これは、主に無償保証期間の終了に伴う平成30年度購入機器に係る保守点検業務委託料の増によるものである。

### ③ 減価償却費

決算額は、25億2,212万9,029円で、前年度と比較して1億3,753万3,006円（5.2%）減少している。これは、主に、旧病院施設の除却が進み、減価償却の対象物が減少したことによるものである。

### ④ 資産減耗費

決算額は、15億6,685万1,504円で、前年度と比較して2億1,638万558円（12.1%）減少している。これは、主に、旧病院施設に係る解体工事対象物が減少したことによるものである。

## (6) 給与費と労働生産性

職員1人当たりの平均給与等は、次のとおりである。

（単位 円）

| 区 分        | 2年度<br>①   | 元年度<br>②   | 30年度       | 増 減<br>①－② | ※4<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                                       |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------------|-----------------------------------------------------------|
| ※1<br>平均給与 | 7,324,936  | 7,811,015  | 7,632,414  | △486,079   | 8,723,072        | $\frac{\text{給与費}^{\text{※2}}}{\text{年間延職員数}} \times 12$  |
| 労働生産性      | 13,622,150 | 15,781,361 | 15,454,497 | △2,159,211 | 17,919,309       | $\frac{\text{医業収益}}{\text{年間延職員数}^{\text{※3}}} \times 12$ |

※1 損益勘定所属職員の平均給与である。

※2 給与費＝給料＋手当＋賃金＋法定福利費＋退職給付費＋賞与引当金繰入額  
＋法定福利費引当金繰入額

※3 労働生産性に使用している年間延職員数には、医療センター看護専門学校所属職員及び資本勘定所属職員を含まない。

※4 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は43ページの※印を参照。なお、当該数値の算出に使用した年間延職員数については、令和2年3月31日現在の職員数×12で算定している。

職員1人当たりの平均給与は、732万4,936円で、前年度と比較して48万6,079円減少している。これは、主に年間延職員数の増によるものである。

また、職員1人当たりの医業収益である労働生産性は、1,362万2,150円で、前年度と比較して215万9,211円減少している。これは、主に医業収益の減によるものである。

・労働生産性……… 職員1人当たりの生産量をみる指標である。数値は、大きいほどよいとされる。

(7) 経営成績比率

| 区 分                                      | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | 算 式                                                                            |
|------------------------------------------|-----------|----------|-------|------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 経 営 資 本 率 <sup>※1</sup><br>医 業 利 益 率 (%) | △8.2      | △6.8     | △5.0  | △1.4       | $\frac{\text{医 業 利 益}^{\text{※2}}}{\text{平 均 経 営 資 本}^{\text{※3}}} \times 100$ |
| 経 営 資 本 回 転 率 (回)                        | 0.3       | 0.3      | 0.4   | 0.0        | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}}$                                    |
| 医 業 利 益 対 医 業 収 益 比 率 (%)                | △28.7     | △21.7    | △11.4 | △7.0       | $\frac{\text{医 業 利 益}}{\text{医 業 収 益}} \times 100$                             |

※1 経営資本とは、総資本のうち経営活動に使用されている資本であり、総資産から建設仮勘定及び投資を引いた額となる。

経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）

※2 医業利益＝医業収益－医業費用

※3 平均経営資本＝（期首経営資本＋期末経営資本）/2

経済性を総合的に判断する経営資本医業利益率は、マイナス8.2%で、前年度と比較して1.4ポイント低下している。これは、主に医業収益の減により医業損失が増加したことによるものである。

経営資本回転率は、0.3回で、前年度と同値である。

医業利益対医業収益比率は、マイナス28.7%で、前年度と比較して7.0ポイント低下している。これは、医業損失が増加したことによるものである。

- ・ 経営資本医業利益率…… 経営資本を用いて、どれだけの医業利益が生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・ 経営資本回転率…… 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・ 医業利益対医業収益比率…… 医業収益に対する医業利益の割合を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。

#### 4 財政状態

比較貸借対照表

(単位 円・%)

| 科 目                      | 2 年 度<br>①     | 元 年 度<br>②     | 増 減<br>①－②＝③   | 増減率<br>③/② |
|--------------------------|----------------|----------------|----------------|------------|
| 資 産 (1)                  | 62,766,394,485 | 60,459,368,111 | 2,307,026,374  | 3.8        |
| 固 定 資 産                  | 47,499,789,254 | 49,002,392,152 | △1,502,602,898 | △ 3.1      |
| 有 形 固 定 資 産              | 47,023,834,333 | 48,557,034,986 | △1,533,200,653 | △ 3.2      |
| 無 形 固 定 資 産              | 7,126,921      | 7,224,004      | △97,083        | △ 1.3      |
| 投 資                      | 468,828,000    | 438,133,162    | 30,694,838     | 7.0        |
| 流 動 資 産                  | 15,266,605,231 | 11,456,975,959 | 3,809,629,272  | 33.3       |
| 現 金 預 金                  | 9,798,063,894  | 5,933,639,814  | 3,864,424,080  | 65.1       |
| 未 収 金                    | 5,264,536,247  | 5,297,998,225  | △33,461,978    | △ 0.6      |
| 貸 倒 引 当 金                | △20,314,292    | △21,922,865    | 1,608,573      | —          |
| 貯 蔵 品                    | 224,319,382    | 177,840,785    | 46,478,597     | 26.1       |
| 前 払 金                    | 0              | 69,420,000     | △69,420,000    | 皆減         |
| 負 債 (2)                  | 55,377,788,200 | 54,235,651,531 | 1,142,136,669  | 2.1        |
| 固 定 負 債                  | 37,497,193,995 | 37,415,634,363 | 81,559,632     | 0.2        |
| 企 業 債                    | 30,125,398,791 | 29,981,032,443 | 144,366,348    | 0.5        |
| 他 会 計 借 入 金              | 0              | 0              | 0              | —          |
| リ ー ス 債 務                | 1,603,221,736  | 1,738,528,910  | △135,307,174   | △ 7.8      |
| 引 当 金                    | 5,768,573,468  | 5,696,073,010  | 72,500,458     | 1.3        |
| 流 動 負 債                  | 6,170,682,243  | 4,353,249,894  | 1,817,432,349  | 41.7       |
| 企 業 債                    | 2,075,133,652  | 1,737,364,481  | 337,769,171    | 19.4       |
| 他 会 計 借 入 金              | 0              | 40,000,000     | △40,000,000    | 皆減         |
| 未 払 金                    | 3,222,734,267  | 1,720,014,672  | 1,502,719,595  | 87.4       |
| リ ー ス 債 務                | 135,307,174    | 134,503,824    | 803,350        | 0.6        |
| 引 当 金                    | 630,183,000    | 615,721,000    | 14,462,000     | 2.3        |
| そ の 他 流 動 負 債            | 107,324,150    | 105,645,917    | 1,678,233      | 1.6        |
| 繰 延 収 益                  | 11,709,911,962 | 12,466,767,274 | △756,855,312   | △ 6.1      |
| 長 期 前 受 金                | 18,700,101,934 | 17,603,028,888 | 1,097,073,046  | 6.2        |
| 長 期 前 受 金<br>収 益 化 累 計 額 | △6,990,189,972 | △5,136,261,614 | △1,853,928,358 | —          |
| 資 本 (3)                  | 7,388,606,285  | 6,223,716,580  | 1,164,889,705  | 18.7       |
| 資 本 金                    | 12,396,372,910 | 12,392,136,151 | 4,236,759      | 0.0        |
| 剰 余 金                    | △5,007,766,625 | △6,168,419,571 | 1,160,652,946  | —          |
| 資 本 剰 余 金                | 1,899,616,032  | 1,862,956,032  | 36,660,000     | 2.0        |
| 利 益 剰 余 金                | △6,907,382,657 | △8,031,375,603 | 1,123,992,946  | —          |
| 負債資本合計 (2)+(3)           | 62,766,394,485 | 60,459,368,111 | 2,307,026,374  | 3.8        |



## (1) 資産

決算額は、627億6,639万4,485円で、前年度と比較して23億702万6,374円（3.8%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 固定資産

決算額は、474億9,978万9,254円で、前年度と比較して15億260万2,898円（3.1%）減少している。これは、主に旧病院施設に係る解体工事の進捗に伴う建物の減によるものである。

### ② 流動資産

決算額は、152億6,660万5,231円で、前年度と比較して38億962万9,272円（33.3%）増加している。これは、主に現金預金の増によるものである。

## (2) 負債

決算額は、553億7,778万8,200円で、前年度と比較して11億4,213万6,669円（2.1%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 固定負債

決算額は、374億9,719万3,995円で、前年度と比較して8,155万9,632円（0.2%）増加している。これは、主に新病院建設に伴う企業債の増によるものである。

### ② 流動負債

決算額は、61億7,068万2,243円で、前年度と比較して18億1,743万2,349円（41.7%）増加している。これは、主に新病院建設に伴う工事請負費等の未払金が増となったことによるものである。

### ③ 繰延収益

決算額は、117億991万1,962円で、前年度と比較して7億5,685万5,312円（6.1%）減少している。これは、控除すべき長期前受金収益化累計額（減価償却等に併せて収益化した長期前受金の累計額）が増となったことによるものである。

## (3) 資本

決算額は、73億8,860万6,285円で、前年度と比較して11億6,488万9,705円（18.7%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 資本金

決算額は、123億9,637万2,910円で、前年度と比較して423万6,759円（0.0%）増加している。これは、一般会計出資金の受入れによるものである。

## ② 剰余金

決算額は、マイナス50億776万6,625円で、前年度と比較してマイナスの額が11億6,065万2,946円減少している。

### ア 資本剰余金

決算額は、18億9,961万6,032円で、前年度と比較して3,666万円（2.0％）増加している。これは、一般会計補助金の受入れによるものである。

### イ 利益剰余金

決算額は、マイナス69億738万2,657円で、前年度と比較してマイナスの額が11億2,399万2,946円減少している。これは、当年度純利益を計上したことによるものである。

## (4) キャッシュ・フロー

## 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位 円)

| 区 分                       | 2 年 度<br>①              | 元 年 度<br>②               | 増 減<br>①－②               |
|---------------------------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                         |                          |                          |
| 当年度純利益                    | 1, 123, 992, 946        | △961, 522, 609           | 2, 085, 515, 555         |
| 減価償却費                     | 2, 522, 129, 029        | 2, 659, 662, 035         | △137, 533, 006           |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)          | △1, 608, 573            | 2, 781, 551              | △4, 390, 124             |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少)        | 72, 500, 458            | △180, 840, 650           | 253, 341, 108            |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)          | 10, 933, 000            | 10, 533, 000             | 400, 000                 |
| 法定福利費引当金の増減額 (△は減少)       | 3, 779, 000             | 2, 064, 000              | 1, 715, 000              |
| 長期前受金戻入額                  | △1, 853, 928, 358       | △1, 708, 368, 725        | △145, 559, 633           |
| 受取利息及び配当金                 | △157, 609               | △681, 704                | 524, 095                 |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | 84, 922, 541            | 110, 662, 347            | △25, 739, 806            |
| 固定資産売却損益                  | 0                       | 38, 736, 708             | △38, 736, 708            |
| 固定資産除却費                   | 1, 530, 786, 618        | 1, 771, 793, 099         | △241, 006, 481           |
| 未収金の増減額 (△は増加)            | △116, 773, 903          | △719, 222, 694           | 602, 448, 791            |
| 未払金の増減額 (△は減少)            | △189, 024, 394          | △261, 818, 148           | 72, 793, 754             |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)          | △46, 478, 597           | △7, 978, 191             | △38, 500, 406            |
| 修学資金償還免除額                 | 8, 460, 000             | 11, 280, 000             | △2, 820, 000             |
| 預り金の増減額 (△は減少)            | 1, 678, 233             | △696, 438                | 2, 374, 671              |
| 小計                        | <b>3, 151, 210, 391</b> | <b>766, 383, 581</b>     | <b>2, 384, 826, 810</b>  |
| 受取利息及び配当金                 | 157, 609                | 681, 704                 | △524, 095                |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | △84, 922, 541           | △110, 662, 347           | 25, 739, 806             |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー          | <b>3, 066, 445, 459</b> | <b>656, 402, 938</b>     | <b>2, 410, 042, 521</b>  |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |                         |                          |                          |
| 有形固定資産の取得による支出            | △758, 373, 922          | △3, 490, 148, 646        | 2, 731, 774, 724         |
| 無形固定資産の取得による支出            | 0                       | 0                        | 0                        |
| 有形固定資産の売却による収入            | 0                       | 170, 000                 | △170, 000                |
| 長期性預金の預入による支出             | △236, 057               | △11, 883, 226            | 11, 647, 169             |
| 長期性預金の払戻による収入             | 34, 929, 219            | 0                        | 34, 929, 219             |
| 貸付による支出                   | △74, 664, 000           | △77, 628, 000            | 2, 964, 000              |
| 貸付金の回収による収入               | 816, 000                | 1, 776, 000              | △960, 000                |
| 国庫補助金等による収入               | 395, 114, 000           | 160, 904, 845            | 234, 209, 155            |
| 他会計からの繰入金による収入            | 888, 524, 927           | 453, 834, 968            | 434, 689, 959            |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | <b>486, 110, 167</b>    | <b>△2, 962, 974, 059</b> | <b>3, 449, 084, 226</b>  |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                         |                          |                          |
| 企業債による収入                  | 2, 219, 500, 000        | 2, 525, 700, 000         | △306, 200, 000           |
| 企業債の償還による支出               | △1, 737, 364, 481       | △779, 787, 503           | △957, 576, 978           |
| 他会計借入金の償還による支出            | △40, 000, 000           | △140, 000, 000           | 100, 000, 000            |
| 他会計からの出資による収入             | 4, 236, 759             | 4, 149, 170              | 87, 589                  |
| リース債務の返済による支出             | △134, 503, 824          | △133, 674, 480           | △829, 344                |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | <b>311, 868, 454</b>    | <b>1, 476, 387, 187</b>  | <b>△1, 164, 518, 733</b> |
| 資金増加額 (又は減少額)             | <b>3, 864, 424, 080</b> | <b>△830, 183, 934</b>    | <b>4, 694, 608, 014</b>  |
| 資金期首残高                    | <b>5, 933, 639, 814</b> | <b>6, 763, 823, 748</b>  | <b>△830, 183, 934</b>    |
| 資金期末残高                    | <b>9, 798, 063, 894</b> | <b>5, 933, 639, 814</b>  | <b>3, 864, 424, 080</b>  |

① 業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務活動の実施による資金の増減を示している。

当年度純利益11億2,399万2,946円を計上し、減価償却費25億2,212万9,029円などにより、30億6,644万5,459円の資金を獲得した。前年度と比較して24億1,004万2,521円増加しているが、これは、主に長期前受金戻入及び固定資産除却費が減となった一方で、純利益が増となったことによるものである。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

運営基盤の確立のため行われる投資活動による資金の増減を示している。

有形固定資産の取得による支出7億5,837万3,922円などがあったが、他会計からの繰入金による収入8億8,852万4,927円などにより、4億8,611万167円の資金を獲得した。前年度と比較して34億4,908万4,226円増加しているが、これは、主に新病院建設に係る有形固定資産の取得による支出が減となったことによるものである。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達による資金の増減を示している。

企業債の償還による支出17億3,736万4,481円などがあったが、企業債による収入22億1,950万円などがあったことにより、3億1,186万8,454円の資金を獲得した。前年度と比較して11億6,451万8,733円減少しているが、これは、主に新病院建設に係る企業債の償還による支出が増となったことによるものである。

当年度における資金は、業務活動で得た資金30億6,644万5,459円、固定資産の取得等に係る投資活動で得た資金4億8,611万167円及び財務活動で得た資金3億1,186万8,454円により、当年度期首と比較し38億6,442万4,080円増加し、当年度末には97億9,806万3,894円となっている。

## (5) 財務比率

(単位 %)

| 区 分                        | 2 年 度<br>① | 元 年 度<br>② | 30 年 度 | 増 減<br>①－② | 算 式                                                                                    |
|----------------------------|------------|------------|--------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 流 動 比 率                    | 247.4      | 263.2      | 267.4  | △15.8      | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                                     |
| 酸 性 試 験 比 率<br>( 当 座 比 率 ) | 243.8      | 257.5      | 263.3  | △13.7      | $\frac{\text{現 金 預 金} + (\text{未 収 金} - \text{貸 倒 引 当 金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率         | 30.4       | 30.9       | 33.2   | △0.5       | $\frac{\text{自 己 資 本} \times 1}{\text{総 資 本} \times 2} \times 100$                     |
| 固 定 資 産 対<br>長 期 資 本 比 率   | 83.9       | 87.3       | 87.8   | △3.4       | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$                    |

※ 1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

※ 2 総資本＝負債＋資本

短期の支払能力をみる流動比率は、247.4%で、前年度と比較して15.8ポイント低下しており、酸性試験比率（当座比率）は、243.8%で、前年度と比較して13.7ポイント低下している。これは、いずれも流動負債（主に未払金）が増加したことによるものである。

長期安定性をみる自己資本構成比率は、30.4%で、前年度と比較して0.5ポイント低下している。

固定資産とその調達資金源との関係をみる固定資産対長期資本比率は、83.9%で、前年度と比較して3.4ポイント低下している。これは、主に有形固定資産が減少したことによるものである。

- ・流動比率…………… 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上とされる（最低限度は、100%）。
- ・酸性試験比率(当座比率)・・ 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされる。
- ・自己資本構成比率…………… 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定しているとされる。
- ・固定資産対長期資本比率・・ 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえ、低いほど安定性が高いとされる。

## 5 むすび

令和2年度の経営成績をみると、収入面においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う感染症患者の受入れ病床の常時確保や国の方針に基づく緊急を要さない手術の延期等により、入院患者数が大幅に減少したことに加え、受診控え等により外来患者数が減少したことに伴い、前年度に比べ医業収益が減となったが、病床確保料（空床補償）をはじめ、国県の財政支援制度を積極的に活用したこと等により医業外収益が増となり、総収益は、前年度と比較して8.2%増の247億9,232万1,291円となっている。一方、支出面においては、患者数や手術件数の減少に伴う薬品費や診療材料費の減に加え、旧病院建物等の除却及び解体工事の進捗に伴う減価償却費や資産減耗費の減などにより、総費用は、前年度と比較して0.9%減の236億6,832万8,345円となっている。この結果、総収益が総費用を上回り、その純利益の額は11億2,399万2,946円となり、当年度未処理欠損金は69億738万2,657円に減少した。

病院当局においては、これまで「中期経営計画（2017～2020）」に基づき、収入の確保と支出の適正化に向けた取組みを進めてきたところである。令和2年度においては、中期経営計画で定めた数値目標をほぼ達成した一方、「一般病床利用率」、「医業収支比率」及び「職員給与費対医業収益比率」について未達成となったが、その要因は、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響によるものであった。一般病床利用率については、感染症患者の受入れ病床を常時確保したことに加え、感染拡大期には、対応にあたる看護職員を確保するため、一般病棟の一部を閉鎖したことによるものであり、医業収支比率及び職員給与費対医業収益比率についても、患者数の減少に伴い医業収益が減少したことによるものである。

そのような中、医業収益の確保に向け、新たに地域医療体制確保加算を取得したほか、メーカーとの価格交渉や同等品への切替え等による材料費の削減に積極的に取り組んでおり、また、病床確保料をはじめ、国県の財政支援制度を積極的に活用するなど、代替財源の確保に努め、純利益を計上したことについては評価できるものである。

医療センターにおいては、感染症指定医療機関として、数多くの感染症患者を受け入れる一方、可能な限り、救急医療や周産期医療等の通常医療の提供にも努めてきたところであり、将来にわたり安全で良質な医療を提供し、その責務を果たしていくためには、医療従事者の健康管理や勤労意欲の維持・向上を図ることが重要であることから、精神的・肉体的負担の軽減、勤務環境の改善や処遇改善など、引き続き、働きやすい職場環境づくりを推進し、医療従事者の確保に取り組まれない。

また、社会経済情勢が大きく変化する中、高度急性期を担う地域の中核病院としての責務を果たし、経営改善に向けた取組みを着実に進めるため、令和3年3月、市独自の計画として「いわき市病院事業中期経営計画（2021～2024）」を策定したところである。当計画においては、今

般の医療環境の変化を踏まえ、新たに「非常時に備えた病院づくり」及び「評価の視点を取り入れた経営の推進」を基本方針に位置付け、感染症や自然災害の発生など、民間医療機関では担うことが困難な非常時を想定した医療提供体制の構築や、外部有識者等からの評価を踏まえた経営の推進などに取り組むこととしている。

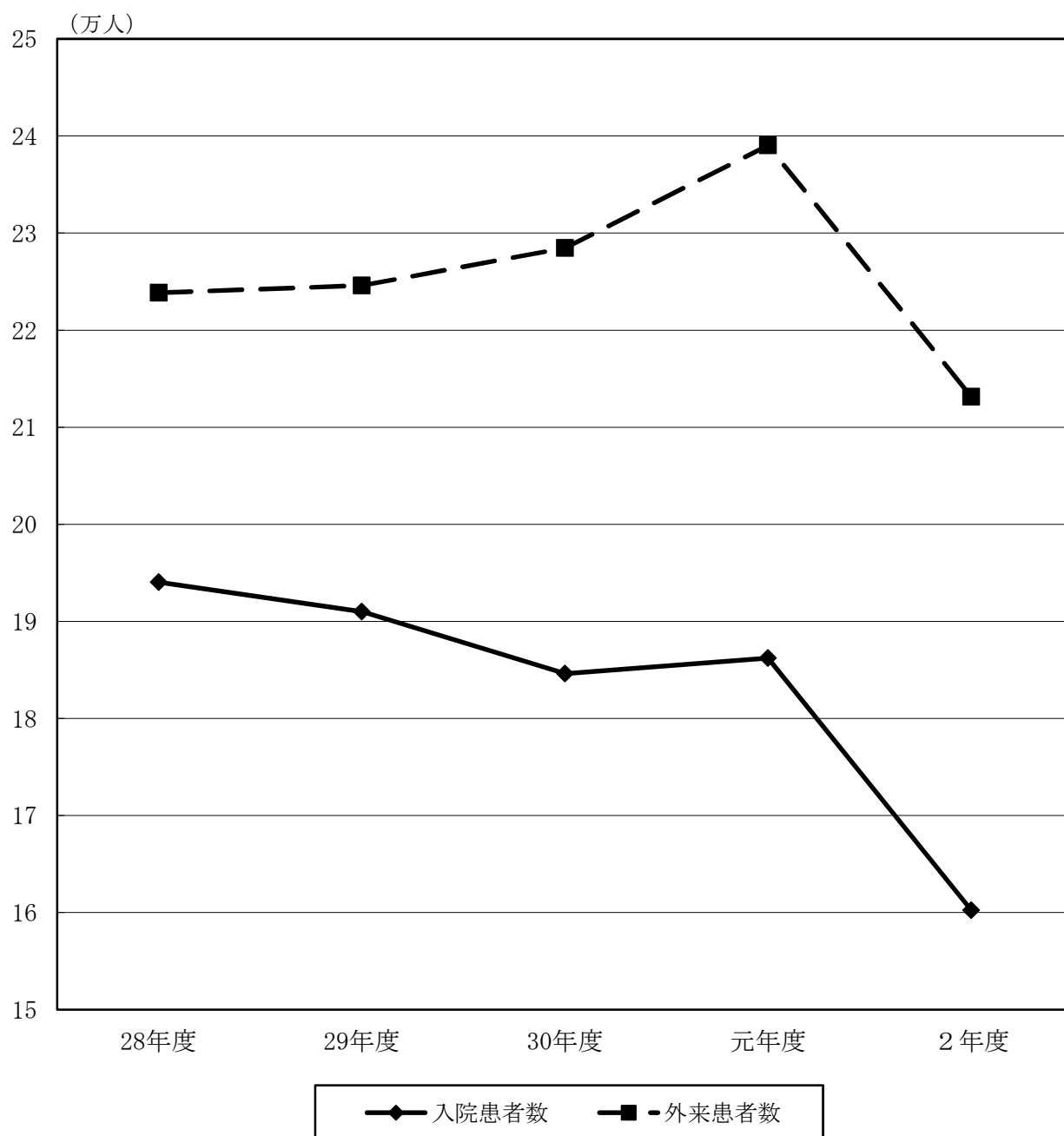
国においては、2025年の医療提供体制のあるべき姿の実現に向け、更なる機能分化を推進していくこと等に加え、長時間労働の是正等を柱とする「働き方改革」への対応を求めているところであり、今後は、新たな中期経営計画に掲げた取組みを着実に推進し、自治体病院として良質な医療の提供に努めるとともに、健全経営の推進を図り、市民をはじめ、浜通り地方の地域住民から信頼される病院事業の運営に取り組まれるよう望むものである。





参 考 資 料  
病 院 事 業 会 計

# 第 1 図 患 者 数 の 推 移

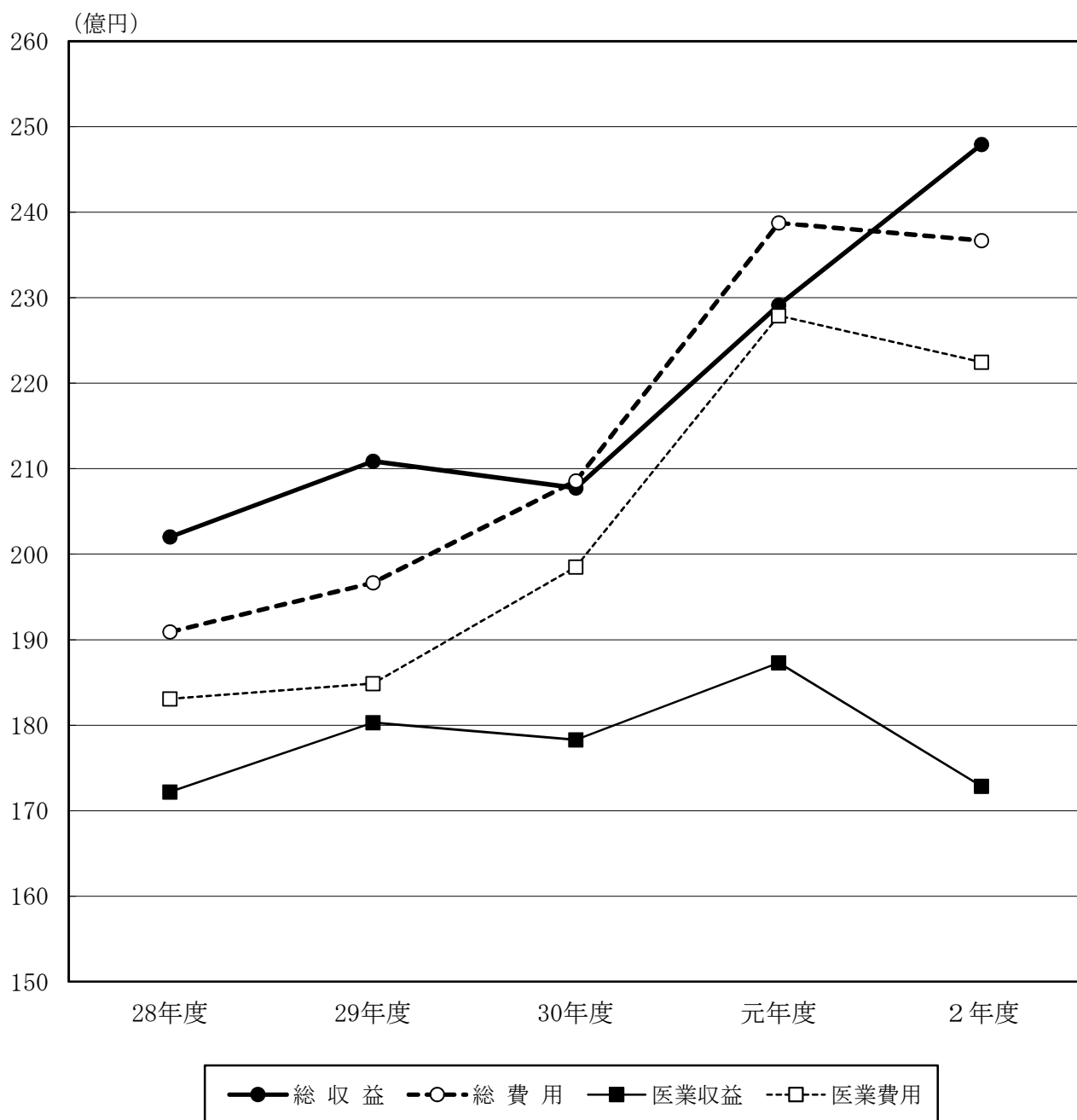


(単位 人)

| 区 分       | 28年度    | 29年度    | 30年度    | 元年度     | 2年度     |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 入 院 患 者 数 | 194,036 | 191,000 | 184,607 | 186,227 | 160,248 |
| 外 来 患 者 数 | 223,846 | 224,602 | 228,453 | 239,029 | 213,151 |

(注) 入院・外来患者数は、延数であり、人間ドックの数値を除く。

## 第 2 図 収 益 ・ 費 用 の 推 移



(単位 円)

| 区 分     | 28年度           | 29年度           | 30年度           | 元年度            | 2年度            |
|---------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 総 収 益   | 20,202,510,568 | 21,088,520,346 | 20,775,150,439 | 22,913,422,149 | 24,792,321,291 |
| 総 費 用   | 19,091,077,890 | 19,664,919,722 | 20,857,537,511 | 23,874,944,758 | 23,668,328,345 |
| 医 業 収 益 | 17,219,865,137 | 18,030,035,144 | 17,828,050,395 | 18,729,845,200 | 17,285,373,148 |
| 医 業 費 用 | 18,308,859,566 | 18,487,861,447 | 19,852,450,189 | 22,790,010,673 | 22,247,023,106 |

第 1 表 事 業

| 区 分               |                 | 単位 | 2 年 度          | 対 前 年 度<br>増 減 | 対 前 年 比<br>度 (%) |
|-------------------|-----------------|----|----------------|----------------|------------------|
| 病 床 数             | 一 般             | 床  | 679            | 0              | 100.0            |
|                   | 結 核             |    | 15             | 0              | 100.0            |
|                   | 感 染 症           |    | 6              | 0              | 100.0            |
| 入 院 患 者 数         | 年 間             | 人  | 160,248        | △25,979        | 86.0             |
|                   | 1 日 平 均         |    | 439            | △70            | 86.2             |
| 平 均 在 院 日 数       |                 | 日  | 12.1           | △0.3           | 97.6             |
| 外 来 患 者 数         | 年 間             | 人  | 213,151        | △25,878        | 89.2             |
|                   | 1 日 平 均         |    | 877            | △119           | 88.1             |
| 病 床 利 用 率         | 一 般             | %  | 63.9           | △11.0          | —                |
|                   | 結 核             |    | 14.4           | 14.4           | —                |
|                   | 感 染 症           |    | 50.3           | 48.8           | —                |
| 入 院 収 益           | 年 間             | 円  | 12,926,273,017 | △1,172,139,186 | 91.7             |
|                   | 1 日 平 均         |    | 35,414,447     | △3,105,805     | 91.9             |
| 外 来 収 益           | 年 間             | 円  | 3,845,307,173  | △193,357,564   | 95.2             |
|                   | 1 日 平 均         |    | 15,824,309     | △1,003,461     | 94.0             |
| 患 者 1 人 1 日 当 た り | 入 院 収 益         | 円  | 80,664         | 4,958          | 106.5            |
|                   | 外 来 収 益         |    | 18,040         | 1,144          | 106.8            |
| 年 度 末 職 員 数       | 定 数 内           | 人  | 1,090          | 35             | 103.3            |
|                   | 会 計 年 度 任 用 職 員 |    | 195            | △37            | 84.1             |
| 年 間 延 職 員 数       | 定 数 内           | 人  | 13,203         | 650            | 105.2            |
|                   | 会 計 年 度 任 用 職 員 |    | 2,360          | 335            | 116.5            |
| 職 員 1 人 当 た り     | 医 業 収 益         | 円  | 13,622,150     | △2,159,211     | 86.3             |
|                   | 医 業 費 用         |    | 17,532,296     | △1,670,072     | 91.3             |

- (注) 1 入院・外来患者数は、延数であり、人間ドックの数値を除く。
- 2 外来患者数の集計は、患者の受診科数による集計で行っている。
- 3 入院患者診療実日数は、平成30年度…365日、令和元年度…366日、令和2年度…365
- 4 外来患者診療実日数は、平成30年度…242日、令和元年度…240日、令和2年度…243
- 5 職員数（管理者を含む。）は、各年度末退職者数を含んでいる。
- 6 職員数のうち、会計年度任用職員とあるのは、元年度及び30年度は、嘱託・臨時に
- 7 職員1人当たりの医業収益及び医業費用の算定に用いる職員は、医療センター看護

# 規 模 の 概 況

| 元 年 度          | 対 前 年 度<br>増 減 | 対 前 年 比<br>度 (%) | 30 年 度         | 備 考       |
|----------------|----------------|------------------|----------------|-----------|
| 679            | 0              | 100.0            | 679            |           |
| 15             | 0              | 100.0            | 15             |           |
| 6              | 0              | 100.0            | 6              |           |
| 186,227        | 1,620          | 100.9            | 184,607        |           |
| 509            | 3              | 100.6            | 506            |           |
| 12.4           | △0.4           | 96.9             | 12.8           | 一般病床のみの数値 |
| 239,029        | 10,576         | 104.6            | 228,453        |           |
| 996            | 52             | 105.5            | 944            |           |
| 74.9           | 2.8            | —                | 72.1           |           |
| 0.0            | 0.0            | —                | 0.0            |           |
| 1.5            | 1.5            | —                | 0.0            |           |
| 14,098,412,203 | 290,304,918    | 102.1            | 13,808,107,285 |           |
| 38,520,252     | 689,821        | 101.8            | 37,830,431     |           |
| 4,038,664,737  | 403,884,140    | 111.1            | 3,634,780,597  |           |
| 16,827,770     | 1,808,015      | 112.0            | 15,019,755     |           |
| 75,706         | 909            | 101.2            | 74,797         |           |
| 16,896         | 986            | 106.2            | 15,910         |           |
| 1,055          | 14             | 101.3            | 1,041          |           |
| 232            | 8              | 103.6            | 224            |           |
| 12,553         | 172            | 101.4            | 12,381         |           |
| 2,025          | 191            | 110.4            | 1,834          |           |
| 15,781,361     | 326,864        | 102.1            | 15,454,497     |           |
| 19,202,368     | 1,992,991      | 111.6            | 17,209,377     |           |

日である。

日である。

読み替える。

専門学校所属職員及び資本勘定所属職員を除く。

# 第 2 表 比 較

| 科 目                         | 年 度 | 2 年 度          |                |           |          |
|-----------------------------|-----|----------------|----------------|-----------|----------|
|                             |     | 金 額            | 対前年度増減         | 対医業収益比(%) | 対前年度比(%) |
| 入 院 収 益                     |     | 12,926,273,017 | △1,172,139,186 | 74.8      | 91.7     |
| 外 来 収 益                     |     | 3,845,307,173  | △193,357,564   | 22.2      | 95.2     |
| そ の 他 医 業 収 益               |     | 513,792,958    | △78,975,302    | 3.0       | 86.7     |
| 医 業 収 益 合 計 A               |     | 17,285,373,148 | △1,444,472,052 | 100.0     | 92.3     |
| 給 与 費                       |     | 9,284,863,393  | △3,119,758     | 53.7      | 100.0    |
| 材 料 費                       |     | 5,280,175,031  | △487,840,013   | 30.5      | 91.5     |
| 経 費                         |     | 3,015,788,964  | 286,286,878    | 17.4      | 110.5    |
| 減 価 償 却 費                   |     | 2,504,560,973  | △137,533,006   | 14.5      | 94.8     |
| 資 産 減 耗 費                   |     | 1,566,851,504  | △216,380,558   | 9.1       | 87.9     |
| 研 究 研 修 費                   |     | 594,783,241    | 15,598,890     | 3.4       | 102.7    |
| 医 業 費 用 合 計 B               |     | 22,247,023,106 | △542,987,567   | 128.7     | 97.6     |
| 医 業 損 益 C=A-B               |     | △4,961,649,958 | △901,484,485   | —         | —        |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金           |     | 157,609        | △524,095       | 0.0       | 23.1     |
| 県 支 出 金                     |     | 2,980,848,880  | 2,885,700,280  | 17.2      | 3,132.8  |
| 他 会 計 負 担 金                 |     | 2,106,255,737  | △18,787,086    | 12.2      | 99.1     |
| 他 会 計 補 助 金                 |     | 744,519        | △87,589        | 0.0       | 89.5     |
| 長 期 前 受 金 戻 入               |     | 1,801,862,233  | 93,687,765     | 10.4      | 105.5    |
| 保 育 料 収 益                   |     | 2,621,549      | △269,331       | 0.0       | 90.7     |
| 駐 車 場 収 益                   |     | 2,998,866      | 2,998,866      | 0.0       | 皆増       |
| そ の 他 医 業 外 収 益             |     | 81,398,686     | △19,610,257    | 0.5       | 80.6     |
| 医 業 外 収 益 合 計 D             |     | 6,976,888,079  | 2,943,108,553  | 40.4      | 173.0    |
| 支払利息及び企業債取扱諸費               |     | 84,922,541     | △25,707,138    | 0.5       | 76.8     |
| 保 育 所 費                     |     | 17,451,163     | 168,679        | 0.1       | 101.0    |
| 駐 車 場 管 理 費                 |     | 10,417,700     | 10,417,700     | 0.1       | 皆増       |
| 雑 損 失                       |     | 828,063,936    | 65,604,091     | 4.8       | 108.6    |
| 医 業 外 費 用 合 計 E             |     | 940,855,340    | 50,483,332     | 5.4       | 105.7    |
| 他 会 計 負 担 金                 |     | 126,299,085    | 3,616,215      | 0.7       | 102.9    |
| 受 験 料                       |     | 485,000        | 185,000        | 0.0       | 161.7    |
| 入 学 金                       |     | 256,000        | 4,000          | 0.0       | 101.6    |
| 授 業 料                       |     | 13,592,700     | △712,800       | 0.1       | 95.0     |
| 長 期 前 受 金 戻 入               |     | 194,257        | 0              | 0.0       | 100.0    |
| 雑 収 益                       |     | 3,109,988      | △182,893       | 0.0       | 94.4     |
| 看 護 専 門 学 校 収 益 合 計 F       |     | 143,937,030    | 2,909,522      | 0.8       | 102.1    |
| 給 与 費                       |     | 111,980,740    | 4,614,093      | 0.6       | 104.3    |
| 経 費                         |     | 27,446,585     | △469,890       | 0.2       | 98.3     |
| 減 価 償 却 費                   |     | 17,568,056     | 0              | 0.1       | 100.0    |
| 研 究 研 修 費                   |     | 1,511,841      | △1,427,982     | 0.0       | 51.4     |
| 支払利息及び企業債取扱諸費               |     | 0              | △32,668        | —         | 皆減       |
| 看 護 専 門 学 校 費 用 合 計 G       |     | 158,507,222    | 2,683,553      | 0.9       | 101.7    |
| 経 常 損 益 H=(A+D+F)-(B+E+G)   |     | 1,059,812,589  | 1,991,366,705  | 6.1       | —        |
| 固 定 資 産 売 却 益               |     | 0              | 0              | —         | —        |
| 過 年 度 損 益 修 正 益             |     | 61,507,213     | 52,737,298     | 0.4       | 701.3    |
| そ の 他 特 別 利 益               |     | 324,615,821    | 324,615,821    | 1.9       | 皆増       |
| 特 別 利 益 合 計 I               |     | 386,123,034    | 377,353,119    | 2.2       | 4,402.8  |
| 固 定 資 産 売 却 損               |     | 0              | △1,193,325     | —         | 皆減       |
| 過 年 度 損 益 修 正 損             |     | 103,431        | 101,740        | 0.0       | 6,116.6  |
| そ の 他 特 別 損 失               |     | 321,839,246    | 284,295,854    | 1.9       | 857.2    |
| 特 別 損 失 合 計 J               |     | 321,942,677    | 283,204,269    | 1.9       | 831.1    |
| 当 年 度 純 損 益 K=H+(I-J)       |     | 1,123,992,946  | 2,085,515,555  | 6.5       | —        |
| 前 年 度 繰 越 欠 損 金 L           |     | 8,031,375,603  | 961,522,609    | 46.5      | 113.6    |
| その他未処理欠損金変動額 M              |     | 0              | 0              | —         | —        |
| 当 年 度 未 処 理 欠 損 金 N=(K)+L-M |     | 6,907,382,657  | △1,123,992,946 | 40.0      | 86.0     |

(注) 対医業収益比は、各科目ごとに比率を算出しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

# 損 益 計 算 書

(単位 円)

| 元 年 度                 |              |              | 30 年 度                |                       |              |              |
|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|-----------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減                | 対医業収益比(%)    | 対前年度比(%)     | 金 額                   | 対前年度増減                | 対医業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |
| 290,304,918           | 75.3         | 102.1        | 13,808,107,285        | △533,897,215          | 77.5         | 96.3         |
| 403,884,140           | 21.6         | 111.1        | 3,634,780,597         | 298,998,724           | 20.4         | 109.0        |
| 207,605,747           | 3.2          | 153.9        | 385,162,513           | 32,913,742            | 2.2          | 109.3        |
| <b>901,794,805</b>    | <b>100.0</b> | <b>105.1</b> | <b>17,828,050,395</b> | <b>△201,984,749</b>   | <b>100.0</b> | <b>98.9</b>  |
| 466,080,989           | 49.6         | 105.3        | 8,821,902,162         | 219,948,571           | 49.5         | 102.6        |
| 229,941,683           | 30.8         | 104.2        | 5,538,073,361         | 224,145,139           | 31.1         | 104.2        |
| △904,201,124          | 14.6         | 75.1         | 3,633,703,210         | 906,251,670           | 20.4         | 133.2        |
| 1,538,204,907         | 14.1         | 239.3        | 1,103,889,072         | △122,203,580          | 6.2          | 90.0         |
| 1,663,286,427         | 9.5          | 1,486.7      | 119,945,635           | 91,928,080            | 0.7          | 428.1        |
| △55,752,398           | 3.1          | 91.2         | 634,936,749           | 44,518,862            | 3.6          | 107.5        |
| <b>2,937,560,484</b>  | <b>121.7</b> | <b>114.8</b> | <b>19,852,450,189</b> | <b>1,364,588,742</b>  | <b>111.4</b> | <b>107.4</b> |
| <b>△2,035,765,679</b> | —            | —            | <b>△2,024,399,794</b> | <b>△1,566,573,491</b> | —            | —            |
| △285,035              | 0.0          | 70.5         | 966,739               | 33,356                | 0.0          | 103.6        |
| 7,780,662             | 0.5          | 108.9        | 87,367,938            | 13,964,078            | 0.5          | 119.0        |
| 89,795,478            | 11.3         | 104.4        | 2,035,247,345         | △74,419,119           | 11.4         | 96.5         |
| △85,779               | 0.0          | 90.7         | 917,887               | △94,234               | 0.0          | 90.7         |
| 1,116,648,304         | 9.1          | 288.8        | 591,526,164           | △61,915,310           | 3.3          | 90.5         |
| △386,128              | 0.0          | 88.2         | 3,277,008             | △214,030              | 0.0          | 93.9         |
| 0                     | —            | —            | 0                     | 0                     | —            | —            |
| 20,257,218            | 0.5          | 125.1        | 80,751,725            | 25,417,397            | 0.5          | 145.9        |
| <b>1,233,724,720</b>  | <b>21.5</b>  | <b>144.1</b> | <b>2,800,054,806</b>  | <b>△97,227,862</b>    | <b>15.7</b>  | <b>96.6</b>  |
| 62,935,656            | 0.6          | 232.0        | 47,694,023            | 40,276,545            | 0.3          | 643.0        |
| 2,361,466             | 0.1          | 115.8        | 14,921,018            | △2,268,685            | 0.1          | 86.8         |
| 0                     | —            | —            | 0                     | 0                     | —            | —            |
| 26,020,273            | 4.1          | 103.5        | 736,439,572           | 101,954,223           | 4.1          | 116.1        |
| <b>91,317,395</b>     | <b>4.8</b>   | <b>111.4</b> | <b>799,054,613</b>    | <b>139,962,083</b>    | <b>4.5</b>   | <b>121.2</b> |
| 1,033,005             | 0.7          | 100.8        | 121,649,865           | △4,386,056            | 0.7          | 96.5         |
| △195,000              | 0.0          | 60.6         | 495,000               | 120,000               | 0.0          | 132.0        |
| △12,000               | 0.0          | 95.5         | 264,000               | 0                     | 0.0          | 100.0        |
| 356,400               | 0.1          | 102.6        | 13,949,100            | 99,000                | 0.1          | 100.7        |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 194,257               | 126,660               | 0.0          | 287.4        |
| 2,033,674             | 0.0          | 261.5        | 1,259,207             | △137,872              | 0.0          | 90.1         |
| <b>3,216,079</b>      | <b>0.8</b>   | <b>102.3</b> | <b>137,811,429</b>    | <b>△4,178,268</b>     | <b>0.8</b>   | <b>97.1</b>  |
| 2,524,395             | 0.6          | 102.4        | 104,842,252           | △7,317,948            | 0.6          | 93.5         |
| △1,141,324            | 0.1          | 96.1         | 29,057,799            | 3,619,242             | 0.2          | 114.2        |
| 0                     | 0.1          | 100.0        | 17,568,056            | 253,057               | 0.1          | 101.5        |
| 1,627,480             | 0.0          | 224.0        | 1,312,343             | △840,803              | 0.0          | 61.0         |
| △44,201               | 0.0          | 42.5         | 76,869                | △46,692               | 0.0          | 62.2         |
| <b>2,966,350</b>      | <b>0.8</b>   | <b>101.9</b> | <b>152,857,319</b>    | <b>△4,333,144</b>     | <b>0.9</b>   | <b>97.2</b>  |
| <b>△893,108,625</b>   | —            | —            | <b>△38,445,491</b>    | <b>△1,803,608,560</b> | —            | —            |
| 0                     | —            | —            | 0                     | 0                     | —            | —            |
| △463,894              | 0.0          | 95.0         | 9,233,809             | △9,979,028            | 0.1          | 48.1         |
| 0                     | —            | —            | 0                     | 0                     | —            | —            |
| <b>△463,894</b>       | <b>0.0</b>   | <b>95.0</b>  | <b>9,233,809</b>      | <b>△9,979,028</b>     | <b>0.1</b>   | <b>48.1</b>  |
| △51,758,065           | 0.0          | 2.3          | 52,951,390            | 52,951,390            | 0.3          | 皆増           |
| △222,309              | 0.0          | 0.8          | 224,000               | △360,551,282          | 0.0          | 0.1          |
| 37,543,392            | 0.2          | 皆増           | 0                     | 0                     | —            | —            |
| <b>△14,436,982</b>    | <b>0.2</b>   | <b>72.9</b>  | <b>53,175,390</b>     | <b>△307,599,892</b>   | <b>0.3</b>   | <b>14.7</b>  |
| <b>△879,135,537</b>   | —            | —            | <b>△82,387,072</b>    | <b>△1,505,987,696</b> | —            | —            |
| 82,387,072            | 37.7         | 101.2        | 6,987,465,922         | △1,423,600,624        | 39.2         | 83.1         |
| 0                     | —            | —            | 0                     | 0                     | —            | —            |
| <b>961,522,609</b>    | <b>42.9</b>  | <b>113.6</b> | <b>7,069,852,994</b>  | <b>82,387,072</b>     | <b>39.7</b>  | <b>101.2</b> |

# 第 3 表 比 較

| 年 度<br>科 目                 | 2 年 度                 |                       |              |              | 金 額                   |
|----------------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|
|                            | 金 額                   | 対前年度増減                | 構成比(%)       | 対前年度比(%)     |                       |
| 土 地                        | 1,264,137,047         | 102,471,988           | 2.0          | 108.8        | 1,161,665,059         |
| 建 物                        | 34,387,630,288        | △1,676,204,475        | 54.8         | 95.4         | 36,063,834,763        |
| 構 築 物                      | 2,829,570,193         | 2,585,453,866         | 4.5          | 1,159.1      | 244,116,327           |
| 器 械 備 品                    | 6,697,720,049         | △937,475,653          | 10.7         | 87.7         | 7,635,195,702         |
| 車 両                        | 8,085,932             | △2,270,219            | 0.0          | 78.1         | 10,356,151            |
| リ ー ス 資 産                  | 1,836,690,824         | △123,807,801          | 2.9          | 93.7         | 1,960,498,625         |
| 建 設 仮 勘 定                  | 0                     | △1,481,368,359        | 0.0          | 皆減           | 1,481,368,359         |
| <b>有 形 固 定 資 産 合 計 A</b>   | <b>47,023,834,333</b> | <b>△1,533,200,653</b> | <b>74.9</b>  | <b>96.8</b>  | <b>48,557,034,986</b> |
| 電 話 加 入 権                  | 6,350,258             | 0                     | 0.0          | 100.0        | 6,350,258             |
| 商 標 権                      | 776,663               | △97,083               | 0.0          | 88.9         | 873,746               |
| <b>無 形 固 定 資 産 合 計 B</b>   | <b>7,126,921</b>      | <b>△97,083</b>        | <b>0.0</b>   | <b>98.7</b>  | <b>7,224,004</b>      |
| 貸 付 金                      | 468,828,000           | 65,388,000            | 0.7          | 116.2        | 403,440,000           |
| 基 金                        | 0                     | △34,693,162           | 0.0          | 皆減           | 34,693,162            |
| <b>投 資 合 計 C</b>           | <b>468,828,000</b>    | <b>30,694,838</b>     | <b>0.7</b>   | <b>107.0</b> | <b>438,133,162</b>    |
| <b>固 定 資 産 合 計 D=A+B+C</b> | <b>47,499,789,254</b> | <b>△1,502,602,898</b> | <b>75.7</b>  | <b>96.9</b>  | <b>49,002,392,152</b> |
| 現 金 預 金                    | 9,798,063,894         | 3,864,424,080         | 15.6         | 165.1        | 5,933,639,814         |
| 未 収 金                      | 5,264,536,247         | △33,461,978           | 8.4          | 99.4         | 5,297,998,225         |
| 貸 倒 引 当 金                  | △20,314,292           | 1,608,573             | 0.0          | —            | △21,922,865           |
| 貯 蔵 品                      | 224,319,382           | 46,478,597            | 0.4          | 126.1        | 177,840,785           |
| 前 払 金                      | 0                     | △69,420,000           | 0.0          | 皆減           | 69,420,000            |
| <b>流 動 資 産 合 計 E</b>       | <b>15,266,605,231</b> | <b>3,809,629,272</b>  | <b>24.3</b>  | <b>133.3</b> | <b>11,456,975,959</b> |
| <b>資 産 合 計 F=D+E</b>       | <b>62,766,394,485</b> | <b>2,307,026,374</b>  | <b>100.0</b> | <b>103.8</b> | <b>60,459,368,111</b> |
| 企 業 債                      | 30,125,398,791        | 144,366,348           | 48.0         | 100.5        | 29,981,032,443        |
| 他 会 計 借 入 金                | 0                     | 0                     | 0.0          | —            | 0                     |
| リ ー ス 債 務                  | 1,603,221,736         | △135,307,174          | 2.6          | 92.2         | 1,738,528,910         |
| 引 当 金                      | 5,768,573,468         | 72,500,458            | 9.2          | 101.3        | 5,696,073,010         |
| <b>固 定 負 債 合 計 G</b>       | <b>37,497,193,995</b> | <b>81,559,632</b>     | <b>59.7</b>  | <b>100.2</b> | <b>37,415,634,363</b> |
| 企 業 債                      | 2,075,133,652         | 337,769,171           | 3.3          | 119.4        | 1,737,364,481         |
| 他 会 計 借 入 金                | 0                     | △40,000,000           | 0.0          | 皆減           | 40,000,000            |
| 未 払 金                      | 3,222,734,267         | 1,502,719,595         | 5.1          | 187.4        | 1,720,014,672         |
| リ ー ス 債 務                  | 135,307,174           | 803,350               | 0.2          | 100.6        | 134,503,824           |
| 引 当 金                      | 630,183,000           | 14,462,000            | 1.0          | 102.3        | 615,721,000           |
| そ の 他 流 動 負 債              | 107,324,150           | 1,678,233             | 0.2          | 101.6        | 105,645,917           |
| <b>流 動 負 債 合 計 H</b>       | <b>6,170,682,243</b>  | <b>1,817,432,349</b>  | <b>9.8</b>   | <b>141.7</b> | <b>4,353,249,894</b>  |
| 長 期 前 受 金                  | 18,700,101,934        | 1,097,073,046         | 29.8         | 106.2        | 17,603,028,888        |
| 長期前受金収益化累計額                | △6,990,189,972        | △1,853,928,358        | △11.1        | —            | △5,136,261,614        |
| <b>繰 延 収 益 合 計 I</b>       | <b>11,709,911,962</b> | <b>△756,855,312</b>   | <b>18.7</b>  | <b>93.9</b>  | <b>12,466,767,274</b> |
| <b>負 債 合 計 J=G+H+I</b>     | <b>55,377,788,200</b> | <b>1,142,136,669</b>  | <b>88.2</b>  | <b>102.1</b> | <b>54,235,651,531</b> |
| <b>資 本 金 K</b>             | <b>12,396,372,910</b> | <b>4,236,759</b>      | <b>19.8</b>  | <b>100.0</b> | <b>12,392,136,151</b> |
| 受 贈 財 産 評 価 額              | 24,368,100            | 0                     | 0.0          | 100.0        | 24,368,100            |
| 寄 附 金                      | 4,550,000             | 0                     | 0.0          | 100.0        | 4,550,000             |
| 国 庫 補 助 金                  | 72,505,250            | 0                     | 0.1          | 100.0        | 72,505,250            |
| 県 補 助 金                    | 139,927,750           | 0                     | 0.2          | 100.0        | 139,927,750           |
| 他 会 計 補 助 金                | 1,588,264,932         | 36,660,000            | 2.5          | 102.4        | 1,551,604,932         |
| 他 会 計 負 担 金                | 70,000,000            | 0                     | 0.1          | 100.0        | 70,000,000            |
| <b>資 本 剰 余 金 合 計 L</b>     | <b>1,899,616,032</b>  | <b>36,660,000</b>     | <b>3.0</b>   | <b>102.0</b> | <b>1,862,956,032</b>  |
| 当 年 度 未 処 理 欠 損 金          | 6,907,382,657         | △1,123,992,946        | 11.0         | 86.0         | 8,031,375,603         |
| <b>利 益 剰 余 金 合 計 M</b>     | <b>△6,907,382,657</b> | <b>1,123,992,946</b>  | <b>△11.0</b> | <b>—</b>     | <b>△8,031,375,603</b> |
| <b>剰 余 金 合 計 N=L+M</b>     | <b>△5,007,766,625</b> | <b>1,160,652,946</b>  | <b>△8.0</b>  | <b>—</b>     | <b>△6,168,419,571</b> |
| <b>資 本 合 計 O=K+N</b>       | <b>7,388,606,285</b>  | <b>1,164,889,705</b>  | <b>11.8</b>  | <b>118.7</b> | <b>6,223,716,580</b>  |
| <b>負 債 資 本 合 計 P=J+O</b>   | <b>62,766,394,485</b> | <b>2,307,026,374</b>  | <b>100.0</b> | <b>103.8</b> | <b>60,459,368,111</b> |

(注) 構成比(%)は、負債資本合計に対する比率を示している。



# 貸 借 対 照 表

(単位 円)

| 元 年 度                 |              |              | 30 年 度                |                       |              |              |
|-----------------------|--------------|--------------|-----------------------|-----------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減                | 構成比(%)       | 対前年度比(%)     | 金 額                   | 対前年度増減                | 構成比(%)       | 対前年度比(%)     |
| 33,133,077            | 1.9          | 102.9        | 1,128,531,982         | 104,059,318           | 1.8          | 110.2        |
| △2,197,130,240        | 59.6         | 94.3         | 38,260,965,003        | 34,553,517,024        | 62.0         | 1,032.0      |
| △404,300,874          | 0.4          | 37.6         | 648,417,201           | △120,437,959          | 1.1          | 84.3         |
| △297,108,765          | 12.6         | 96.3         | 7,932,304,467         | 5,012,149,375         | 12.9         | 271.6        |
| △2,440,183            | 0.0          | 80.9         | 12,796,334            | △5,350,461            | 0.0          | 70.5         |
| △123,807,801          | 3.2          | 94.1         | 2,084,306,426         | 2,084,306,426         | 3.4          | 皆増           |
| 1,481,368,359         | 2.5          | 皆増           | 0                     | △23,253,077,987       | 0.0          | 皆減           |
| <b>△1,510,286,427</b> | <b>80.3</b>  | <b>97.0</b>  | <b>50,067,321,413</b> | <b>18,375,165,736</b> | <b>81.2</b>  | <b>158.0</b> |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 6,350,258             | 0                     | 0.0          | 100.0        |
| △97,083               | 0.0          | 90.0         | 970,829               | 970,829               | 0.0          | 皆増           |
| <b>△97,083</b>        | <b>0.0</b>   | <b>98.7</b>  | <b>7,321,087</b>      | <b>970,829</b>        | <b>0.0</b>   | <b>115.3</b> |
| 64,572,000            | 0.7          | 119.1        | 338,868,000           | 54,216,000            | 0.5          | 119.0        |
| 11,883,226            | 0.1          | 152.1        | 22,809,936            | △217,714,881          | 0.0          | 9.5          |
| <b>76,455,226</b>     | <b>0.7</b>   | <b>121.1</b> | <b>361,677,936</b>    | <b>△163,498,881</b>   | <b>0.6</b>   | <b>68.9</b>  |
| <b>△1,433,928,284</b> | <b>81.1</b>  | <b>97.2</b>  | <b>50,436,320,436</b> | <b>18,212,637,684</b> | <b>81.8</b>  | <b>156.5</b> |
| △830,183,934          | 9.8          | 87.7         | 6,763,823,748         | 1,031,965,339         | 11.0         | 118.0        |
| 967,993,808           | 8.8          | 122.4        | 4,330,004,417         | △1,280,514,317        | 7.0          | 77.2         |
| △2,781,551            | 0.0          | —            | △19,141,314           | 1,052,156             | 0.0          | —            |
| 7,978,191             | 0.3          | 104.7        | 169,862,594           | 27,801,998            | 0.3          | 119.6        |
| 69,420,000            | 0.1          | 皆増           | 0                     | △34,240,791           | 0.0          | 皆減           |
| <b>212,426,514</b>    | <b>18.9</b>  | <b>101.9</b> | <b>11,244,549,445</b> | <b>△253,935,615</b>   | <b>18.2</b>  | <b>97.8</b>  |
| <b>△1,221,501,770</b> | <b>100.0</b> | <b>98.0</b>  | <b>61,680,869,881</b> | <b>17,958,702,069</b> | <b>100.0</b> | <b>141.1</b> |
| 788,335,519           | 49.6         | 102.7        | 29,192,696,924        | 10,441,112,497        | 47.3         | 155.7        |
| △40,000,000           | 0.0          | 皆減           | 40,000,000            | △140,000,000          | 0.1          | 22.2         |
| △134,503,825          | 2.9          | 92.8         | 1,873,032,735         | 1,873,032,735         | 3.0          | 皆増           |
| △180,840,650          | 9.4          | 96.9         | 5,876,913,660         | △299,275,791          | 9.5          | 95.2         |
| <b>432,991,044</b>    | <b>61.9</b>  | <b>101.2</b> | <b>36,982,643,319</b> | <b>11,874,869,441</b> | <b>60.0</b>  | <b>147.3</b> |
| 957,576,978           | 2.9          | 222.8        | 779,787,503           | 75,193,629            | 1.3          | 110.7        |
| △100,000,000          | 0.1          | 28.6         | 140,000,000           | 0                     | 0.2          | 100.0        |
| △721,118,462          | 2.8          | 70.5         | 2,441,133,134         | △138,728,869          | 4.0          | 94.6         |
| 829,345               | 0.2          | 100.6        | 133,674,479           | 133,674,479           | 0.2          | 皆増           |
| 11,147,000            | 1.0          | 101.8        | 604,574,000           | 45,042,000            | 1.0          | 108.0        |
| △696,438              | 0.2          | 99.3         | 106,342,355           | 2,291,512             | 0.2          | 102.2        |
| <b>147,738,423</b>    | <b>7.2</b>   | <b>103.5</b> | <b>4,205,511,471</b>  | <b>117,472,751</b>    | <b>6.8</b>   | <b>102.9</b> |
| 825,440,927           | 29.1         | 104.9        | 16,777,587,961        | 6,152,271,144         | 27.2         | 157.9        |
| △1,708,368,725        | △8.5         | —            | △3,427,892,889        | △140,017,586          | △5.6         | —            |
| <b>△882,927,798</b>   | <b>20.6</b>  | <b>93.4</b>  | <b>13,349,695,072</b> | <b>6,012,253,558</b>  | <b>21.6</b>  | <b>181.9</b> |
| <b>△302,198,331</b>   | <b>89.7</b>  | <b>99.4</b>  | <b>54,537,849,862</b> | <b>18,004,595,750</b> | <b>88.4</b>  | <b>149.3</b> |
| <b>4,149,170</b>      | <b>20.5</b>  | <b>100.0</b> | <b>12,387,986,981</b> | <b>4,063,391</b>      | <b>20.1</b>  | <b>100.0</b> |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 24,368,100            | 0                     | 0.0          | 100.0        |
| 0                     | 0.0          | 100.0        | 4,550,000             | 0                     | 0.0          | 100.0        |
| 0                     | 0.1          | 100.0        | 72,505,250            | 0                     | 0.1          | 100.0        |
| 0                     | 0.2          | 100.0        | 139,927,750           | 0                     | 0.2          | 100.0        |
| 38,070,000            | 2.6          | 102.5        | 1,513,534,932         | 32,430,000            | 2.5          | 102.2        |
| 0                     | 0.1          | 100.0        | 70,000,000            | 0                     | 0.1          | 100.0        |
| <b>38,070,000</b>     | <b>3.1</b>   | <b>102.1</b> | <b>1,824,886,032</b>  | <b>32,430,000</b>     | <b>3.0</b>   | <b>101.8</b> |
| 961,522,609           | 13.3         | 113.6        | 7,069,852,994         | 82,387,072            | 11.5         | 101.2        |
| <b>△961,522,609</b>   | <b>△13.3</b> | <b>—</b>     | <b>△7,069,852,994</b> | <b>△82,387,072</b>    | <b>△11.5</b> | <b>—</b>     |
| <b>△923,452,609</b>   | <b>△10.2</b> | <b>—</b>     | <b>△5,244,966,962</b> | <b>△49,957,072</b>    | <b>△8.5</b>  | <b>—</b>     |
| <b>△919,303,439</b>   | <b>10.3</b>  | <b>87.1</b>  | <b>7,143,020,019</b>  | <b>△45,893,681</b>    | <b>11.6</b>  | <b>99.4</b>  |
| <b>△1,221,501,770</b> | <b>100.0</b> | <b>98.0</b>  | <b>61,680,869,881</b> | <b>17,958,702,069</b> | <b>100.0</b> | <b>141.1</b> |

第 4 表 經 営

| 区 分     |                            | 算 式                                                                                     | 単位 | 2 年 度 |        |
|---------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|         |                            |                                                                                         |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 構 成 比 率 | 固 定 資 産 構 成 比 率            | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$                                        | %  | 75.7  | △5.4   |
|         | 流 動 資 産 構 成 比 率            | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$                                        | %  | 24.3  | 5.4    |
|         | 固 定 負 債 構 成 比 率            | $\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 59.7  | △2.2   |
|         | 流 動 負 債 構 成 比 率            | $\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 9.8   | 2.6    |
|         | 自 己 資 本 構 成 比 率            | $\frac{\text{自 己 資 本}}{\text{総 資 本}} \times 100$                                        | %  | 30.4  | △0.5   |
| 財 務 比 率 | 流 動 資 産 対 固 定 資 産 比 率      | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{固 定 資 産}} \times 100$                                      | %  | 32.1  | 8.7    |
|         | 固 定 比 率                    | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 248.7 | △13.5  |
|         | 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率      | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$                     | %  | 83.9  | △3.4   |
|         | 流 動 比 率                    | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                                      | %  | 247.4 | △15.8  |
|         | 酸 性 試 験 比 率<br>( 当 座 比 率 ) | $\frac{\text{現 金 預 金} + (\text{未 収 金} - \text{貸 倒 引 当 金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$  | %  | 243.8 | △13.7  |
|         | 現 金 比 率                    | $\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                                      | %  | 158.8 | 22.5   |
|         | 負 債 比 率                    | $\frac{\text{負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                          | %  | 290.0 | △0.2   |
|         | 固 定 負 債 比 率                | $\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 196.3 | △3.9   |
|         | 流 動 負 債 比 率                | $\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{自 己 資 本}} \times 100$                                      | %  | 32.3  | 9.0    |
|         | 総 資 本 回 転 率                | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 総 資 本}}$                                               | 回  | 0.3   | 0.0    |
| 回 転 率   | 経 営 資 本 回 転 率              | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}}$                                             | 回  | 0.3   | 0.0    |
|         | 自 己 資 本 回 転 率              | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}}$                                             | 回  | 0.9   | △0.1   |
|         | 固 定 資 産 回 転 率              | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 固 定 資 産}}$                                             | 回  | 0.4   | 0.0    |
|         | 流 動 資 産 回 転 率              | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 流 動 資 産}}$                                             | 回  | 1.3   | △0.4   |
|         | 未 収 金 回 転 率                | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{平 均 医 業 未 収 金}}$                                           | 回  | 4.4   | △0.3   |
|         | 貯 蔵 品 回 転 率                | $\frac{\text{当 期 払 出 高}}{\text{平 均 貯 蔵 品}}$                                             | 回  | 26.3  | △6.9   |
|         | 減 価 償 却 率                  | $\frac{\text{当 年 度 減 価 償 却 費}}{\text{期 末 償 却 資 産} + \text{当 年 度 減 価 償 却 費}} \times 100$ | %  | 5.2   | △0.3   |

# 分 析 比 率 表

| 元 年 度 |        | 30 年 度 |        | 説 明                                                                                                     |
|-------|--------|--------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率    | 対前年度増減 |                                                                                                         |
| 81.1  | △0.7   | 81.8   | 8.1    | 総資産に対する固定資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、比率が低い方が機動的な経営が可能である。                                   |
| 18.9  | 0.7    | 18.2   | △8.1   | 総資産に対する流動資産の占める割合であり、流動資産構成比率が大であれば、流動性が良好であるといえる。                                                      |
| 61.9  | 1.9    | 60.0   | 2.6    | 総資本とこれを構成する固定負債の占める割合を示す。比率は、低いほどよい。                                                                    |
| 7.2   | 0.4    | 6.8    | △2.6   | 総資本とこれを構成する流動負債の占める割合を示す。                                                                               |
| 30.9  | △2.3   | 33.2   | 0.0    | 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定している。                                                         |
| 23.4  | 1.1    | 22.3   | △13.4  | 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。                                                                  |
| 262.2 | 16.1   | 246.1  | 24.3   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるという企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                                                |
| 87.3  | △0.5   | 87.8   | 6.5    | 固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。低いほど安定性が高い。   |
| 263.2 | △4.2   | 267.4  | △13.9  | 1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するもの。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上である（100%が最低限度）。 |
| 257.5 | △5.8   | 263.3  | △13.7  | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。                                        |
| 136.3 | △24.5  | 160.8  | 20.6   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、流動資産のうち、現金預金による即時払い能力を見るものである。比率は、20%以上が望ましい。                                     |
| 290.2 | 24.1   | 266.1  | 14.6   | 自己資本に対する負債の割合を示す比率で、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、比率は、100%以下が望ましい（100%が理想値）。                          |
| 200.2 | 19.7   | 180.5  | 7.7    | 負債比率の補助比率である。負債比率が100%を超える場合であっても、負債の良否を判定する必要があるため、流動負債比率は、75%以下を標準比率としている。                            |
| 23.3  | 2.8    | 20.5   | △7.6   |                                                                                                         |
| 0.3   | 0.0    | 0.3    | △0.2   | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。総資本の活動能力を示すもので、この比率が高いほど総資本が十分活用され、営業活動が活発なことを示す。                         |
| 0.3   | △0.1   | 0.4    | △0.5   | 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す。                                                              |
| 1.0   | 0.0    | 1.0    | △0.4   | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。自己資本活動能力を示すもので、この比率が高いほど自己資本が十分活用されていることを示す。                                |
| 0.4   | 0.0    | 0.4    | △0.2   | 企業の取引量である医業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。比率が高いほど固定資産利用が効率的に行われていることを表す。                       |
| 1.7   | 0.1    | 1.6    | △0.1   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。                                              |
| 4.7   | 0.0    | 4.7    | △0.5   | 企業の取引量である医業収益と医業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。数値が大きいほど回収速度が良好である。                                    |
| 33.2  | △2.3   | 35.5   | △2.0   | 貯蔵品を使用し、これを補充する速度を示す。数値が大きいほど貯蔵品に対する投下資本が少なく、貯蔵品の管理が良好である。                                              |
| 5.5   | 3.3    | 2.2    | △12.2  | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況をみるためのものである。                    |

| 区 分   |                            | 算 式                                                                           | 単位 | 2 年 度 |        |
|-------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|       |                            |                                                                               |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 収 益 率 | 総 収 益 対 総 費 用 比 率          | $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$                                | %  | 104.7 | 8.7    |
|       | 経 常 収 益 対 経 常 費 用 比 率      | $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$                            | %  | 104.5 | 8.4    |
|       | 医 業 収 益 対 医 業 費 用 比 率      | $\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100$                            | %  | 77.7  | △4.5   |
|       | 医 業 利 益 対 医 業 収 益 比 率      | $\frac{\text{医 業 利 益}}{\text{医 業 収 益}} \times 100$                            | %  | △28.7 | △7.0   |
|       | 経 常 利 益 対 経 常 収 益 比 率      | $\frac{\text{経 常 利 益}}{\text{経 常 収 益}} \times 100$                            | %  | 4.3   | 8.4    |
|       | 純 利 益 対 総 収 益 比 率          | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{総 収 益}} \times 100$                          | %  | 4.5   | 8.7    |
|       | 総 資 本 利 益 率                | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{平 均 総 資 本}} \times 100$                    | %  | 1.7   | 3.2    |
|       | 経 営 資 本 医 業 利 益 率          | $\frac{\text{当 年 度 医 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$                  | %  | △8.2  | △1.4   |
|       | 自 己 資 本 利 益 率              | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}} \times 100$                    | %  | 5.9   | 10.8   |
|       | 売 上 高 収 益 率                | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{医 業 収 益}} \times 100$                      | %  | 6.1   | 11.1   |
| そ の 他 | 利 子 負 担 率                  | $\frac{\text{支 払 利 息}}{\text{企業債} + \text{他会計借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$ | %  | 0.3   | 0.0    |
|       | 企 業 債 償 還 額 対 償 還 財 源 比 率  | $\frac{\text{企 業 債 償 還 額}}{\text{減 価 償 却 額} + \text{当 年 度 純 利 益}} \times 100$ | %  | 47.6  | 1.7    |
|       | 累 積 欠 損 金 比 率              | $\frac{\text{累 積 欠 損 金}}{\text{医 業 収 益}} \times 100$                          | %  | 40.0  | △2.9   |
|       | 病 床 利 用 率<br>( 一 般 病 床 )   | $\frac{\text{年 延 入 院 患 者 数}}{\text{年 延 病 床 数}} \times 100$                    | %  | 64.7  | △10.2  |
|       | 平 均 在 院 日 数<br>( 一 般 病 床 ) | $\frac{\text{年 延 在 院 患 者 数}}{(\text{新 入 院 患 者 数} + \text{退 院 患 者 数}) \div 2}$ | 日  | 12.3  | △0.1   |

(注) 算式に用いた用語の主なものは、次のとおりである。

- ・総資産＝固定資産＋流動資産
- ・総資本＝負債＋資本＝総資産
- ・自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- ・平均＝（期首＋期末）／2
- ・経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）
- ・償却資産＝有形固定資産（償却未済額）＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権
- ・総収益＝医業収益＋医業外収益＋看護学院収益＋特別利益
- ・総費用＝医業費用＋医業外費用＋看護学院費用＋特別損失
- ・経常利益＝経常収益－経常費用
- ・経常収益＝医業収益＋医業外収益＋看護学院収益
- ・経常費用＝医業費用＋医業外費用＋看護学院費用
- ・支払利息＝支払利息＋企業債手数料及び取扱諸費
- ・企業債償還額＝企業債償還金－借換債

| 元 年 度 |        | 30 年 度 |        | 説 明                                                                                       |
|-------|--------|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率    | 対前年度増減 |                                                                                           |
| 96.0  | △3.6   | 99.6   | △7.6   | 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。                                                   |
| 96.1  | △3.7   | 99.8   | △9.3   | 経常収益（医業収益＋医業外収益＋看護学院収益）と経常費用（医業費用＋医業外費用＋看護学院費用）を対比したものであり、経常的な収益と費用の関連を示すものである。           |
| 82.2  | △7.6   | 89.8   | △7.7   | 業務活動によってもたらされた医業収益とそれに要した医業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断される。この比率が高いほど良いとされている。 |
| △21.7 | △10.3  | △11.4  | △8.9   | 医業収益に対する医業利益の割合を示し、高いほど良好である。                                                             |
| △4.1  | △3.9   | △0.2   | △8.6   | 経常収益に対する経常利益の割合を示すものである。                                                                  |
| △4.2  | △3.8   | △0.4   | △7.2   | 総収益のうち最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。                                                    |
| △1.5  | △1.4   | △0.1   | △4.5   | 企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。企業の収益性を示し、この比率が高いほど企業の成績が良好であることを示す。              |
| △6.8  | △1.8   | △5.0   | △2.7   | 経営資本を用いて、どれだけの医業利益が生じたかを示すものである。この比率が高いほど良いとされている。                                        |
| △4.9  | △4.4   | △0.5   | △11.5  | 投下した自己資本の収益力を測定するものである。                                                                   |
| △5.0  | △4.8   | △0.2   | △10.0  | 売上高（医業収益）に占める経常利益の割合を示すものである。                                                             |
| 0.3   | 0.1    | 0.2    | 0.2    | 損益計算書が示す企業債利子を貸借対照表に示された負債と比較することにより、利子率を計算したものである。比率が低いほど低廉な資金を使用していることになる。              |
| 45.9  | △21.9  | 67.8   | 35.1   | 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益の合計額を比較したもので、比率が低いほど償還能力が高い。                               |
| 42.9  | 3.2    | 39.7   | 0.9    | 累積された赤字額である累積欠損金と1年間の医業収益とを比較したもので、この比率が高いということは、不良債務比率とあわせて企業経営が悪化しているということである。          |
| 74.9  | 2.7    | 72.2   | △1.6   | 一般病床における全病床のうち利用されている病床の割合（人間ドックを含む。）を測定するものである。                                          |
| 12.4  | △0.4   | 12.8   | △0.4   | 入院患者（人間ドックを除く。）が退院するまでの期間を示すものであり、短期間なほど収益増の要因となる。                                        |



# いわき市下水道事業会計





## 1 事業の概況

### (1) 業務量の実績

| 区 分                    | 2 年 度<br>① | 元 年 度<br>② | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率(%)<br>③/② |
|------------------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 接 続 戸 数 (戸)            | 80,689     | 79,626     | 1,063        | 1.3           |
| 処 理 区 内 人 口 A (人)      | 173,733    | 174,527    | △794         | △0.5          |
| 水 洗 化 人 口 B (人)        | 164,453    | 164,310    | 143          | 0.1           |
| 水 洗 化 率 B/A (%)        | 94.7       | 94.1       | 0.6          | —             |
| 年 間 総 処 理 水 量 (m³)     | 26,604,381 | 27,629,669 | △1,025,288   | △3.7          |
| 年 間 汚 水 処 理 水 量 C (m³) | 25,371,106 | 26,114,394 | △743,288     | △2.8          |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 (m³)   | 72,889     | 75,491     | △2,602       | △3.4          |
| 年 間 有 収 水 量 D (m³)     | 17,831,974 | 17,368,723 | 463,251      | 2.7           |
| 1 日 平 均 有 収 水 量 (m³)   | 48,855     | 47,456     | 1,399        | 2.9           |
| 有 収 率 D/C (%)          | 70.3       | 66.5       | 3.8          | —             |

接続戸数は、8万689戸で、前年度と比較して1,063戸（1.3％）増加しており、水洗化人口は、16万4,453人で、前年度と比較して143人（0.1％）増加している。

年間総処理水量は、2,660万4,381m³で、前年度と比較して102万5,288m³（3.7％）減少し、年間有収水量は、1,783万1,974m³で、前年度と比較して46万3,251m³（2.7％）増加しているが、これは、主に平及び小名浜地区の生活用水における有収水量の増によるものである。

- ・ 接続戸数…………… 下水道使用料調定件数を基に算定された件数
- ・ 処理区内人口……… 住民基本台帳に登載されている人口のうち、下水処理が開始されている処理区内に居住している人口
- ・ 水洗化人口…………… 処理区内における公共下水道に接続している水洗便所を設置している人口
- ・ 処理水量…………… 浄化センターで処理された汚水及び雨水の水量
- ・ 有収水量…………… 下水道使用料徴収の対象となった汚水量

## (2) 施設利用状況

(単位 %)

| 区 分   | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 27年度<br>(5年前) | 22年度<br>(10年前) | 増 減<br>①－② | ※1<br>類似都市<br>平 均 | 算 式                                                      |
|-------|-----------|----------|---------------|----------------|------------|-------------------|----------------------------------------------------------|
| 施設利用率 | 68.6      | 69.5     | 69.0          | 64.7           | △0.9       | 68.0              | $\frac{\text{晴天時1日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$ |
| 最大稼働率 | 93.3      | 166.1    | 91.4          | 82.4           | △72.8      | 99.2              | $\frac{\text{晴天時1日最大処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$ |

※1 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）における地方公営企業法を適用している同規模事業体（処理区域内人口10万人以上で同区域内人口密度50人/ha未満の46自治体）の値を用いて算定した平均値を表す。なお、類似都市平均の算定に当たっては、算式に用いる値がある自治体のみで算定している。

※2 晴天時とは、降水量0.5mm/m<sup>2</sup>以下の日を指す。

施設の利用状況を総合的に判断する指標である施設利用率は、68.6%で、前年度と比較して0.9ポイント低下している。施設の利用状況及び投資の適正化を判断する指標である最大稼働率は、93.3%で、1日最大処理水量の減少により、前年度と比較して72.8ポイント低下している。なお、前年度の1日最大処理水量は、令和元年東日本台風による大雨で処理水量が増した令和元年10月13日に記録したものである。

- ・施設利用率…… 施設・設備が1日に対応可能な処理能力に対する、1日平均処理水量の割合で、施設の利用状況及び適正規模を判断する指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・最大稼働率…… 施設・設備が1日に対応可能な処理能力に対する、1日最大処理水量（年度内で晴天時に最も多く処理した日の水量）の割合で、施設の利用及び投資の適正化を示す指標である。比率は、高いほどよいが、100%に近い場合は、汚水処理能力に余裕がないため安定した処理という観点から問題があるとされる。

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収益的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 増 減<br>②－① | 執行率<br>②/① |
|-----------|---------------|---------------|------------|------------|
| 営 業 収 益   | 5,483,567,000 | 5,544,726,192 | 61,159,192 | 101.1      |
| 営 業 外 収 益 | 2,941,497,000 | 2,940,424,741 | △1,072,259 | 100.0      |
| 特 別 利 益   | 54,525,000    | 58,831,116    | 4,306,116  | 107.9      |
| 合 計       | 8,479,589,000 | 8,543,982,049 | 64,393,049 | 100.8      |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、350,412,653円である。

#### 収益的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 不用額<br>①－②  | 執行率<br>②/① |
|-----------|---------------|---------------|-------------|------------|
| 営 業 費 用   | 7,225,858,684 | 7,024,061,082 | 201,797,602 | 97.2       |
| 営 業 外 費 用 | 913,125,000   | 899,195,902   | 13,929,098  | 98.5       |
| 特 別 損 失   | 420,000       | 0             | 420,000     | 0.0        |
| 予 備 費     | 4,477,316     | 0             | 4,477,316   | 0.0        |
| 合 計       | 8,143,881,000 | 7,923,256,984 | 220,624,016 | 97.3       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、221,331,152円である。

#### ① 収益的収入

予算額84億7,958万9,000円に対し、決算額が85億4,398万2,049円（執行率100.8%）で、予算額を6,439万3,049円上回っている。

なお、営業外収益は、他会計負担金、長期前受金戻入（長期前受金を減価償却等に併せて収益化）などであり、特別利益は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した利益で、東京電力福島第一原子力発電所事故に係る損害賠償金などである。

#### ② 収益的支出

予算額81億4,388万1,000円に対し、決算額が79億2,325万6,984円（執行率97.3%）で、2億2,062万4,016円の不用額が生じている。不用額の主なものは、営業費用のうち固定資産除却費及び委託料の残である。

なお、営業外費用は、企業債利息などである。

## (2) 資本的収入及び支出

### 資本的収入

(単位 円・%)

| 区 分      | 予算額<br>①      | 決算額<br>②      | 増 減<br>②－①     | 執行率<br>②/① |
|----------|---------------|---------------|----------------|------------|
| 企 業 債    | 4,585,900,000 | 2,914,900,000 | △1,671,000,000 | 63.6       |
| 他会計出資金   | 1,000,000,000 | 1,000,000,000 | 0              | 100.0      |
| 国庫補助金    | 2,977,088,000 | 1,521,209,000 | △1,455,879,000 | 51.1       |
| 県補助金     | 10,223,000    | 10,223,000    | 0              | 100.0      |
| 負担金等     | 45,866,000    | 49,792,650    | 3,926,650      | 108.6      |
| その他資本的収入 | 0             | 25,657,500    | 25,657,500     | —          |
| 合 計      | 8,619,077,000 | 5,521,782,150 | △3,097,294,850 | 64.1       |

### 資本的支出

(単位 円・%)

| 区 分         | 予算額<br>①       | 決算額<br>②      | 翌年度繰越額<br>③   | 不用額<br>①－②－③ | 執行率<br>②/① |
|-------------|----------------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 建設改良費       | 7,585,623,500  | 4,255,391,503 | 3,218,546,875 | 111,685,122  | 56.1       |
| 固定資産<br>購入費 | 87,126,000     | 69,552,504    | 0             | 17,573,496   | 79.8       |
| 企業債償還金      | 4,010,752,000  | 4,010,750,922 | 0             | 1,078        | 100.0      |
| 予 備 費       | 1,000,000      | 0             | 0             | 1,000,000    | 0.0        |
| 合 計         | 11,684,501,500 | 8,335,694,929 | 3,218,546,875 | 130,259,696  | 71.3       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、371,024,618円である。

#### ① 資本的収入

予算額86億1,907万7,000円に対し、決算額が55億2,178万2,150円（執行率64.1%）で、予算額を30億9,729万4,850円下回っている。これは、主に建設改良費の翌年度繰越に伴う企業債や国庫補助金の減によるものである。

#### ② 資本的支出

前年度からの繰越額14億465万2,500円を含めた予算額116億8,450万1,500円に対し、決算額が83億3,569万4,929円（執行率71.3%）で、翌年度への繰越額32億1,854万6,875円を除き、1億3,025万9,696円の不用額が生じている。不用額の主なものは、建設改良費のうちポンプ場建設費及び処理場建設費で、前年度繰越事業の契約変更に伴う委託料や工事請負費の残である。

### ③ 資本的収支における不足額の補填財源状況

資本的収入額55億2,178万2,150円に対し、資本的支出額が83億3,569万4,929円で、不足額が28億1,391万2,779円となるが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億5,246万4,769円、減債積立金4億9,808万5,449円、過年度分損益勘定留保資金2,298万9,793円並びに当年度分損益勘定留保資金21億4,037万2,768円で補填している。

資本的収支における不足額の補填財源状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分                    |       | 補填可能額      |               | 当年度補填額<br>③   | 2年度末残高<br>(翌年度繰越額)<br>①+②-③ |
|------------------------|-------|------------|---------------|---------------|-----------------------------|
|                        |       | 繰越額<br>①   | 当年度発生額<br>②   |               |                             |
| 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額 |       | 0          | 152,464,769   | 152,464,769   | 0                           |
| 繰越工事資金                 |       | 0          | 0             | 0             | 0                           |
| 積立金                    | 減債積立金 | 0          | 498,085,449   | 498,085,449   | 0                           |
|                        | その他   | 0          | 0             | 0             | 0                           |
|                        | 計     | 0          | 498,085,449   | 498,085,449   | 0                           |
| 損益勘定<br>留保資金           | 過年度分  | 22,989,793 |               | 22,989,793    | 0                           |
|                        | 当年度分  |            | 2,646,172,946 | 2,140,372,768 | 505,800,178                 |
|                        | 計     | 22,989,793 | 2,646,172,946 | 2,163,362,561 | 505,800,178                 |
| 当年度未処分<br>利益剰余金        |       |            | 468,260,296   | 0             | 468,260,296                 |
| 合 計                    |       | 22,989,793 | 3,764,983,460 | 2,813,912,779 | 974,060,474                 |

### 3 経営成績

#### 比較損益計算書

(単位 円・%)

| 科 目                            | 2 年 度<br>①    | 元 年 度<br>②    | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|--------------------------------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 経 常 収 益 A                      | 8,134,738,280 | 8,098,010,148 | 36,728,132   | 0.5        |
| 営 業 収 益                        | 5,194,320,960 | 5,202,058,396 | △7,737,436   | △0.1       |
| 営 業 外 収 益                      | 2,940,417,320 | 2,895,951,752 | 44,465,568   | 1.5        |
| 経 常 費 用 B                      | 7,725,309,100 | 7,854,592,762 | △129,283,662 | △1.6       |
| 営 業 費 用                        | 6,802,729,930 | 6,838,913,934 | △36,184,004  | △0.5       |
| 営 業 外 費 用                      | 922,579,170   | 1,015,678,828 | △93,099,658  | △9.2       |
| 経 常 損 益 C=A-B                  | 409,429,180   | 243,417,386   | 166,011,794  | 68.2       |
| 特 別 利 益 D                      | 58,831,116    | 300,132,008   | △241,300,892 | △80.4      |
| 特 別 損 失 E                      | 0             | 45,463,945    | △45,463,945  | 皆減         |
| 総 収 益 F=A+D                    | 8,193,569,396 | 8,398,142,156 | △204,572,760 | △2.4       |
| 総 費 用 G=B+E                    | 7,725,309,100 | 7,900,056,707 | △174,747,607 | △2.2       |
| 当 年 度 純 損 益 H=F-G              | 468,260,296   | 498,085,449   | △29,825,153  | △6.0       |
| そ の 他 未 処 分 利 益<br>剰 余 金 変 動 額 | 498,085,449   | 44,072,669    | 454,012,780  | 1,030.1    |
| 当 年 度 未 処 分<br>利 益 剰 余 金       | 966,345,745   | 542,158,118   | 424,187,627  | 78.2       |

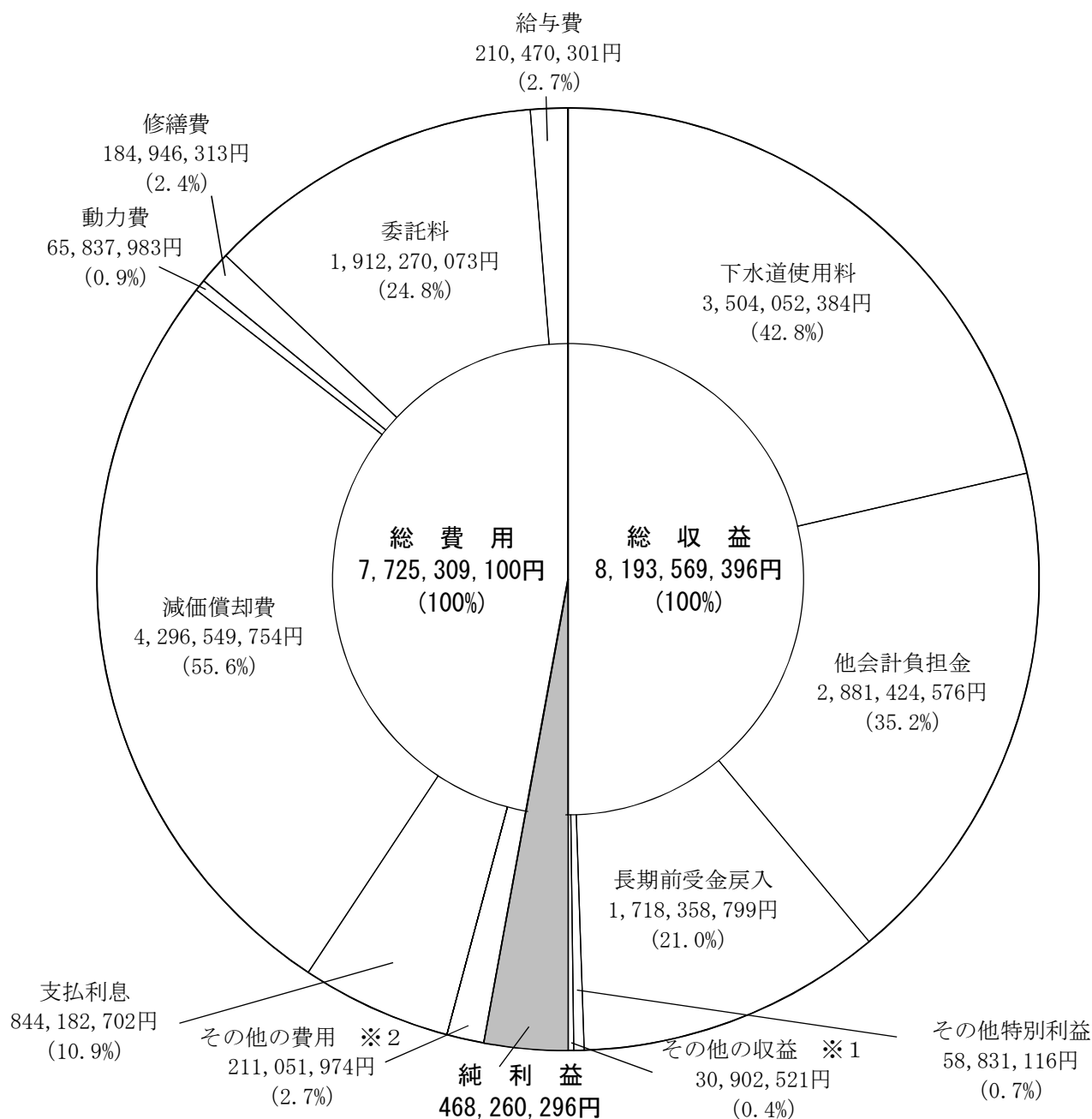
#### (1) 損益

経常収益81億3,473万8,280円に対し、経常費用が77億2,530万9,100円で、差引き4億942万9,180円の経常利益となる。これに、特別利益及び特別損失を加えると、総収益81億9,356万9,396円に対し、総費用が77億2,530万9,100円で、差引き4億6,826万296円の純利益となっている。

また、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、当年度未処分利益剰余金9億6,634万5,745円のうち4億6,826万296円を減債積立金へ積み立て、4億9,808万5,449円を資本金へ組み入れる予定となっている。

なお、総収益及び総費用の構成は、次のとおりである。

○ 総収益及び総費用の構成



※1 その他の収益は、「他会計負担金及び長期前受金戻入を除いた営業外収益（30,902,521円）」である。

※2 その他の費用は、「給与費、委託料、修繕費、動力費及び減価償却費を除いた営業費用（132,655,506円）」、「その他営業外費用（78,396,468円）」である。

## (2) 収益

### ① 営業収益

決算額は、51億9,432万960円で、前年度と比較して773万7,436円（0.1%）減少している。これは、下水道使用料が増となった一方で、他会計負担金が減となったことによるものである。

### ② 営業外収益

決算額は、29億4,041万7,320円で、前年度と比較して4,446万5,568円（1.5%）増加している。これは、主に他会計負担金の増によるものである。

### ③ 特別利益

決算額は、5,883万1,116円で、前年度と比較して2億4,130万892円（80.4%）減少している。これは、主に東京電力福島第一原子力発電所事故に係る損害賠償金が減となったことによるものである。

## (3) 費用

### ① 営業費用

決算額は、68億272万9,930円で、前年度と比較して3,618万4,004円（0.5%）減少している。これは、主に北部・中部・南部処理区事業計画策定業務委託料の皆減によるものである。

### ② 営業外費用

決算額は、9億2,257万9,170円で、前年度と比較して9,309万9,658円（9.2%）減少している。これは、主に企業債残高の減に伴う支払利息の減によるものである。



#### (4) 経常費用の構成

(単位 円・%)

| 科 目         | 2 年 度         | ①     | 元 年 度         | ②     | 増 減          | 増減率   |
|-------------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
|             | 金 額           | 構成比   | 金 額           | 構成比   | ①－②＝③        | ③/②   |
| 給 与 費       | 210,470,301   | 2.7   | 201,654,568   | 2.6   | 8,815,733    | 4.4   |
| 給 料         | 101,545,148   | 1.3   | 93,262,744    | 1.2   | 8,282,404    | 8.9   |
| 手 当         | 43,646,980    | 0.6   | 48,600,702    | 0.6   | △4,953,722   | △10.2 |
| 賞与引当金繰入額    | 13,320,000    | 0.2   | 12,329,000    | 0.2   | 991,000      | 8.0   |
| 法定福利費       | 31,035,173    | 0.4   | 27,913,122    | 0.4   | 3,122,051    | 11.2  |
| 法定福利費引当金繰入額 | 2,556,000     | 0.0   | 2,374,000     | 0.0   | 182,000      | 7.7   |
| 退職給付費       | 18,367,000    | 0.2   | 17,175,000    | 0.2   | 1,192,000    | 6.9   |
| 賃 金         | 0             | 0.0   | 7,393,862     | 0.1   | △7,393,862   | 皆減    |
| 備 消 品 費     | 8,350,525     | 0.1   | 7,988,539     | 0.1   | 361,986      | 4.5   |
| 光 熱 水 費     | 11,174,802    | 0.1   | 12,625,085    | 0.2   | △1,450,283   | △11.5 |
| 通 信 運 搬 費   | 4,539,100     | 0.1   | 4,611,671     | 0.1   | △72,571      | △1.6  |
| 委 託 料       | 1,912,270,073 | 24.8  | 2,046,314,169 | 26.1  | △134,044,096 | △6.6  |
| 使用料及び手数料    | 16,101,053    | 0.2   | 17,732,106    | 0.2   | △1,631,053   | △9.2  |
| 賃 借 料       | 5,504,350     | 0.1   | 5,323,017     | 0.1   | 181,333      | 3.4   |
| 修 繕 費       | 184,946,313   | 2.4   | 151,207,977   | 1.9   | 33,738,336   | 22.3  |
| 動 力 費       | 65,837,983    | 0.9   | 71,077,453    | 0.9   | △5,239,470   | △7.4  |
| 減 価 償 却 費   | 4,296,549,754 | 55.6  | 4,263,718,144 | 54.3  | 32,831,610   | 0.8   |
| 資 産 減 耗 費   | 68,357,486    | 0.9   | 37,537,997    | 0.5   | 30,819,489   | 82.1  |
| 支 払 利 息     | 844,182,702   | 10.9  | 916,213,340   | 11.7  | △72,030,638  | △7.9  |
| そ の 他       | 97,024,658    | 1.3   | 111,194,834   | 1.4   | △14,170,176  | △12.7 |
| 合 計         | 7,725,309,100 | 100.0 | 7,854,592,762 | 100.0 | △129,283,662 | △1.6  |

対前年度増減額が大きかった経常費用は、次のとおりである。

##### ① 委託料

決算額は、19億1,227万73円で、前年度と比較して1億3,404万4,096円（6.6%）減少している。これは、主に管渠費における北部・中部・南部処理区事業計画策定業務委託料の皆減によるものである。

## ② 修繕費

決算額は、1億8,494万6,313円で、前年度と比較して3,373万8,336円（22.3%）増加している。これは、主にポンプ場費における修繕箇所等の変更に伴う修繕費の増によるものである。

## ③ 支払利息

決算額は、8億4,418万2,702円で、前年度と比較して7,203万638円（7.9%）減少している。これは、主に企業債残高の減によるものである。

## (5) 給与費と労働生産性

職員1人当たりの平均給与等は、次のとおりである。

（単位 円）

| 区 分   | 2年度<br>①    | 元年度<br>②    | 30年度        | 増 減<br>①－② | ※2<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                               |
|-------|-------------|-------------|-------------|------------|------------------|---------------------------------------------------|
| 平均給与  | 7,516,796   | 7,468,688   | 6,817,522   | 48,108     | 7,975,713        | $\frac{\text{給与費}^{\text{※1}}}{\text{損益勘定所属職員数}}$ |
| 労働生産性 | 125,144,728 | 127,633,018 | 110,259,209 | △2,488,290 | 106,606,913      | $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{損益勘定所属職員数}}$          |

※1 給与費＝給料＋手当＋賞与引当金繰入額＋法定福利費＋法定福利費引当金繰入額  
＋退職給付費

※2 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は80ページの※1を参照

職員1人当たりの平均給与は、751万6,796円で、前年度と比較して4万8,108円増加している。

職員1人当たりの下水道使用料収入である労働生産性は、1億2,514万4,728円で、前年度と比較して248万8,290円減少している。これは、損益勘定所属職員数の増によるものである。

- ・労働生産性……… 職員1人当たりの生産量をみる指標である。数値は、大きいほどよいとされる。

## (6) 使用料単価と汚水処理原価

1 m<sup>3</sup>当たりの使用料単価と汚水処理原価の状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分               | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 増 減<br>①－② | ※<br>類似都<br>市平均 | 算 式                               |
|-------------------|----------|----------|------------|-----------------|-----------------------------------|
| 使用料単価<br>A        | 196.50   | 198.41   | △1.91      | 160.87          | 下水道使用料<br>年間総有収水量                 |
| 汚水処理原価<br>B       | 181.38   | 184.88   | △3.50      | 156.47          | 汚水処理費(公費負担分を除く)<br>年間総有収水量        |
| 汚水処理原価<br>(維持管理費) | 107.56   | 109.94   | △2.38      | 74.57           | 汚水処理費(維持管理費)(公費負担分を除く)<br>年間総有収水量 |
| 汚水処理原価<br>(資本費)   | 73.82    | 74.93    | △1.11      | 81.91           | 汚水処理費(資本費)(公費負担分を除く)<br>年間総有収水量   |
| 使用料利益<br>A-B      | 15.12    | 13.53    | 1.59       | 4.40            |                                   |

※ 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は80ページの※1を参照

有収水量1 m<sup>3</sup>当たりの下水道使用料である使用料単価は、196円50銭で、前年度と比較して1円91銭の減少となった。

また、有収水量1 m<sup>3</sup>当たりの汚水処理費である汚水処理原価は、181円38銭で、前年度と比較して3円50銭減少している。これは、主に有収水量が増となったことによるものである。

この結果、使用料単価から汚水処理原価を差し引いた使用料利益は、15円12銭で、前年度と比較して1円59銭増加している。

- ・使用料単価…………… 1 m<sup>3</sup>当たりの汚水を処理することにより得ている収入
- ・汚水処理原価……… 1 m<sup>3</sup>当たりの汚水を処理するためにかかる費用

(7) 経営成績比率

| 区 分                                     | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | ※ <sup>4</sup><br>類似都<br>市平均 | 算 式                                                              |
|-----------------------------------------|-----------|----------|-------|------------|------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 経 営 資 本 営 業 利 益 率 (％)<br>※ <sup>1</sup> | △1.4      | △1.4     | △1.6  | △0.0       | △1.4                         | $\frac{\text{営 業 利 益 } ※^2}{\text{平 均 経 営 資 本 } ※^3} \times 100$ |
| 経 営 資 本 回 転 率 (回)                       | 0.0       | 0.0      | 0.0   | 0.0        | 0.0                          | $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{平 均 経 営 資 本}}$                  |
| 営 業 利 益 対 営 業 収 益 比 率 (％)               | △31.0     | △31.5    | △37.7 | 0.5        | △34.2                        | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$               |

※1 経営資本とは、総資本のうち経営活動に使用されている資本であり、総資産から建設仮勘定及び投資を引いた額となる。

経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）

※2 営業利益＝営業収益－営業費用

※3 平均経営資本＝（期首経営資本＋期末経営資本）／2

※4 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は80ページの※1を参照

経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は、マイナス1.4%で、前年度と同値である。

経営資本回転率は、0.0回で、前年度と同値である。

営業利益対営業収益比率は、マイナス31.0%で、前年度と比較して0.5ポイント上昇している。これは、営業費用の減により営業損失が減少したことによるものである。

- ・経営資本営業利益率…………… 経営資本を用いて、どれだけの営業利益が生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・経営資本回転率…………… 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・営業利益対営業収益比率…… 営業収益に対する営業利益の割合を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。

#### 4 財政状態

比較貸借対照表

(単位 円・%)

| 科 目                  | 2年度<br>①               | 元年度<br>②               | 増 減<br>①－②＝③         | 増減率<br>③/②  |
|----------------------|------------------------|------------------------|----------------------|-------------|
| <b>資 産(1)</b>        | <b>114,818,019,766</b> | <b>113,127,718,875</b> | <b>1,690,300,891</b> | <b>1.5</b>  |
| 固定資産                 | 111,630,577,034        | 111,156,003,264        | 474,573,770          | 0.4         |
| 有形固定資産               | 111,626,129,202        | 111,155,983,907        | 470,145,295          | 0.4         |
| 無形固定資産               | 4,447,832              | 19,357                 | 4,428,475            | 22,877.9    |
| 流動資産                 | 3,187,442,732          | 1,971,715,611          | 1,215,727,121        | 61.7        |
| 現金預金                 | 2,666,296,796          | 1,521,557,776          | 1,144,739,020        | 75.2        |
| 未収金                  | 559,292,176            | 504,988,613            | 54,303,563           | 10.8        |
| 貸倒引当金                | △38,146,240            | △54,830,778            | 16,684,538           | —           |
| <b>負 債(2)</b>        | <b>100,168,412,730</b> | <b>99,946,372,135</b>  | <b>222,040,595</b>   | <b>0.2</b>  |
| 固定負債                 | 55,601,326,075         | 56,697,937,894         | △1,096,611,819       | △1.9        |
| 企業債                  | 55,527,717,704         | 56,639,465,566         | △1,111,747,862       | △2.0        |
| 引当金                  | 73,608,371             | 58,472,328             | 15,136,043           | 25.9        |
| 流動負債                 | 6,133,136,421          | 5,370,009,130          | 763,127,291          | 14.2        |
| 企業債                  | 4,026,647,862          | 4,010,750,922          | 15,896,940           | 0.4         |
| 未払金                  | 2,060,571,473          | 1,316,810,132          | 743,761,341          | 56.5        |
| 引当金                  | 32,343,000             | 30,636,000             | 1,707,000            | 5.6         |
| その他流動負債              | 13,574,086             | 11,812,076             | 1,762,010            | 14.9        |
| 繰延収益                 | 38,433,950,234         | 37,878,425,111         | 555,525,123          | 1.5         |
| 長期前受金                | 47,240,546,514         | 44,966,662,592         | 2,273,883,922        | 5.1         |
| 長期前受金<br>収益化累計額      | △8,806,596,280         | △7,088,237,481         | △1,718,358,799       | —           |
| <b>資 本(3)</b>        | <b>14,649,607,036</b>  | <b>13,181,346,740</b>  | <b>1,468,260,296</b> | <b>11.1</b> |
| 資本金                  | 11,804,938,340         | 10,760,865,671         | 1,044,072,669        | 9.7         |
| 剰余金                  | 2,844,668,696          | 2,420,481,069          | 424,187,627          | 17.5        |
| 資本剰余金                | 1,878,322,951          | 1,878,322,951          | 0                    | 0.0         |
| 利益剰余金                | 966,345,745            | 542,158,118            | 424,187,627          | 78.2        |
| <b>負債資本合計(2)+(3)</b> | <b>114,818,019,766</b> | <b>113,127,718,875</b> | <b>1,690,300,891</b> | <b>1.5</b>  |

##### (1) 資産

決算額は、1,148億1,801万9,766円で、前年度と比較して16億9,030万891円（1.5%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

① 固定資産

決算額は、1,116億3,057万7,034円で、前年度と比較して4億7,457万3,770円（0.4%）増加している。これは、主に建設仮勘定の増によるものである。

② 流動資産

決算額は、31億8,744万2,732円で、前年度と比較して12億1,572万7,121円（61.7%）増加している。これは、主に預金の増によるものである。

(2) 負債

決算額は、1,001億6,841万2,730円で、前年度と比較して2億2,204万595円（0.2%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

① 固定負債

決算額は、556億132万6,075円で、前年度と比較して10億9,661万1,819円（1.9%）減少している。これは、主に企業債残高の減によるものである。

② 流動負債

決算額は、61億3,313万6,421円で、前年度と比較して7億6,312万7,291円（14.2%）増加している。これは、主に建設改良工事に係る未払金の増によるものである。

③ 繰延収益

決算額は、384億3,395万234円で、前年度と比較して5億5,552万5,123円（1.5%）増加している。これは、長期前受金の増によるものである。

(3) 資本

決算額は、146億4,960万7,036円で、前年度と比較して14億6,826万296円（11.1%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

① 資本金

決算額は、118億493万8,340円で、前年度と比較して10億4,407万2,669円（9.7%）増加している。これは、一般会計出資金の受入れによるものである。

② 剰余金

決算額は、28億4,466万8,696円で、前年度と比較して4億2,418万7,627円（17.5%）増加している。

ア 資本剰余金

決算額は、18億7,832万2,951円で、前年度と同額である。

イ 利益剰余金

決算額は、9億6,634万5,745円で、前年度と比較して4億2,418万7,627円（78.2%）増加している。

#### (4) キャッシュ・フロー

##### 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位 円)

| 区 分                       | 2 年 度<br>①            | 元 年 度<br>②            | 増 減<br>①－②           |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                       |                       |                      |
| 当年度純利益                    | 468,260,296           | 498,085,449           | △29,825,153          |
| 減価償却費                     | 4,296,549,754         | 4,263,718,144         | 32,831,610           |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)           | △16,684,538           | △11,503,208           | △5,181,330           |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)         | 15,136,043            | 17,175,000            | △2,038,957           |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)           | 1,449,000             | 1,361,000             | 88,000               |
| 法定福利費引当金の増減額(△は減少)        | 258,000               | 289,000               | △31,000              |
| 長期前受金戻入額                  | △1,718,358,799        | △1,736,792,482        | 18,433,683           |
| 受取利息及び配当金                 | △17,644               | △12,006               | △5,638               |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | 844,182,702           | 916,213,340           | △72,030,638          |
| 固定資産除却費                   | 68,357,486            | 37,537,997            | 30,819,489           |
| 未収金の増減額(△は増加)             | △33,917,478           | △84,247,843           | 50,330,365           |
| 未払金の増減額(△は減少)             | △146,786,658          | △55,106,784           | △91,679,874          |
| 預り金の増減額(△は減少)             | 1,762,010             | 9,288,167             | △7,526,157           |
| 小計                        | <b>3,780,190,174</b>  | <b>3,856,005,774</b>  | <b>△75,815,600</b>   |
| 受取利息及び配当金                 | 17,644                | 12,006                | 5,638                |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | △844,182,702          | △916,213,340          | 72,030,638           |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー          | <b>2,936,025,116</b>  | <b>2,939,804,440</b>  | <b>△3,779,324</b>    |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |                       |                       |                      |
| 有形固定資産の取得による支出            | △3,948,933,011        | △4,002,073,265        | 53,140,254           |
| 国庫補助金等による収入               | 2,253,497,837         | 735,739,677           | 1,517,758,160        |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | <b>△1,695,435,174</b> | <b>△3,266,333,588</b> | <b>1,570,898,414</b> |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                       |                       |                      |
| 企業債による収入                  | 2,914,900,000         | 2,414,800,000         | 500,100,000          |
| 企業債の償還による支出               | △4,010,750,922        | △3,993,090,036        | △17,660,886          |
| 他会計からの出資による収入             | 1,000,000,000         | 1,039,899,000         | △39,899,000          |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | <b>△95,850,922</b>    | <b>△538,391,036</b>   | <b>442,540,114</b>   |
| 資金増加額（又は減少額）              | <b>1,144,739,020</b>  | <b>△864,920,184</b>   | <b>2,009,659,204</b> |
| 資金期首残高                    | <b>1,521,557,776</b>  | <b>2,386,477,960</b>  | <b>△864,920,184</b>  |
| 資金期末残高                    | <b>2,666,296,796</b>  | <b>1,521,557,776</b>  | <b>1,144,739,020</b> |

#### ① 業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務活動の実施による資金の増減を示している。



当年度純利益4億6,826万296円を計上し、長期前受金戻入額17億1,835万8,799円などがあつたが、減価償却費42億9,654万9,754円などにより、29億3,602万5,116円の資金を獲得した。前年度と比較して377万9,324円減少している。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

運営基盤の確立のため行われる投資活動による資金の増減を示している。

国庫補助金等による収入22億5,349万7,837円があつたが、有形固定資産の取得による支出が39億4,893万3,011円あつたことにより、16億9,543万5,174円の資金を使用した。前年度と比較して15億7,089万8,414円使用額が減少しているが、これは、主に建設改良事業に係る国庫補助金等による収入が増加したことによるものである。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達による資金の増減を示している。

企業債による収入29億1,490万円などがあつたが、企業債の償還による支出が40億1,075万922円あつたことにより、9,585万922円の資金を使用した。前年度と比較して4億4,254万114円使用額が減少しているが、これは、主に企業債による収入の増によるものである。

当年度における資金は、業務活動で得た資金29億3,602万5,116円を、固定資産の取得等に係る投資活動に16億9,543万5,174円、企業債の償還等に係る財務活動に9,585万922円充てた結果、当年度期首と比較して11億4,473万9,020円増加し、当年度末には26億6,629万6,796円となっている。

## (5) 財務比率

(単位 %)

| 区 分                      | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | ※3<br>類似都市平均 | 算 式                                                                           |
|--------------------------|----------|----------|-------|------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 流 動 比 率                  | 52.0     | 36.7     | 42.0  | 15.3       | 61.6         | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                            |
| 酸性試験比率<br>(当座比率)         | 52.0     | 36.7     | 42.0  | 15.3       | 56.8         | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率       | 46.2     | 45.1     | 43.8  | 1.1        | 57.5         | $\frac{\text{自 己 資 本} \text{ ※1}}{\text{総 資 本} \text{ ※2}} \times 100$        |
| 固 定 資 産 対<br>長 期 資 本 比 率 | 102.7    | 103.2    | 103.5 | △0.5       | 101.7        | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$           |

※1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

※2 総資本＝負債＋資本

※3 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は80ページの※1を参照

短期の支払能力をみる流動比率及び酸性試験比率（当座比率）は、52.0%で、前年度と比較して15.3ポイント上昇している。これは、主に流動資産（主に現金預金）が増加したことによるものである。

長期安定性をみる自己資本構成比率は、46.2%で、前年度と比較して1.1ポイント上昇している。

固定資産とその調達資金源との関係をみる固定資産対長期資本比率は、102.7%で、前年度と比較して0.5ポイント低下している。

- ・流動比率…………… 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上とされる（最低限度は、100%）。
- ・酸性試験比率(当座比率)… 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされる。
- ・自己資本構成比率…………… 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定しているとされる。
- ・固定資産対長期資本比率… 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえ、低いほど安定性が高いとされる。

## 5 むすび

令和2年度の経営成績をみると、収入面においては、下水道使用料が増となったものの、東京電力福島第一原子力発電所事故に係る損害賠償金の減などにより、総収益は、前年度と比較して2.4%減の81億9,356万9,396円となっている。一方、支出面においては、支払利息や北部・中部・南部処理区事業計画策定業務委託料の減などにより、総費用は、前年度と比較して2.2%減の77億2,530万9,100円となっている。この結果、純利益の額は、4億6,826万296円となり、前年度を2,982万5,153円下回っている。

公共下水道事業については、令和3年3月に改定された「いわき市総合生活排水対策方針」において、令和7年度の概成に向けて着実に整備を進めることとしている。計画区域内の令和2年度末における下水道施設の整備状況は、面積ベースでは87.9%、人口ベースでは95.8%まで進捗していることから、新たな整備による大きな収入の増加を見込むことが困難である。加えて、施設の老朽化による改築更新費用の増加や、人口減少等に伴う使用料収入の減少などが見込まれるため、本事業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増すものと推測される。

こうした状況のもと、平成31年3月に策定した「いわき市下水道事業経営戦略」（計画期間：令和元年度～令和10年度）では、「維持管理を起点とした」マネジメントサイクルの確立と、経営状況や各種施策について「見える化」の取組みの推進を今後の方向性に位置づけ、様々な取組みを展開している。令和2年度は、事業の効率化や経営の健全化に向けた主な取組みとして、老朽化した東部浄化センターを中部浄化センターへ統合し、処理区を再編する中・東部処理区統廃合事業において、合流ポンプ施設の土木工事や水処理施設の機械工事等に着手するとともに、下水汚泥等利活用事業については、公募型プロポーザル方式により選定した事業者と事業契約を締結したところである。

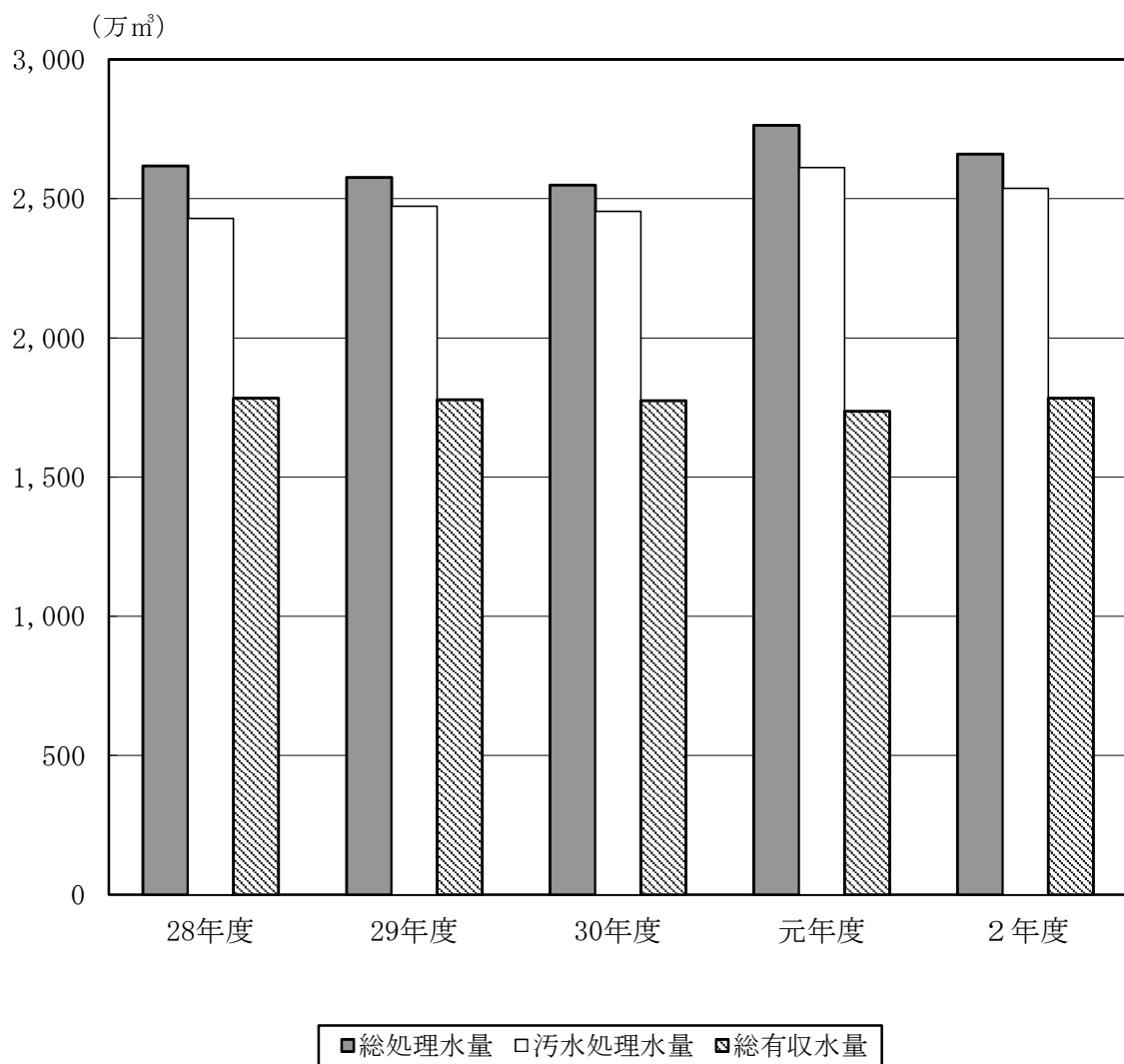
なお、経営戦略における計画期間中の収支見通しについては、令和元年度に行った下水道使用料の改定により、収支均衡を図ることができるとしているが、引き続き費用の抑制や平準化に努めながら、安定的に事業収入を確保できるよう、下水道使用料や下水道事業受益者負担金などの収納率の向上に取り組まれない。

今後においても、提供すべき下水道のサービス水準を確保し、将来にわたり安定的かつ持続的な事業経営を進めるために、経営戦略における重点プロジェクトを中心とした各種施策を着実に実施することにより、更なる経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組まれることを望むものである。



参 考 資 料  
下 水 道 事 業 会 計

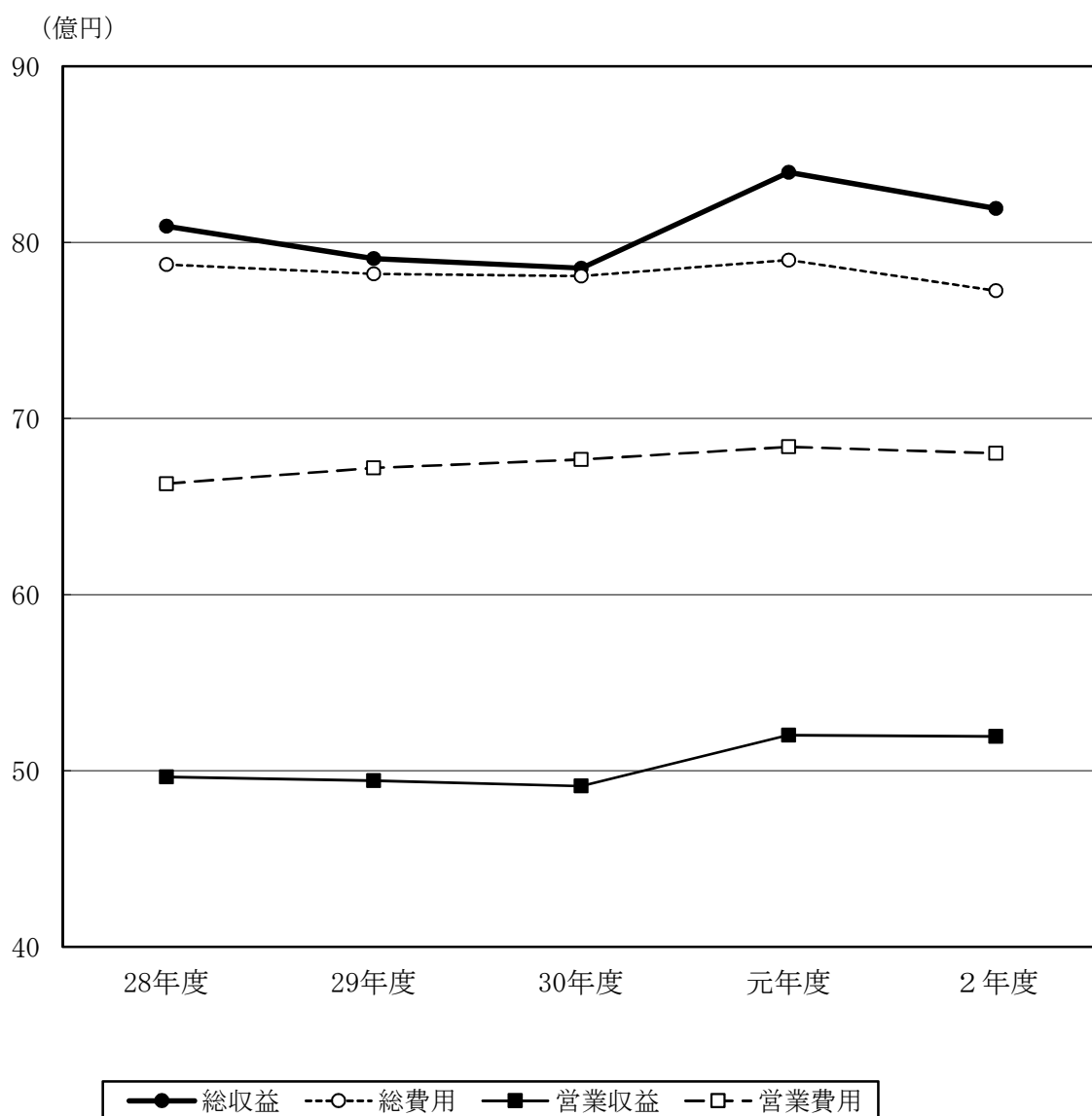
# 第 1 図 水 量 の 推 移



(単位 m<sup>3</sup>)

| 区 分         | 28年度       | 29年度       | 30年度       | 元年度        | 2年度        |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 総 処 理 水 量   | 26,170,819 | 25,766,458 | 25,483,491 | 27,629,669 | 26,604,381 |
| 汚 水 処 理 水 量 | 24,290,609 | 24,732,913 | 24,542,116 | 26,114,394 | 25,371,106 |
| 総 有 収 水 量   | 17,836,250 | 17,777,852 | 17,746,449 | 17,368,723 | 17,831,974 |

## 第 2 図 収 益 ・ 費 用 の 推 移



(単位 円)

| 区 分     | 28年度          | 29年度          | 30年度          | 元年度           | 2年度           |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 総 収 益   | 8,091,471,390 | 7,908,105,047 | 7,853,746,471 | 8,398,142,156 | 8,193,569,396 |
| 総 費 用   | 7,874,617,231 | 7,821,559,098 | 7,809,673,802 | 7,900,056,707 | 7,725,309,100 |
| 営 業 収 益 | 4,965,480,240 | 4,943,024,124 | 4,912,988,970 | 5,202,058,396 | 5,194,320,960 |
| 営 業 費 用 | 6,630,021,171 | 6,719,150,997 | 6,767,236,536 | 6,838,913,934 | 6,802,729,930 |

# 第 1 表 事 業

| 区 分               | 単位             | 2 年度       | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) |
|-------------------|----------------|------------|-------------|-------------------|
| 接 続 戸 数           | 戸              | 80,689     | 1,063       | 101.3             |
| 処 理 区 内 人 口 A     | 人              | 173,733    | △794        | 99.5              |
| 水 洗 化 人 口 B       | 人              | 164,453    | 143         | 100.1             |
| 水 洗 化 率           | %              | 94.7       | 0.6         | —                 |
| 年 間 総 処 理 水 量     | m <sup>3</sup> | 26,604,381 | △1,025,288  | 96.3              |
| 年 間 汚 水 処 理 水 量 C | m <sup>3</sup> | 25,371,106 | △743,288    | 97.2              |
| 1 日 平 均 処 理 水 量   | m <sup>3</sup> | 72,889     | △2,602      | 96.6              |
| 年 間 有 収 水 量 D     | m <sup>3</sup> | 17,831,974 | 463,251     | 102.7             |
| 1 日 平 均 有 収 水 量   | m <sup>3</sup> | 48,855     | 1,399       | 102.9             |
| 有 収 率             | %              | 70.3       | 3.8         | —                 |
| 損 益 勘 定 所 属 職 員 数 | 人              | 28         | 1           | 103.7             |
| 資 本 勘 定 所 属 職 員 数 | 人              | 35         | 7           | 125.0             |

- (注) 1 人口、戸数及び件数は、各年度末現在の数値である。  
2 職員数は、年度末退職者数を含んでいる。



# 規 模 の 概 況

| 元年度        | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) | 30年度       | 備 考              |
|------------|-------------|-------------------|------------|------------------|
| 79,626     | 1,331       | 101.7             | 78,295     |                  |
| 174,527    | △50         | 100.0             | 174,577    |                  |
| 164,310    | 501         | 100.3             | 163,809    |                  |
| 94.1       | 0.3         | —                 | 93.8       | $B/A \times 100$ |
| 27,629,669 | 2,146,178   | 108.4             | 25,483,491 |                  |
| 26,114,394 | 1,572,278   | 106.4             | 24,542,116 |                  |
| 75,491     | 5,673       | 108.1             | 69,818     |                  |
| 17,368,723 | △ 377,726   | 97.9              | 17,746,449 |                  |
| 47,456     | △ 1,164     | 97.6              | 48,620     |                  |
| 66.5       | △ 5.8       | —                 | 72.3       | $D/C \times 100$ |
| 27         | △ 1         | 96.4              | 28         |                  |
| 28         | 1           | 103.7             | 27         |                  |

## 第 2 表 比 較

| 科 目 \ 年 度                          | 2 年 度                 |                     |              |              | 金 額                   |
|------------------------------------|-----------------------|---------------------|--------------|--------------|-----------------------|
|                                    | 金 額                   | 対前年度増減              | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |                       |
| 下 水 道 使 用 料                        | 3,504,052,384         | 57,960,909          | 67.5         | 101.7        | 3,446,091,475         |
| 他 会 計 負 担 金                        | 1,690,268,576         | △65,698,345         | 32.5         | 96.3         | 1,755,966,921         |
| そ の 他 営 業 収 益                      | 0                     | 0                   | —            | —            | 0                     |
| <b>営 業 収 益 合 計 A</b>               | <b>5,194,320,960</b>  | <b>△7,737,436</b>   | <b>100.0</b> | <b>99.9</b>  | <b>5,202,058,396</b>  |
| 管 渠 費                              | 314,010,112           | △64,073,963         | 6.0          | 83.1         | 378,084,075           |
| ポ ン プ 場 費                          | 464,393,246           | △30,185,135         | 8.9          | 93.9         | 494,578,381           |
| 処 理 場 費                            | 1,435,226,989         | △6,632,964          | 27.6         | 99.5         | 1,441,859,953         |
| 業 務 費                              | 137,720,254           | △279,986            | 2.7          | 99.8         | 138,000,240           |
| 水 洗 化 促 進 費                        | 10,523,963            | 1,265,451           | 0.2          | 113.7        | 9,258,512             |
| 水 質 検 査 費                          | 5,477,636             | △786,085            | 0.1          | 87.5         | 6,263,721             |
| 総 係 費                              | 70,470,490            | 857,579             | 1.4          | 101.2        | 69,612,911            |
| 減 価 償 却 費                          | 4,296,549,754         | 32,831,610          | 82.7         | 100.8        | 4,263,718,144         |
| 資 産 減 耗 費                          | 68,357,486            | 30,819,489          | 1.3          | 182.1        | 37,537,997            |
| <b>営 業 費 用 合 計 B</b>               | <b>6,802,729,930</b>  | <b>△36,184,004</b>  | <b>131.0</b> | <b>99.5</b>  | <b>6,838,913,934</b>  |
| <b>営 業 損 益 C=A-B</b>               | <b>△1,608,408,970</b> | <b>28,446,568</b>   | <b>—</b>     | <b>—</b>     | <b>△1,636,855,538</b> |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金                  | 17,644                | 5,638               | 0.0          | 147.0        | 12,006                |
| 他 会 計 負 担 金                        | 1,191,156,000         | 54,012,000          | 22.9         | 104.7        | 1,137,144,000         |
| 国 庫 補 助 金                          | 29,431,000            | 17,989,000          | 0.6          | 257.2        | 11,442,000            |
| 県 補 助 金                            | 0                     | △228,000            | —            | 皆減           | 228,000               |
| 長 期 前 受 金 戻 入                      | 1,718,358,799         | △18,433,683         | 33.1         | 98.9         | 1,736,792,482         |
| 雑 収 益                              | 1,453,877             | △8,879,387          | 0.0          | 14.1         | 10,333,264            |
| <b>営 業 外 収 益 合 計 D</b>             | <b>2,940,417,320</b>  | <b>44,465,568</b>   | <b>56.6</b>  | <b>101.5</b> | <b>2,895,951,752</b>  |
| 支払利息及び企業債取扱諸費                      | 844,182,702           | △72,030,638         | 16.3         | 92.1         | 916,213,340           |
| そ の 他 営 業 外 費 用                    | 78,396,468            | △21,069,020         | 1.5          | 78.8         | 99,465,488            |
| <b>営 業 外 費 用 合 計 E</b>             | <b>922,579,170</b>    | <b>△93,099,658</b>  | <b>17.8</b>  | <b>90.8</b>  | <b>1,015,678,828</b>  |
| <b>経 常 損 益 F=(A+D)-(B+E)</b>       | <b>409,429,180</b>    | <b>166,011,794</b>  | <b>7.9</b>   | <b>168.2</b> | <b>243,417,386</b>    |
| 固 定 資 産 売 却 益                      | 0                     | △533,414            | —            | 皆減           | 533,414               |
| 過 年 度 損 益 修 正 益                    | 0                     | 0                   | —            | —            | 0                     |
| そ の 他 特 別 利 益                      | 58,831,116            | △240,767,478        | 1.1          | 19.6         | 299,598,594           |
| <b>特 別 利 益 合 計 G</b>               | <b>58,831,116</b>     | <b>△241,300,892</b> | <b>1.1</b>   | <b>19.6</b>  | <b>300,132,008</b>    |
| 災 害 に よ る 損 失                      | 0                     | △45,266,000         | —            | 皆減           | 45,266,000            |
| 過 年 度 損 益 修 正 損                    | 0                     | △197,945            | —            | 皆減           | 197,945               |
| そ の 他 特 別 損 失                      | 0                     | 0                   | —            | —            | 0                     |
| <b>特 別 損 失 合 計 H</b>               | <b>0</b>              | <b>△45,463,945</b>  | <b>—</b>     | <b>皆減</b>    | <b>45,463,945</b>     |
| <b>当 年 度 純 損 益 I=F+(G-H)</b>       | <b>468,260,296</b>    | <b>△29,825,153</b>  | <b>9.0</b>   | <b>94.0</b>  | <b>498,085,449</b>    |
| その他未処分利益剰余金変動額 J                   | 498,085,449           | 454,012,780         | 9.6          | 1,130.1      | 44,072,669            |
| <b>当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 K=I+J</b> | <b>966,345,745</b>    | <b>424,187,627</b>  | <b>18.6</b>  | <b>178.2</b> | <b>542,158,118</b>    |

(注) 対営業収益比は、各科目ごとに比率を算出しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

# 損 益 計 算 書

(単位 円)

| 元 年 度              |              |                 |                       | 30 年 度              |              |              |
|--------------------|--------------|-----------------|-----------------------|---------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減             | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)        | 金 額                   | 対前年度増減              | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |
| 358,833,637        | 66.2         | 111.6           | 3,087,257,838         | △4,737,082          | 62.8         | 99.8         |
| △69,764,211        | 33.8         | 96.2            | 1,825,731,132         | △25,298,072         | 37.2         | 98.6         |
| 0                  | —            | —               | 0                     | 0                   | —            | —            |
| <b>289,069,426</b> | <b>100.0</b> | <b>105.9</b>    | <b>4,912,988,970</b>  | <b>△30,035,154</b>  | <b>100.0</b> | <b>99.4</b>  |
| 132,378,051        | 7.3          | 153.9           | 245,706,024           | △8,922,189          | 5.0          | 96.5         |
| 61,270,587         | 9.5          | 114.1           | 433,307,794           | △22,239,406         | 8.8          | 95.1         |
| △48,726,668        | 27.7         | 96.7            | 1,490,586,621         | 28,252,848          | 30.3         | 101.9        |
| 8,773,627          | 2.7          | 106.8           | 129,226,613           | 5,914,072           | 2.6          | 104.8        |
| 1,759,533          | 0.2          | 123.5           | 7,498,979             | 82,322              | 0.2          | 101.1        |
| 1,287,683          | 0.1          | 125.9           | 4,976,038             | △356,187            | 0.1          | 93.3         |
| △12,703,044        | 1.3          | 84.6            | 82,315,955            | △4,262,112          | 1.7          | 95.1         |
| △2,824,015         | 82.0         | 99.9            | 4,266,542,159         | 6,162,609           | 86.8         | 100.1        |
| △69,538,356        | 0.7          | 35.1            | 107,076,353           | 43,453,582          | 2.2          | 168.3        |
| <b>71,677,398</b>  | <b>131.5</b> | <b>101.1</b>    | <b>6,767,236,536</b>  | <b>48,085,539</b>   | <b>137.7</b> | <b>100.7</b> |
| <b>217,392,028</b> | —            | —               | <b>△1,854,247,566</b> | <b>△78,120,693</b>  | —            | —            |
| △688               | 0.0          | 94.6            | 12,694                | 2,533               | 0.0          | 124.9        |
| △13,237,000        | 21.9         | 98.8            | 1,150,381,000         | △13,638,000         | 23.4         | 98.8         |
| △11,790,000        | 0.2          | 49.3            | 23,232,000            | 4,580,000           | 0.5          | 124.6        |
| △100,000           | 0.0          | 69.5            | 328,000               | △2,000              | 0.0          | 99.4         |
| △14,449,653        | 33.4         | 99.2            | 1,751,242,135         | △21,732,855         | 35.6         | 98.8         |
| 86,641             | 0.2          | 100.8           | 10,246,623            | 1,151,851           | 0.2          | 112.7        |
| <b>△39,490,700</b> | <b>55.7</b>  | <b>98.7</b>     | <b>2,935,442,452</b>  | <b>△29,638,471</b>  | <b>59.7</b>  | <b>99.0</b>  |
| △67,607,012        | 17.6         | 93.1            | 983,820,352           | △61,740,619         | 20.0         | 94.1         |
| 41,100,618         | 1.9          | 170.4           | 58,364,870            | 1,814,409           | 1.2          | 103.2        |
| <b>△26,506,394</b> | <b>19.5</b>  | <b>97.5</b>     | <b>1,042,185,222</b>  | <b>△59,926,210</b>  | <b>21.2</b>  | <b>94.6</b>  |
| <b>204,407,722</b> | <b>4.7</b>   | <b>624.0</b>    | <b>39,009,664</b>     | <b>△47,832,954</b>  | <b>0.8</b>   | <b>44.9</b>  |
| 533,414            | 0.0          | 皆増              | 0                     | 0                   | —            | —            |
| 0                  | —            | —               | 0                     | 0                   | —            | —            |
| 294,283,545        | 5.8          | 5,636.8         | 5,315,049             | 5,315,049           | 0.1          | 皆増           |
| <b>294,816,959</b> | <b>5.8</b>   | <b>5,646.8</b>  | <b>5,315,049</b>      | <b>5,315,049</b>    | <b>0.1</b>   | <b>皆増</b>    |
| 45,266,000         | 0.9          | 皆増              | 0                     | 0                   | —            | —            |
| △54,099            | 0.0          | 78.5            | 252,044               | △44,625             | 0.0          | 85.0         |
| 0                  | —            | —               | 0                     | 0                   | —            | —            |
| <b>45,211,901</b>  | <b>0.9</b>   | <b>18,038.1</b> | <b>252,044</b>        | <b>△44,625</b>      | <b>0.0</b>   | <b>85.0</b>  |
| <b>454,012,780</b> | <b>9.6</b>   | <b>1,130.1</b>  | <b>44,072,669</b>     | <b>△42,473,280</b>  | <b>0.9</b>   | <b>50.9</b>  |
| <b>△42,473,280</b> | <b>0.8</b>   | <b>50.9</b>     | <b>86,545,949</b>     | <b>△130,308,210</b> | <b>1.8</b>   | <b>39.9</b>  |
| <b>411,539,500</b> | <b>10.4</b>  | <b>415.1</b>    | <b>130,618,618</b>    | <b>△172,781,490</b> | <b>2.7</b>   | <b>43.1</b>  |

### 第 3 表 比 較

| 科 目                     | 年 度 | 2 年 度           |                |        |          | 金 額             |
|-------------------------|-----|-----------------|----------------|--------|----------|-----------------|
|                         |     | 金 額             | 対前年度増減         | 構成比(%) | 対前年度比(%) |                 |
| 土 地                     | 地   | 5,713,676,952   | 15,383,733     | 5.0    | 100.3    | 5,698,293,219   |
| 建 物                     | 物   | 4,199,949,679   | 182,604,306    | 3.7    | 104.5    | 4,017,345,373   |
| 構 築 物                   | 物   | 82,532,181,534  | △154,920,468   | 71.9   | 99.8     | 82,687,102,002  |
| 機 械 及 び 装 置             |     | 18,003,520,375  | 138,433,516    | 15.7   | 100.8    | 17,865,086,859  |
| 車 両 運 搬 具               |     | 4,968,092       | △158,208       | 0.0    | 96.9     | 5,126,300       |
| 工 具 器 具 及 び 備 品         |     | 27,013,971      | 9,820,182      | 0.0    | 157.1    | 17,193,789      |
| 建 設 仮 勘 定               |     | 1,118,039,599   | 252,203,234    | 1.0    | 129.1    | 865,836,365     |
| その他有形固定資産               |     | 26,779,000      | 26,779,000     | 0.0    | 皆増       | 0               |
| 有 形 固 定 資 産 合 計 A       |     | 111,626,129,202 | 470,145,295    | 97.2   | 100.4    | 111,155,983,907 |
| 地 上 権                   |     | 4,447,832       | 4,428,475      | 0.0    | 22,977.9 | 19,357          |
| 無 形 固 定 資 産 合 計 B       |     | 4,447,832       | 4,428,475      | 0.0    | 22,977.9 | 19,357          |
| 固 定 資 産 合 計 C=A+B       |     | 111,630,577,034 | 474,573,770    | 97.2   | 100.4    | 111,156,003,264 |
| 現 金 預 金                 |     | 2,666,296,796   | 1,144,739,020  | 2.3    | 175.2    | 1,521,557,776   |
| 未 収 金                   |     | 559,292,176     | 54,303,563     | 0.5    | 110.8    | 504,988,613     |
| 貸 倒 引 当 金               |     | △38,146,240     | 16,684,538     | 0.0    | —        | △54,830,778     |
| 流 動 資 産 合 計 D           |     | 3,187,442,732   | 1,215,727,121  | 2.8    | 161.7    | 1,971,715,611   |
| 資 産 合 計 E=C+D           |     | 114,818,019,766 | 1,690,300,891  | 100.0  | 101.5    | 113,127,718,875 |
| 建設改良費等の財源に<br>充てるための企業債 |     | 45,468,060,320  | △1,206,559,856 | 39.6   | 97.4     | 46,674,620,176  |
| そ の 他 の 企 業 債           |     | 10,059,657,384  | 94,811,994     | 8.8    | 101.0    | 9,964,845,390   |
| 退 職 給 付 引 当 金           |     | 73,608,371      | 15,136,043     | 0.1    | 125.9    | 58,472,328      |
| 固 定 負 債 合 計 F           |     | 55,601,326,075  | △1,096,611,819 | 48.4   | 98.1     | 56,697,937,894  |
| 建設改良費等の財源に<br>充てるための企業債 |     | 3,282,559,856   | △31,161,060    | 2.9    | 99.1     | 3,313,720,916   |
| そ の 他 の 企 業 債           |     | 744,088,006     | 47,058,000     | 0.6    | 106.8    | 697,030,006     |
| 未 払 金                   |     | 2,060,571,473   | 743,761,341    | 1.8    | 156.5    | 1,316,810,132   |
| 賞 与 引 当 金               |     | 27,164,000      | 1,449,000      | 0.0    | 105.6    | 25,715,000      |
| 法 定 福 利 費 引 当 金         |     | 5,179,000       | 258,000        | 0.0    | 105.2    | 4,921,000       |
| そ の 他 の 流 動 負 債         |     | 13,574,086      | 1,762,010      | 0.0    | 114.9    | 11,812,076      |
| 流 動 負 債 合 計 G           |     | 6,133,136,421   | 763,127,291    | 5.3    | 114.2    | 5,370,009,130   |
| 長 期 前 受 金               |     | 47,240,546,514  | 2,273,883,922  | 41.1   | 105.1    | 44,966,662,592  |
| 長期前受金収益化累計額             |     | △8,806,596,280  | △1,718,358,799 | △7.7   | —        | △7,088,237,481  |
| 繰 延 収 益 合 計 H           |     | 38,433,950,234  | 555,525,123    | 33.5   | 101.5    | 37,878,425,111  |
| 負 債 合 計 I=F+G+H         |     | 100,168,412,730 | 222,040,595    | 87.2   | 100.2    | 99,946,372,135  |
| 資 本 金 J                 |     | 11,804,938,340  | 1,044,072,669  | 10.3   | 109.7    | 10,760,865,671  |
| 受 贈 財 産 評 価 額           |     | 712,140,971     | 0              | 0.6    | 100.0    | 712,140,971     |
| 国 県 補 助 金               |     | 1,166,181,980   | 0              | 1.0    | 100.0    | 1,166,181,980   |
| 資 本 剰 余 金 合 計 K         |     | 1,878,322,951   | 0              | 1.6    | 100.0    | 1,878,322,951   |
| 当年度未処分利益剰余金             |     | 966,345,745     | 424,187,627    | 0.8    | 178.2    | 542,158,118     |
| 利 益 剰 余 金 合 計 L         |     | 966,345,745     | 424,187,627    | 0.8    | 178.2    | 542,158,118     |
| 剰 余 金 合 計 M=K+L         |     | 2,844,668,696   | 424,187,627    | 2.5    | 117.5    | 2,420,481,069   |
| 資 本 合 計 N=J+M           |     | 14,649,607,036  | 1,468,260,296  | 12.8   | 111.1    | 13,181,346,740  |
| 負 債 資 本 合 計 O=I+N       |     | 114,818,019,766 | 1,690,300,891  | 100.0  | 101.5    | 113,127,718,875 |

(注) 構成比(%)は、負債資本合計に対する比率を示している。

# 貸 借 対 照 表

(単位 円)

| 元 年 度          |        |          | 30 年 度          |                |        |          |
|----------------|--------|----------|-----------------|----------------|--------|----------|
| 対前年度増減         | 構成比(%) | 対前年度比(%) | 金 額             | 対前年度増減         | 構成比(%) | 対前年度比(%) |
| 1,465,000      | 5.0    | 100.0    | 5,696,828,219   | 1,467,261      | 4.9    | 100.0    |
| △189,872,349   | 3.6    | 95.5     | 4,207,217,722   | △194,921,263   | 3.6    | 95.6     |
| △1,143,286,741 | 73.1   | 98.6     | 83,830,388,743  | △1,629,178,508 | 72.7   | 98.1     |
| △419,191,563   | 15.8   | 97.7     | 18,284,278,422  | 285,734,366    | 15.9   | 101.6    |
| 1,018,532      | 0.0    | 124.8    | 4,107,768       | 248,672        | 0.0    | 106.4    |
| 2,423,287      | 0.0    | 116.4    | 14,770,502      | 4,614,847      | 0.0    | 145.4    |
| 329,435,330    | 0.8    | 161.4    | 536,401,035     | △545,215,191   | 0.5    | 49.6     |
| 0              | —      | —        | 0               | 0              | —      | —        |
| △1,418,008,504 | 98.3   | 98.7     | 112,573,992,411 | △2,077,249,816 | 97.6   | 98.2     |
| △19,357        | 0.0    | 50.0     | 38,714          | △19,357        | 0.0    | 66.7     |
| △19,357        | 0.0    | 50.0     | 38,714          | △19,357        | 0.0    | 66.7     |
| △1,418,027,861 | 98.3   | 98.7     | 112,574,031,125 | △2,077,269,173 | 97.6   | 98.2     |
| △864,920,184   | 1.3    | 63.8     | 2,386,477,960   | △368,132,265   | 2.1    | 86.6     |
| 90,248,733     | 0.4    | 121.8    | 414,739,880     | △71,859,016    | 0.4    | 85.2     |
| 11,503,208     | 0.0    | —        | △66,333,986     | △11,338,943    | △0.1   | —        |
| △763,168,243   | 1.7    | 72.1     | 2,734,883,854   | △451,330,224   | 2.4    | 85.8     |
| △2,181,196,104 | 100.0  | 98.1     | 115,308,914,979 | △2,528,599,397 | 100.0  | 97.9     |
| △1,648,921,440 | 41.3   | 96.6     | 48,323,541,616  | △2,042,198,429 | 41.9   | 95.9     |
| 52,969,994     | 8.8    | 100.5    | 9,911,875,396   | 144,145,994    | 8.6    | 101.5    |
| 17,175,000     | 0.1    | 141.6    | 41,297,328      | 14,053,000     | 0.0    | 151.6    |
| △1,578,776,446 | 50.1   | 97.3     | 58,276,714,340  | △1,883,999,435 | 50.5   | 96.9     |
| △23,514,590    | 2.9    | 99.3     | 3,337,235,506   | △18,741,092    | 2.9    | 99.4     |
| 41,176,000     | 0.6    | 106.3    | 655,854,006     | 55,880,000     | 0.6    | 109.3    |
| △1,175,516,769 | 1.2    | 52.8     | 2,492,326,901   | △431,602,386   | 2.2    | 85.2     |
| 1,361,000      | 0.0    | 105.6    | 24,354,000      | 1,907,000      | 0.0    | 108.5    |
| 289,000        | 0.0    | 106.2    | 4,632,000       | 408,000        | 0.0    | 109.7    |
| 9,288,167      | 0.0    | 468.0    | 2,523,909       | △621,921       | 0.0    | 80.2     |
| △1,146,917,192 | 4.7    | 82.4     | 6,516,926,322   | △392,770,399   | 5.7    | 94.3     |
| 741,740,567    | 39.7   | 101.7    | 44,224,922,025  | 646,374,642    | 38.4   | 101.5    |
| △1,736,792,482 | △6.3   | —        | △5,351,444,999  | △1,751,242,135 | △4.6   | —        |
| △995,051,915   | 33.5   | 97.4     | 38,873,477,026  | △1,104,867,493 | 33.7   | 97.2     |
| △3,720,745,553 | 88.3   | 96.4     | 103,667,117,688 | △3,381,637,327 | 89.9   | 96.8     |
| 1,126,444,949  | 9.5    | 111.7    | 9,634,420,722   | 1,024,352,159  | 8.4    | 111.9    |
| 1,565,000      | 0.6    | 100.2    | 710,575,971     | 1,467,261      | 0.6    | 100.2    |
| 0              | 1.0    | 100.0    | 1,166,181,980   | 0              | 1.0    | 100.0    |
| 1,565,000      | 1.7    | 100.1    | 1,876,757,951   | 1,467,261      | 1.6    | 100.1    |
| 411,539,500    | 0.5    | 415.1    | 130,618,618     | △172,781,490   | 0.1    | 43.1     |
| 411,539,500    | 0.5    | 415.1    | 130,618,618     | △172,781,490   | 0.1    | 43.1     |
| 413,104,500    | 2.1    | 120.6    | 2,007,376,569   | △171,314,229   | 1.7    | 92.1     |
| 1,539,549,449  | 11.7   | 113.2    | 11,641,797,291  | 853,037,930    | 10.1   | 107.9    |
| △2,181,196,104 | 100.0  | 98.1     | 115,308,914,979 | △2,528,599,397 | 100.0  | 97.9     |

第 4 表 経 営

| 区 分     |                  | 算 式                                                                        | 単位 | 2 年度  |        |
|---------|------------------|----------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|         |                  |                                                                            |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率         | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 97.2  | △1.1   |
|         | 流動資産構成比率         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 2.8   | 1.1    |
|         | 固定負債構成比率         | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 48.4  | △1.7   |
|         | 流動負債構成比率         | $\frac{\text{流動負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 5.3   | 0.6    |
|         | 自己資本構成比率         | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 46.2  | 1.1    |
| 財 務 比 率 | 流動資産対固定資産比率      | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$                               | %  | 2.9   | 1.1    |
|         | 固定比率             | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 210.3 | △7.4   |
|         | 固定資産対長期資本比率      | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$                 | %  | 102.7 | △0.5   |
|         | 流動比率             | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 52.0  | 15.3   |
|         | 酸性試験比率<br>(当座比率) | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | %  | 52.0  | 15.3   |
|         | 現金比率             | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 43.5  | 15.2   |
|         | 負債比率             | $\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                                 | %  | 188.7 | △7.0   |
|         | 固定負債比率           | $\frac{\text{固定負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 104.7 | △6.3   |
|         | 流動負債比率           | $\frac{\text{流動負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 11.6  | 1.1    |
| 回 転 率   | 総資本回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均総資本}}$                         | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 経営資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均経営資本}}$                        | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 自己資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$                        | 回  | 0.1   | 0.0    |
|         | 固定資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$                        | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 流動資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$                        | 回  | 2.0   | △0.2   |
|         | 未収金回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均営業未収金}}$                       | 回  | 11.2  | △0.9   |
|         | 減価償却率            | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$       | %  | 3.9   | 0.0    |

# 分 析 比 率 表

| 元年度   |        | 30年度  |        | 説 明                                                                                                     |
|-------|--------|-------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率   | 対前年度増減 |                                                                                                         |
| 98.3  | 0.7    | 97.6  | 0.3    | 総資産に対する固定資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、比率が低い方が機動的な経営が可能である。                                   |
| 1.7   | △0.7   | 2.4   | △0.3   | 総資産に対する流動資産の占める割合であり、流動資産構成比率が大であれば、流動性が良好であるといえる。                                                      |
| 50.1  | △0.4   | 50.5  | △0.6   | 総資本とこれを構成する固定負債の占める割合を示す。比率は、低いほどよい。                                                                    |
| 4.7   | △1.0   | 5.7   | △0.2   | 総資本とこれを構成する流動負債の占める割合を示す。                                                                               |
| 45.1  | 1.3    | 43.8  | 0.7    | 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定している。                                                         |
| 1.8   | △0.6   | 2.4   | △0.4   | 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。                                                                  |
| 217.7 | △5.2   | 222.9 | △2.9   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるという企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                                                |
| 103.2 | △0.3   | 103.5 | 0.1    | 固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。低いほど安定性が高い。   |
| 36.7  | △5.3   | 42.0  | △4.1   | 1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するもの。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上である（100%が最低限度）。 |
| 36.7  | △5.3   | 42.0  | △4.1   | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                                       |
| 28.3  | △8.3   | 36.6  | △3.3   | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、流動資産のうち、現金預金による即時払い能力を見るものである。比率は、20%以上が望ましい。                                     |
| 195.7 | △9.5   | 205.2 | △5.7   | 自己資本に対する負債の割合を示す比率で、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、比率は、100%を理想値として、これ以下が望ましい。                          |
| 111.0 | △4.4   | 115.4 | △3.1   | 負債比率の補助比率である。負債比率が100%を超える場合であっても、負債の良否を判定する必要があるため、流動負債比率は、75%以下を標準比率としている。                            |
| 10.5  | △2.4   | 12.9  | △0.7   |                                                                                                         |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。総資本の活動能力を示すもので、この比率が高いほど総資本が十分活用され、営業活動が活発なことを示す。                         |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転じたか）を示す指標である。比率は、高いほどよい。                                              |
| 0.1   | 0.0    | 0.1   | 0.0    | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。自己資本活動能力を示すもので、この比率が高いほど自己資本が十分活用されていることを示す。                                |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。比率が高いほど固定資産利用が効率的に行われていることを表す。                       |
| 2.2   | 0.5    | 1.7   | △0.3   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。                                              |
| 12.1  | △0.4   | 12.5  | 0.1    | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。数値が大きいほど回収速度が良好である。                                    |
| 3.9   | 0.0    | 3.9   | 0.1    | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。                    |

| 区 分         |                                | 算 式                                                                                          | 単位 | 2 年度  |        |
|-------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|             |                                |                                                                                              |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 収<br>益<br>率 | 総 収 益 対 率<br>総 費 用 比 率         | $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$                                               | %  | 106.1 | △0.2   |
|             | 経 常 収 益 対 率<br>経 常 費 用 比 率     | $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$                                           | %  | 105.3 | 2.2    |
|             | 営 業 収 益 対 率<br>営 業 費 用 比 率     | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用} - \text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$ | %  | 76.4  | 0.3    |
|             | 営 業 利 益 対 率<br>営 業 収 益 比 率     | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                           | %  | △31.0 | 0.5    |
|             | 経 常 利 益 対 率<br>経 常 収 益 比 率     | $\frac{\text{経 常 利 益}}{\text{経 常 収 益}} \times 100$                                           | %  | 5.0   | 2.0    |
|             | 純 利 益 対 率<br>総 収 益 比 率         | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{総 収 益}} \times 100$                                         | %  | 5.7   | △0.2   |
|             | 総 資 本 利 益 率                    | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{平 均 総 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.4   | 0.2    |
|             | 経 営 資 本 営 業 利 益 率              | $\frac{\text{当 年 度 営 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$                                 | %  | △1.4  | 0.0    |
|             | 自 己 資 本 利 益 率                  | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.9   | △0.1   |
| そ<br>の<br>他 | 売 上 高 収 益 率                    | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                     | %  | 7.9   | 3.2    |
|             | 利 子 負 担 率                      | $\frac{\text{支 払 利 息}}{\text{企 業 債} + \text{他 会 計 借 入 金} + \text{一 時 借 入 金}} \times 100$     | %  | 1.4   | △0.1   |
|             | 企 業 債 償 還 額 対 率<br>償 還 財 源 比 率 | $\frac{\text{企 業 債 償 還 額}}{\text{減 価 償 却 額} + \text{当 年 度 純 利 益}} \times 100$                | %  | 84.2  | 0.3    |

(注) 算式に用いた用語の主なものは、次のとおりである。

- ・ 総資産＝固定資産＋流動資産
- ・ 総資本＝負債＋資本＝総資産
- ・ 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- ・ 平均＝（期首＋期末）／2
- ・ 経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）
- ・ 償却資産＝有形固定資産（償却未済額）＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権
- ・ 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- ・ 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- ・ 経常利益＝経常収益－経常費用
- ・ 経常収益＝営業収益＋営業外収益
- ・ 経常費用＝営業費用＋営業外費用
- ・ 支払利息＝支払利息＋企業債手数料及び取扱諸費
- ・ 企業債償還額＝企業債償還金－借換債



| 元年度   |        | 30年度  |        | 説 明                                                                                     |
|-------|--------|-------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率   | 対前年度増減 |                                                                                         |
| 106.3 | 5.7    | 100.6 | △0.5   | 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。                                                 |
| 103.1 | 2.6    | 100.5 | △0.6   | 経常収益（営業収益＋営業外収益）と経常費用（営業費用＋営業外費用）を対比したもので、経常的な収益と費用の関連を示すものである。                         |
| 76.1  | 3.5    | 72.6  | △1.0   | 業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。この比率が高いほど良いとされている。 |
| △31.5 | 6.2    | △37.7 | △1.8   | 営業収益に対する営業利益の割合を示すものである。比率は、高いほど良好である。                                                  |
| 3.0   | 2.5    | 0.5   | △0.6   | 経常収益に対する経常利益の割合を示すものである。                                                                |
| 5.9   | 5.3    | 0.6   | △0.5   | 総収益のうち、最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。                                                 |
| 0.2   | 0.2    | 0.0   | △0.1   | 企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。企業の収益性を示し、この比率が高いほど企業の成績が良好であることを示す。            |
| △1.4  | 0.2    | △1.6  | △0.1   | 経営資本を用いて、どれだけの営業利益を生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよい。                                             |
| 1.0   | 0.9    | 0.1   | △0.1   | 投下した自己資本の収益力を測定するものである。                                                                 |
| 4.7   | 3.9    | 0.8   | △1.0   | 売上高（営業収益）に占める経常利益の割合を示すものである。                                                           |
| 1.5   | △0.1   | 1.6   | 0.0    | 損益計算書が示す企業債利子を貸借対照表に示された負債と比較することにより、利子率を計算したものである。比率が低いほど低廉な資金を使用していることになる。            |
| 83.9  | △7.9   | 91.8  | 2.5    | 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益の合計額を比較したもので、比率が低いほど償還能力が高い。                             |



# いわき市地域汚水処理事業会計



## 1 事業の概況

### 業務量の実績

| 区 分                               | 2 年 度<br>① | 元 年 度<br>② | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率(%)<br>③/② |
|-----------------------------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 接 続 戸 数 (戸)                       | 2,761      | 2,761      | 0            | 0.0           |
| 年 間 総 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )   | 741,791    | 758,299    | △ 16,508     | △ 2.2         |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> ) | 2,032      | 2,072      | △ 40         | △ 1.9         |

接続戸数は、2,761戸で、前年度と同数である。

年間総処理水量は、74万1,791m<sup>3</sup>で、前年度と比較して16,508m<sup>3</sup>（2.2％）減少している。

- ・ 接続戸数…………… 地域污水处理施設使用料の調定件数
- ・ 処理水量…………… 処理施設で処理された水量

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収益的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 増 減<br>②－① | 執行率<br>②/① |
|-----------|-------------|-------------|------------|------------|
| 営 業 収 益   | 100,077,000 | 99,995,445  | △81,555    | 99.9       |
| 営 業 外 収 益 | 62,548,000  | 62,110,951  | △437,049   | 99.3       |
| 特 別 利 益   | 152,000     | 181,047     | 29,047     | 119.1      |
| 合 計       | 162,777,000 | 162,287,443 | △489,557   | 99.7       |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、9,090,495円である。

#### 収益的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 不用額<br>①－② | 執行率<br>②/① |
|-----------|-------------|-------------|------------|------------|
| 営 業 費 用   | 143,924,000 | 137,275,726 | 6,648,274  | 95.4       |
| 営 業 外 費 用 | 3,523,000   | 2,074,700   | 1,448,300  | 58.9       |
| 特 別 損 失   | 10,000      | 0           | 10,000     | 0.0        |
| 予 備 費     | 5,000,000   | 0           | 5,000,000  | 0.0        |
| 合 計       | 152,457,000 | 139,350,426 | 13,106,574 | 91.4       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、6,660,422円である。

#### ① 収益的収入

予算額1億6,277万7,000円に対し、決算額が1億6,228万7,443円（執行率99.7%）で、予算額を48万9,557円下回っている。

なお、営業外収益は、長期前受金戻入（長期前受金を減価償却等に併せて収益化）などであり、特別利益は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した利益である。

#### ② 収益的支出

予算額1億5,245万7,000円に対し、決算額が1億3,935万426円（執行率91.4%）で、1,310万6,574円の不用額が生じている。不用額の主なものは、営業費用のうち委託料で、入札差金等によるものである。

## (2) 資本的支出

### 資本的支出

(単位 円・%)

| 区 分   | 予算額<br>①   | 決算額<br>②  | 翌年度繰越額<br>③ | 不用額<br>①－②－③ | 執行率<br>②/① |
|-------|------------|-----------|-------------|--------------|------------|
| 建設改良費 | 5,565,000  | 3,905,000 | 0           | 1,660,000    | 70.2       |
| 予備費   | 5,000,000  | 0         | 0           | 5,000,000    | 0.0        |
| 合 計   | 10,565,000 | 3,905,000 | 0           | 6,660,000    | 37.0       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、355,000円である。

### ① 資本的支出

予算額1,056万5,000円に対し、決算額が390万5,000円（執行率37.0%）で、666万円の不用額が生じている。不用額の主なものは、建設改良費のうち管渠建設費で、人孔蓋改修工事箇所数の減に伴う工事請負費の残である。

## ② 資本的収支における不足額の補填財源状況

資本的支出額390万5,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額35万5,000円及び引継金355万円で補填している。

資本的収支における不足額の補填財源状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分                      |       | 補填可能額       |             | 当年度補填額<br>③ | 2年度末残高<br>(翌年度繰越額)<br>①+②-③ |
|--------------------------|-------|-------------|-------------|-------------|-----------------------------|
|                          |       | 繰越額<br>①    | 当年度発生額<br>② |             |                             |
| 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額   |       | 0           | 355,000     | 355,000     | 0                           |
| 引 継 金                    |       | 331,011,268 | 0           | 3,550,000   | 327,461,268                 |
| 繰 越 工 事 資 金              |       | 0           | 0           | 0           | 0                           |
| 積 立 金                    | 減 債 金 | 0           | 0           | 0           | 0                           |
|                          | そ の 他 | 0           | 0           | 0           | 0                           |
|                          | 計     | 0           | 0           | 0           | 0                           |
| 損 益 勘 定<br>留 保 資 金       | 過年度分  | 5,062,352   |             | 0           | 5,062,352                   |
|                          | 当年度分  |             | 1,567,724   | 0           | 1,567,724                   |
|                          | 計     | 5,062,352   | 1,567,724   | 0           | 6,630,076                   |
| 当 年 度 未 処 分<br>利 益 剰 余 金 |       | 111,708,198 | 22,582,017  | 0           | 134,290,215                 |
| 合 計                      |       | 447,781,818 | 24,504,741  | 3,905,000   | 468,381,559                 |



### 3 経営成績

#### 比較損益計算書

(単位 円・%)

| 科 目                   | 2 年度<br>①   | 元年度<br>②    | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 経 常 収 益 A             | 153,016,274 | 151,741,695 | 1,274,579    | 0.8        |
| 営 業 収 益               | 90,904,950  | 89,196,395  | 1,708,555    | 1.9        |
| 営 業 外 収 益             | 62,111,324  | 62,545,300  | △433,976     | △0.7       |
| 経 常 費 用 B             | 130,615,304 | 135,191,666 | △4,576,362   | △3.4       |
| 営 業 費 用               | 130,615,304 | 135,186,670 | △4,571,366   | △3.4       |
| 営 業 外 費 用             | 0           | 4,996       | △4,996       | 皆減         |
| 経 常 損 益 C=A-B         | 22,400,970  | 16,550,029  | 5,850,941    | 35.4       |
| 特 別 利 益 D             | 181,047     | 47,747      | 133,300      | 279.2      |
| 特 別 損 失 E             | 0           | 0           | 0            | —          |
| 総 収 益 F=A+D           | 153,197,321 | 151,789,442 | 1,407,879    | 0.9        |
| 総 費 用 G=B+E           | 130,615,304 | 135,191,666 | △4,576,362   | △3.4       |
| 当 年 度 純 損 益 H=F-G     | 22,582,017  | 16,597,776  | 5,984,241    | 36.1       |
| 前年度繰越利益剰余金            | 111,708,198 | 95,110,422  | 16,597,776   | 17.5       |
| 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 | 134,290,215 | 111,708,198 | 22,582,017   | 20.2       |

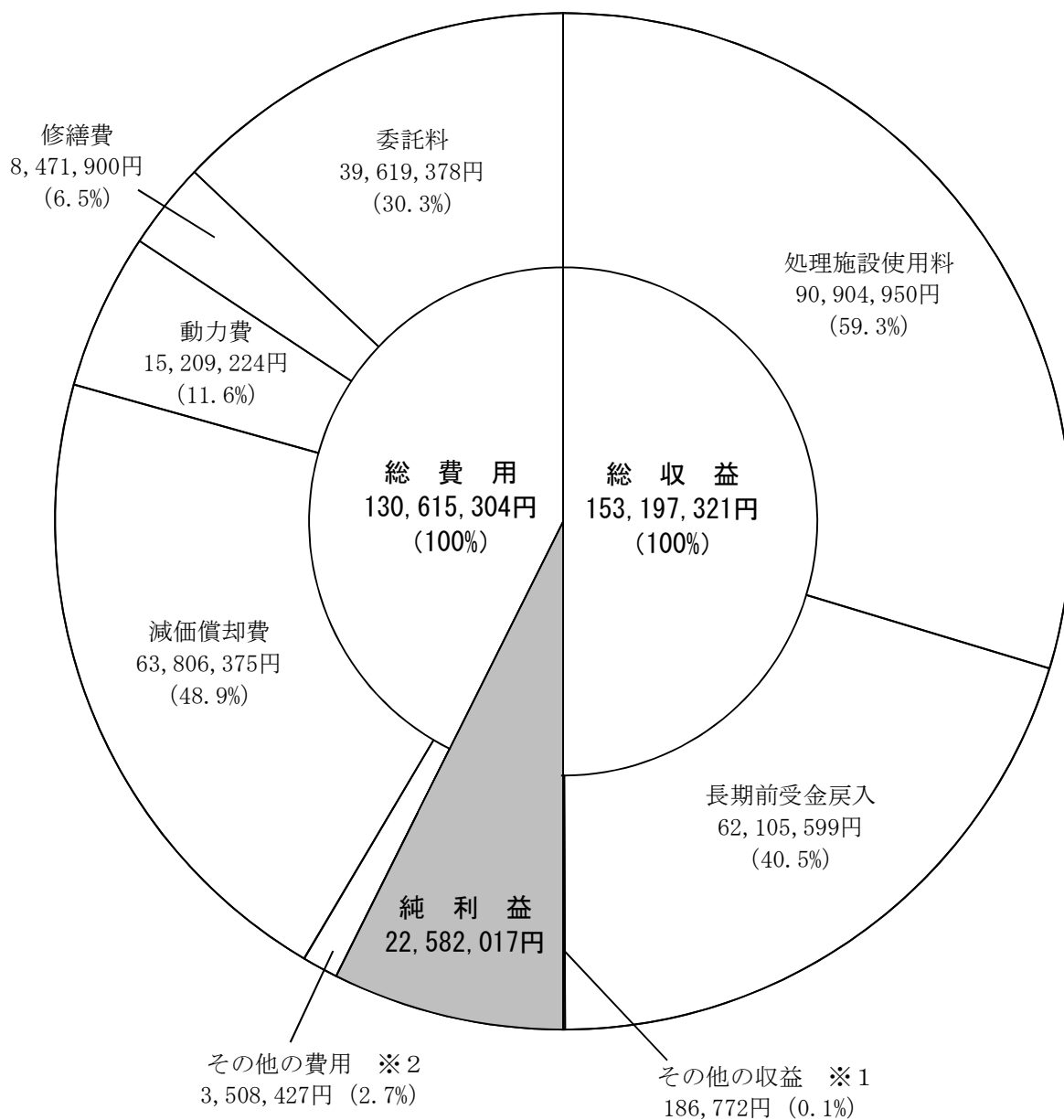
#### (1) 損益

経常収益1億5,301万6,274円に対し、経常費用が1億3,061万5,304円で、差引き2,240万970円の経常利益となる。これに、特別利益及び特別損失を加えると、総収益1億5,319万7,321円に対し、総費用が1億3,061万5,304円で、差引き2,258万2,017円の純利益となっている。

また、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、当年度未処分利益剰余金1億3,429万215円を建設改良積立金へ積み立てる予定となっている。

なお、総収益及び総費用の構成は、次のとおりである。

○ 総収益及び総費用の構成



※1 その他の収益は、「預金利息 (4,702円)」、「その他雑収益 (1,023円)」及び「その他特別利益 (181,047円)」である。

※2 その他の費用は、「委託料、修繕費、動力費及び減価償却費を除いた営業費用 (3,508,427円)」である。

## (2) 収益

### ① 営業収益

決算額は、9,090万4,950円で、前年度と比較して170万8,555円（1.9%）増加している。  
これは、前年度に行った、令和元年東日本台風等に係る処理施設使用料の減免措置が終了したことによるものである。

### ② 営業外収益

決算額は、6,211万1,324円で、前年度と比較して43万3,976円（0.7%）減少している。  
これは、主に原子力立地給付金の皆減によるものである。

### ③ 特別利益

決算額は、18万1,047円で、前年度と比較して13万3,300円（279.2%）増加している。  
これは、貸倒引当金の計上額が翌年度必要額を超過するため収益化した額が、前年度に比べ増加したことによるものである。

## (3) 費用

### ① 営業費用

決算額は、1億3,061万5,304円で、前年度と比較して457万1,366円（3.4%）減少している。これは、主に地域污水处理施設改築検討業務委託料の減によるものである。

### ② 営業外費用

消費税に係るその他の雑支出が皆減したことにより、皆減となっている。

#### (4) 経常費用の構成

(単位 円・%)

| 科 目             | 2年度 ①       |       | 元年度 ②       |       | 増 減        | 増減率   |
|-----------------|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|
|                 | 金 額         | 構成比   | 金 額         | 構成比   | ①－②＝③      | ③/②   |
| 備 消 品 費         | 1,481,136   | 1.1   | 1,510,610   | 1.1   | △29,474    | △2.0  |
| 光 熱 水 費         | 215,108     | 0.2   | 154,529     | 0.1   | 60,579     | 39.2  |
| 通 信 運 搬 費       | 149,999     | 0.1   | 153,083     | 0.1   | △3,084     | △2.0  |
| 委 託 料           | 39,619,378  | 30.3  | 44,639,581  | 33.0  | △5,020,203 | △11.2 |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 610,780     | 0.5   | 553,000     | 0.4   | 57,780     | 10.4  |
| 修 繕 費           | 8,471,900   | 6.5   | 7,183,500   | 5.3   | 1,288,400  | 17.9  |
| 動 力 費           | 15,209,224  | 11.6  | 15,902,931  | 11.8  | △693,707   | △4.4  |
| 薬 品 費           | 844,000     | 0.6   | 1,055,000   | 0.8   | △211,000   | △20.0 |
| 減 価 償 却 費       | 63,806,375  | 48.9  | 63,657,416  | 47.1  | 148,959    | 0.2   |
| 資 産 減 耗 費       | 77,095      | 0.1   | 243,053     | 0.2   | △165,958   | △68.3 |
| そ の 他           | 130,309     | 0.1   | 138,963     | 0.1   | △8,654     | △6.2  |
| 合 計             | 130,615,304 | 100.0 | 135,191,666 | 100.0 | △4,576,362 | △3.4  |

対前年度増減額が大きかった経常費用は、次のとおりである。

##### ① 委託料

決算額は、3,961万9,378円で、前年度と比較して502万203円（11.2％）減少している。これは、主に対象施設数の減に伴う地域污水处理施設改築検討業務委託料の減によるものである。

##### ② 修繕費

決算額は、847万1,900円で、前年度と比較して128万8,400円（17.9％）増加している。これは、主に地域污水处理施設の修繕箇所数の増によるものである。

## (5) 経営成績比率

| 区 分                          | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | 算 式                                                               |
|------------------------------|-----------|----------|-------|------------|-------------------------------------------------------------------|
| 経 営 資 本 ※1<br>営 業 利 益 率 (%)  | △1.3      | △1.5     | △1.1  | 0.2        | $\frac{\text{営 業 利 益} \times 100}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$ |
| 経 営 資 本<br>回 転 率 (回)         | 0.0       | 0.0      | 0.0   | 0.0        | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}}$  |
| 営 業 利 益 対<br>営 業 収 益 比 率 (%) | △43.7     | △51.6    | △35.7 | 7.9        | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                |

※1 経営資本とは、総資本のうち経営活動に使用されている資本であり、総資産から建設仮勘定及び投資を引いた額となる。

経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）

※2 営業利益＝営業収益－営業費用

※3 平均経営資本＝（期首経営資本＋期末経営資本）／2

経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は、マイナス1.3%で、前年度と比較して0.2ポイント上昇している。

経営資本回転率は、0.0回で、前年度と同値である。

営業利益対営業収益比率は、マイナス43.7%で、前年度と比較して7.9ポイント上昇している。これは、主に営業費用の減により営業損失が減少したことによるものである。

- ・経営資本営業利益率…………… 経営資本を用いて、どれだけの営業利益が生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・経営資本回転率…………… 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・営業利益対営業収益比率…… 営業収益に対する営業利益の割合を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。

#### 4 財政状態

##### 比較貸借対照表

(単位 円・%)

| 科 目                      | 2 年 度<br>①    | 元 年 度<br>②    | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|--------------------------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 資 産(1)                   | 2,919,784,725 | 2,970,555,009 | △50,770,284  | △1.7       |
| 固 定 資 産                  | 2,433,098,399 | 2,493,431,869 | △60,333,470  | △2.4       |
| 有 形 固 定 資 産              | 2,433,098,399 | 2,493,431,869 | △60,333,470  | △2.4       |
| 流 動 資 産                  | 486,686,326   | 477,123,140   | 9,563,186    | 2.0        |
| 現 金 預 金                  | 475,891,356   | 466,680,787   | 9,210,569    | 2.0        |
| 未 収 金                    | 11,087,425    | 10,944,955    | 142,470      | 1.3        |
| 貸 倒 引 当 金                | △292,455      | △502,602      | 210,147      | －          |
| 負 債(2)                   | 1,550,568,030 | 1,623,920,331 | △73,352,301  | △4.5       |
| 流 動 負 債                  | 12,574,606    | 23,821,308    | △11,246,702  | △47.2      |
| 未 払 金                    | 12,568,786    | 23,809,668    | △11,240,882  | △47.2      |
| その他の流動負債                 | 5,820         | 11,640        | △5,820       | △50.0      |
| 繰 延 収 益                  | 1,537,993,424 | 1,600,099,023 | △62,105,599  | △3.9       |
| 長 期 前 受 金                | 1,848,521,087 | 1,848,521,087 | 0            | 0.0        |
| 長 期 前 受 金<br>収 益 化 累 計 額 | △310,527,663  | △248,422,064  | △62,105,599  | －          |
| 資 本(3)                   | 1,369,216,695 | 1,346,634,678 | 22,582,017   | 1.7        |
| 資 本 金                    | 371,066,749   | 371,066,749   | 0            | 0.0        |
| 剰 余 金                    | 998,149,946   | 975,567,929   | 22,582,017   | 2.3        |
| 資 本 剰 余 金                | 863,859,731   | 863,859,731   | 0            | 0.0        |
| 利 益 剰 余 金                | 134,290,215   | 111,708,198   | 22,582,017   | 20.2       |
| 負債資本合計(2)+(3)            | 2,919,784,725 | 2,970,555,009 | △50,770,284  | △1.7       |

##### (1) 資産

決算額は、29億1,978万4,725円で、前年度と比較して5,077万284円（1.7%）減少している。その内訳は、次のとおりである。

##### ① 固定資産

決算額は、24億3,309万8,399円で、前年度と比較して6,033万3,470円（2.4%）減少している。これは、減価償却累計額の増によるものである。

##### ② 流動資産

決算額は、4億8,668万6,326円で、前年度と比較して956万3,186円（2.0%）増加している。これは、主に現金預金の増によるものである。

## (2) 負債

決算額は、15億5,056万8,030円で、前年度と比較して7,335万2,301円（4.5%）減少している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 流動負債

決算額は、1,257万4,606円で、前年度と比較して1,124万6,702円（47.2%）減少している。これは、主に委託料に係る未払金の減によるものである。

### ② 繰延収益

決算額は、15億3,799万3,424円で、前年度と比較して6,210万5,599円（3.9%）減少している。これは、控除すべき長期前受金収益化累計額（減価償却等に併せて収益化した長期前受金の累計額）が増となったことによるものである。

## (3) 資本

決算額は、13億6,921万6,695円で、前年度と比較して2,258万2,017円（1.7%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### ① 資本金

決算額は、3億7,106万6,749円で、前年度と同額である。

### ② 剰余金

決算額は、9億9,814万9,946円で、前年度と比較して2,258万2,017円（2.3%）増加している。

#### ア 資本剰余金

決算額は、8億6,385万9,731円で、前年度と同額である。

#### イ 利益剰余金

決算額は、1億3,429万215円で、前年度と比較して2,258万2,017円（20.2%）増加している。

## (4) キャッシュ・フロー

## 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位 円)

| 区 分                       | 2 年 度<br>①  | 元 年 度<br>②  | 増 減<br>①－②  |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b> |             |             |             |
| 当年度純利益                    | 22,582,017  | 16,597,776  | 5,984,241   |
| 減価償却費                     | 63,806,375  | 63,657,416  | 148,959     |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)           | △210,147    | △90,757     | △119,390    |
| 長期前受金戻入額                  | △62,105,599 | △62,105,599 | 0           |
| 受取利息及び配当金                 | △4,702      | △4,461      | △241        |
| 固定資産除却費                   | 77,095      | 243,053     | △165,958    |
| 未収金の増減額(△は増加)             | △142,470    | △214,315    | 71,845      |
| 未払金の増減額(△は減少)             | △12,346,702 | 16,647,435  | △28,994,137 |
| 小計                        | 11,655,867  | 34,730,548  | △23,074,681 |
| 受取利息及び配当金                 | 4,702       | 4,461       | 241         |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー          | 11,660,569  | 34,735,009  | △23,074,440 |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |             |             |             |
| 有形固定資産の取得による支出            | △2,450,000  | △5,581,800  | 3,131,800   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | △2,450,000  | △5,581,800  | 3,131,800   |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |             |             |             |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | 0           | 0           | 0           |
| 資金増加額(又は減少額)              | 9,210,569   | 29,153,209  | △19,942,640 |
| 資金期首残高                    | 466,680,787 | 437,527,578 | 29,153,209  |
| 資金期末残高                    | 475,891,356 | 466,680,787 | 9,210,569   |

## ① 業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務活動の実施による資金の増減を示している。

当年度純利益2,258万2,017円を計上し、長期前受金戻入額6,210万5,599円などがあったが、減価償却費が6,380万6,375円あったことなどにより、1,166万569円の資金を獲得した。前年度と比較して2,307万4,440円減少しているが、これは、主に当年度純利益が増となったものの、未払金が減となったことによるものである。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

運営基盤の確立のため行われる投資活動による資金の増減を示している。

有形固定資産の取得による支出で、245万円の資金を使用した。前年度と比較して313万1,800円使用額が減少しているが、これは、有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものである。



③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達による資金の増減を示している。

前年度と同様、資金の獲得、使用ともになかった。

当年度における資金は、業務活動で得た資金1,166万569円を、固定資産の取得に係る投資活動に245万円充てた結果、当年度期首と比較し921万569円増加し、当年度末には4億7,589万1,356円となっている。

## (5) 財務比率

(単位 %) )

| 区 分                      | 2 年 度<br>① | 元 年 度<br>② | 30 年 度  | 増 減<br>①－② | 算 式                                                                       |
|--------------------------|------------|------------|---------|------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 流 動 比 率                  | 3,870.4    | 2,002.9    | 5,836.1 | 1,867.5    | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                        |
| 酸性試験比率<br>(当座比率)         | 3,870.4    | 2,002.9    | 5,836.1 | 1,867.5    | $\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率       | 99.6       | 99.2       | 99.7    | 0.4        | $\frac{\text{自 己 資 本} \times 1}{\text{総 資 本} \times 2} \times 100$        |
| 固 定 資 産 対<br>長 期 資 本 比 率 | 83.7       | 84.6       | 85.3    | △0.9       | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$       |

※1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

※2 総資本＝負債＋資本

短期の支払能力をみる流動比率及び酸性試験比率（当座比率）は、3,870.4%で、前年度と比較して1,867.5ポイント上昇している。これは、いずれも流動負債（未払金）が減少したことによるものである。

長期安定性をみる自己資本構成比率は、99.6%で、前年度と比較して0.4ポイント上昇している。

また、固定資産とその調達資金源との関係をみる固定資産対長期資本比率は、83.7%で、前年度と比較して0.9ポイント低下している。

- ・流動比率…………… 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上とされる（最低限度は、100%）。
- ・酸性試験比率(当座比率)… 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされる。
- ・自己資本構成比率…………… 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定しているとされる。
- ・固定資産対長期資本比率… 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえ、低いほど安定性が高いとされる。

## 5 むすび

令和2年度の経営成績をみると、収入面においては、処理施設使用料の増により、総収益は、前年度と比較して0.9%増の1億5,319万7,321円となっている。一方、支出面においては、地域汚水処理施設改築検討業務委託料などの減により、総費用は、前年度と比較して3.4%減の1億3,061万5,304円となっている。この結果、純利益の額は、2,258万2,017円となり、前年度を598万4,241円上回っている。

地域汚水処理事業は、民間開発事業者が大規模住宅団地を開発した際に整備した生活排水処理施設を、本市が帰属を受け維持管理を行っていることから、施設整備に係る企業債や支払利息が存在せず、支出における維持管理経費を処理施設使用料収入で賄える状況にあり、経常収支は、前年度に引き続き黒字となっている。また、これまで、施設の大規模な改修等は発生していないことから、現在は、施設の更新にかかる費用についても公営企業会計への移行時に引き継いだ現金により賄うことができている。

しかしながら、令和2年度末の接続戸数は、前年度と同数の2,761戸となっており、今後、人口減少等により、使用料収入の増加を見込むことが困難ななかで、5施設全てが供用開始後25年以上、最長で40年以上経過していることから、老朽化への対応に要する費用の増大は不可避であり、地域汚水処理事業を取り巻く経営環境は厳しさを増すものと推測される。

こうした中、令和3年3月に、「いわき市地域汚水処理事業経営戦略」（計画期間：令和3年度～令和12年度）を策定したところであり、今後はこれに基づき、経営の基本方針である「安定的で持続可能な事業経営」の実現を目指すこととしている。具体的な取り組みとして、令和元年度から土木や建築、機械設備等の各資産について状態を把握するための健全度調査を進めており、令和2年度までに3施設の調査を終了している。残る2施設についても、令和4年度までに順次、調査を実施し、資産の修繕、長寿命化工事等について検討をしたうえで、検討結果を経営戦略における投資・財政計画に反映させていくこととしている。なお、これまで、発生した純利益は翌年度に繰り越していたが、令和2年度決算からは、今後の大規模修繕等に備えるため、当年度未処分利益剰余金を建設改良積立金に積み立てる予定である。

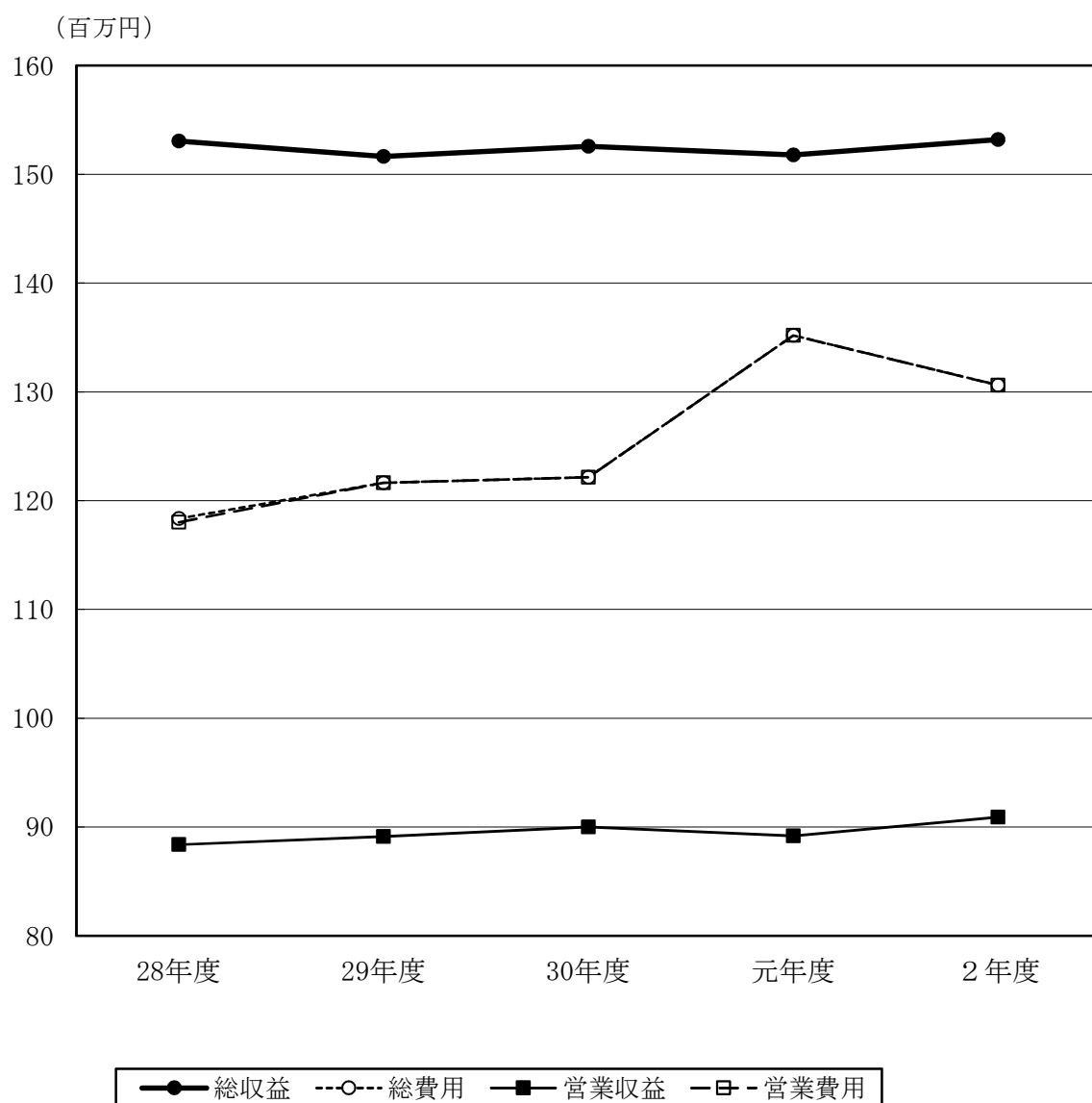
今後においては、必要な市民サービスを将来にわたり安定的に提供するために、経営戦略に基づく各種施策を着実に実施するとともに、中長期的視点に立ち、事業を取り巻く経営環境の変化に的確に対応できるよう、投資・財政計画の見直しを行いながら、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組まれることを望むものである。



参 考 資 料  
地域污水处理事業会計



## 別 図 収 益 ・ 費 用 の 推 移



(単位 円)

| 区 分     | 28年度        | 29年度        | 30年度        | 元年度         | 2 年度        |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 総 収 益   | 153,054,059 | 151,633,764 | 152,562,732 | 151,789,442 | 153,197,321 |
| 総 費 用   | 118,353,198 | 121,645,083 | 122,141,852 | 135,191,666 | 130,615,304 |
| 営 業 収 益 | 88,377,783  | 89,113,367  | 90,013,310  | 89,196,395  | 90,904,950  |
| 営 業 費 用 | 118,016,568 | 121,645,083 | 122,141,852 | 135,186,670 | 130,615,304 |

# 第 1 表 事 業

| 区 分             | 単位             | 2 年度    | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) |
|-----------------|----------------|---------|-------------|-------------------|
| 接 続 戸 数         | 戸              | 2,761   | 0           | 100.0             |
| 年 間 総 処 理 水 量   | m <sup>3</sup> | 741,791 | △ 16,508    | 97.8              |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 | m <sup>3</sup> | 2,032   | △ 40        | 98.1              |

(注) 戸数は、各年度末現在の数値である。



## 規 模 の 概 況

| 元年度     | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) | 30年度    | 備 考 |
|---------|-------------|-------------------|---------|-----|
| 2,761   | 2           | 100.1             | 2,759   |     |
| 758,299 | 39,022      | 105.4             | 719,277 |     |
| 2,072   | 101         | 105.1             | 1,971   |     |

## 第 2 表 比 較

| 科 目 \ 年 度                          | 2 年 度              |                   |              |              | 金 額                |
|------------------------------------|--------------------|-------------------|--------------|--------------|--------------------|
|                                    | 金 額                | 対前年度増減            | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |                    |
| 処 理 施 設 使 用 料                      | 90,904,950         | 1,708,555         | 100.0        | 101.9        | 89,196,395         |
| <b>営 業 収 益 合 計 A</b>               | <b>90,904,950</b>  | <b>1,708,555</b>  | <b>100.0</b> | <b>101.9</b> | <b>89,196,395</b>  |
| 管 渠 費                              | 928,734            | △57,595           | 1.0          | 94.2         | 986,329            |
| 処 理 場 費                            | 61,875,992         | △4,754,115        | 68.1         | 92.9         | 66,630,107         |
| 業 務 費                              | 3,839,138          | 255,697           | 4.2          | 107.1        | 3,583,441          |
| 総 係 費                              | 87,970             | 1,646             | 0.1          | 101.9        | 86,324             |
| 減 価 償 却 費                          | 63,806,375         | 148,959           | 70.2         | 100.2        | 63,657,416         |
| 資 産 減 耗 費                          | 77,095             | △165,958          | 0.1          | 31.7         | 243,053            |
| <b>営 業 費 用 合 計 B</b>               | <b>130,615,304</b> | <b>△4,571,366</b> | <b>143.7</b> | <b>96.6</b>  | <b>135,186,670</b> |
| <b>営 業 損 益 C=A-B</b>               | <b>△39,710,354</b> | <b>6,279,921</b>  | <b>—</b>     | <b>—</b>     | <b>△45,990,275</b> |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金                  | 4,702              | 241               | 0.0          | 105.4        | 4,461              |
| 長 期 前 受 金 戻 入                      | 62,105,599         | 0                 | 68.3         | 100.0        | 62,105,599         |
| 雑 収 益                              | 1,023              | △434,217          | 0.0          | 0.2          | 435,240            |
| <b>営 業 外 収 益 合 計 D</b>             | <b>62,111,324</b>  | <b>△433,976</b>   | <b>68.3</b>  | <b>99.3</b>  | <b>62,545,300</b>  |
| 支払利息及び企業債取扱諸費                      | 0                  | 0                 | —            | —            | 0                  |
| 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税                | 0                  | △4,996            | —            | 皆減           | 4,996              |
| <b>営 業 外 費 用 合 計 E</b>             | <b>0</b>           | <b>△4,996</b>     | <b>—</b>     | <b>皆減</b>    | <b>4,996</b>       |
| <b>経 常 損 益 F=(A+D)-(B+E)</b>       | <b>22,400,970</b>  | <b>5,850,941</b>  | <b>24.6</b>  | <b>135.4</b> | <b>16,550,029</b>  |
| 過 年 度 損 益 修 正 益                    | 0                  | 0                 | —            | —            | 0                  |
| そ の 他 特 別 利 益                      | 181,047            | 133,300           | 0.2          | 379.2        | 47,747             |
| <b>特 別 利 益 合 計 G</b>               | <b>181,047</b>     | <b>133,300</b>    | <b>0.2</b>   | <b>379.2</b> | <b>47,747</b>      |
| 過 年 度 損 益 修 正 損                    | 0                  | 0                 | —            | —            | 0                  |
| そ の 他 特 別 損 失                      | 0                  | 0                 | —            | —            | 0                  |
| <b>特 別 損 失 合 計 H</b>               | <b>0</b>           | <b>0</b>          | <b>—</b>     | <b>—</b>     | <b>0</b>           |
| <b>当 年 度 純 損 益 I=F+(G-H)</b>       | <b>22,582,017</b>  | <b>5,984,241</b>  | <b>24.8</b>  | <b>136.1</b> | <b>16,597,776</b>  |
| <b>前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 J</b>       | <b>111,708,198</b> | <b>16,597,776</b> | <b>122.9</b> | <b>117.5</b> | <b>95,110,422</b>  |
| <b>当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 K=I+J</b> | <b>134,290,215</b> | <b>22,582,017</b> | <b>147.7</b> | <b>120.2</b> | <b>111,708,198</b> |

(注) 対営業収益比は、各科目ごとに比率を算出しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

# 損 益 計 算 書

(単位 円)

| 元 年 度              |              |              | 30 年 度             |                   |              |              |
|--------------------|--------------|--------------|--------------------|-------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減             | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     | 金 額                | 対前年度増減            | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |
| △816,915           | 100.0        | 99.1         | 90,013,310         | 899,943           | 100.0        | 101.0        |
| <b>△816,915</b>    | <b>100.0</b> | <b>99.1</b>  | <b>90,013,310</b>  | <b>899,943</b>    | <b>100.0</b> | <b>101.0</b> |
| 508,071            | 1.1          | 206.2        | 478,258            | 449,993           | 0.5          | 1,692.1      |
| 12,163,914         | 74.7         | 122.3        | 54,466,193         | △792,450          | 60.5         | 98.6         |
| 323,539            | 4.0          | 109.9        | 3,259,902          | △213,163          | 3.6          | 93.9         |
| △224,844           | 0.1          | 27.7         | 311,168            | 84,857            | 0.3          | 137.5        |
| 108,180            | 71.4         | 100.2        | 63,549,236         | 906,075           | 70.6         | 101.4        |
| 165,958            | 0.3          | 315.3        | 77,095             | 61,457            | 0.1          | 493.0        |
| <b>13,044,818</b>  | <b>151.6</b> | <b>110.7</b> | <b>122,141,852</b> | <b>496,769</b>    | <b>135.7</b> | <b>100.4</b> |
| <b>△13,861,733</b> | <b>—</b>     | <b>—</b>     | <b>△32,128,542</b> | <b>403,174</b>    | <b>—</b>     | <b>—</b>     |
| 238                | 0.0          | 105.6        | 4,223              | △218              | 0.0          | 95.1         |
| 0                  | 69.6         | 100.0        | 62,105,599         | 0                 | 69.0         | 100.0        |
| △4,360             | 0.5          | 99.0         | 439,600            | 29,243            | 0.5          | 107.1        |
| <b>△4,122</b>      | <b>70.1</b>  | <b>100.0</b> | <b>62,549,422</b>  | <b>29,025</b>     | <b>69.5</b>  | <b>100.0</b> |
| 0                  | —            | —            | 0                  | 0                 | —            | —            |
| 4,996              | 0.0          | 皆増           | 0                  | 0                 | —            | —            |
| <b>4,996</b>       | <b>0.0</b>   | <b>皆増</b>    | <b>0</b>           | <b>0</b>          | <b>—</b>     | <b>—</b>     |
| <b>△13,870,851</b> | <b>18.6</b>  | <b>54.4</b>  | <b>30,420,880</b>  | <b>432,199</b>    | <b>33.8</b>  | <b>101.4</b> |
| 0                  | —            | —            | 0                  | 0                 | —            | —            |
| 47,747             | 0.1          | 皆増           | 0                  | 0                 | —            | —            |
| <b>47,747</b>      | <b>0.1</b>   | <b>皆増</b>    | <b>0</b>           | <b>0</b>          | <b>—</b>     | <b>—</b>     |
| 0                  | —            | —            | 0                  | 0                 | —            | —            |
| 0                  | —            | —            | 0                  | 0                 | —            | —            |
| 0                  | —            | —            | 0                  | 0                 | —            | —            |
| <b>△13,823,104</b> | <b>18.6</b>  | <b>54.6</b>  | <b>30,420,880</b>  | <b>432,199</b>    | <b>33.8</b>  | <b>101.4</b> |
| <b>30,420,880</b>  | <b>106.6</b> | <b>147.0</b> | <b>64,689,542</b>  | <b>29,988,681</b> | <b>71.9</b>  | <b>186.4</b> |
| <b>16,597,776</b>  | <b>125.2</b> | <b>117.5</b> | <b>95,110,422</b>  | <b>30,420,880</b> | <b>105.7</b> | <b>147.0</b> |

# 第 3 表 比 較

| 科 目 \ 年 度         | 2 年 度         |             |         |           | 金 額           |
|-------------------|---------------|-------------|---------|-----------|---------------|
|                   | 金 額           | 対前年度増減      | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) |               |
| 土 地               | 863,859,731   | 0           | 29.6    | 100.0     | 863,859,731   |
| 建 物               | 44,223,163    | △2,235,739  | 1.5     | 95.2      | 46,458,902    |
| 構 築 物             | 1,481,177,178 | △58,515,310 | 50.7    | 96.2      | 1,539,692,488 |
| 機 械 及 び 装 置       | 43,838,327    | 417,579     | 1.5     | 101.0     | 43,420,748    |
| 有 形 固 定 資 産 合 計 A | 2,433,098,399 | △60,333,470 | 83.3    | 97.6      | 2,493,431,869 |
| 固 定 資 産 合 計 B=A   | 2,433,098,399 | △60,333,470 | 83.3    | 97.6      | 2,493,431,869 |
| 現 金 預 金           | 475,891,356   | 9,210,569   | 16.3    | 102.0     | 466,680,787   |
| 未 収 金             | 11,087,425    | 142,470     | 0.4     | 101.3     | 10,944,955    |
| 貸 倒 引 当 金         | △292,455      | 210,147     | 0.0     | —         | △502,602      |
| 流 動 資 産 合 計 C     | 486,686,326   | 9,563,186   | 16.7    | 102.0     | 477,123,140   |
| 資 産 合 計 D=B+C     | 2,919,784,725 | △50,770,284 | 100.0   | 98.3      | 2,970,555,009 |
| 未 払 金             | 12,568,786    | △11,240,882 | 0.4     | 52.8      | 23,809,668    |
| そ の 他 の 流 動 負 債   | 5,820         | △5,820      | 0.0     | 50.0      | 11,640        |
| 流 動 負 債 合 計 E     | 12,574,606    | △11,246,702 | 0.4     | 52.8      | 23,821,308    |
| 長 期 前 受 金         | 1,848,521,087 | 0           | 63.3    | 100.0     | 1,848,521,087 |
| 長期前受金収益化累計額       | △310,527,663  | △62,105,599 | △10.6   | —         | △248,422,064  |
| 繰 延 収 益 合 計 F     | 1,537,993,424 | △62,105,599 | 52.7    | 96.1      | 1,600,099,023 |
| 負 債 合 計 G=E+F     | 1,550,568,030 | △73,352,301 | 53.1    | 95.5      | 1,623,920,331 |
| 資 本 金 H           | 371,066,749   | 0           | 12.7    | 100.0     | 371,066,749   |
| 受 贈 財 産 評 価 額     | 863,859,731   | 0           | 29.6    | 100.0     | 863,859,731   |
| 資 本 剰 余 金 合 計 I   | 863,859,731   | 0           | 29.6    | 100.0     | 863,859,731   |
| 当年度未処分利益剰余金       | 134,290,215   | 22,582,017  | 4.6     | 120.2     | 111,708,198   |
| 利 益 剰 余 金 合 計 J   | 134,290,215   | 22,582,017  | 4.6     | 120.2     | 111,708,198   |
| 剰 余 金 合 計 K=I+J   | 998,149,946   | 22,582,017  | 34.2    | 102.3     | 975,567,929   |
| 資 本 合 計 L=H+K     | 1,369,216,695 | 22,582,017  | 46.9    | 101.7     | 1,346,634,678 |
| 負 債 資 本 合 計 M=G+L | 2,919,784,725 | △50,770,284 | 100.0   | 98.3      | 2,970,555,009 |

(注) 構成比(%)は、負債資本合計に対する比率を示している。

# 貸 借 対 照 表

(単位 円)

| 元 年 度       |         |           | 30 年 度        |             |         |           |
|-------------|---------|-----------|---------------|-------------|---------|-----------|
| 対前年度増減      | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) | 金 額           | 対前年度増減      | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) |
| 0           | 29.1    | 100.0     | 863,859,731   | 0           | 28.8    | 100.0     |
| △2,235,739  | 1.6     | 95.4      | 48,694,641    | △2,235,739  | 1.6     | 95.6      |
| △58,647,900 | 51.8    | 96.3      | 1,598,340,388 | △59,068,320 | 53.3    | 96.4      |
| 2,068,170   | 1.5     | 105.0     | 41,352,578    | 2,087,728   | 1.4     | 105.3     |
| △58,815,469 | 83.9    | 97.7      | 2,552,247,338 | △59,216,331 | 85.1    | 97.7      |
| △58,815,469 | 83.9    | 97.7      | 2,552,247,338 | △59,216,331 | 85.1    | 97.7      |
| 29,153,209  | 15.7    | 106.7     | 437,527,578   | 19,761,360  | 14.6    | 104.7     |
| 214,315     | 0.4     | 102.0     | 10,730,640    | 216,140     | 0.4     | 102.1     |
| 90,757      | 0.0     | —         | △593,359      | △208,144    | 0.0     | —         |
| 29,458,281  | 16.1    | 106.6     | 447,664,859   | 19,769,356  | 14.9    | 104.6     |
| △29,357,188 | 100.0   | 99.0      | 2,999,912,197 | △39,446,975 | 100.0   | 98.7      |
| 16,138,995  | 0.8     | 310.4     | 7,670,673     | △7,762,256  | 0.3     | 49.7      |
| 11,640      | 0.0     | 皆増        | 0             | 0           | 0.0     | —         |
| 16,150,635  | 0.8     | 310.6     | 7,670,673     | △7,762,256  | 0.3     | 49.7      |
| 0           | 62.2    | 100.0     | 1,848,521,087 | 0           | 61.6    | 100.0     |
| △62,105,599 | △8.4    | —         | △186,316,465  | △62,105,599 | △6.2    | —         |
| △62,105,599 | 53.9    | 96.3      | 1,662,204,622 | △62,105,599 | 55.4    | 96.4      |
| △45,954,964 | 54.7    | 97.2      | 1,669,875,295 | △69,867,855 | 55.7    | 96.0      |
| 0           | 12.5    | 100.0     | 371,066,749   | 0           | 12.4    | 100.0     |
| 0           | 29.1    | 100.0     | 863,859,731   | 0           | 28.8    | 100.0     |
| 0           | 29.1    | 100.0     | 863,859,731   | 0           | 28.8    | 100.0     |
| 16,597,776  | 3.8     | 117.5     | 95,110,422    | 30,420,880  | 3.2     | 147.0     |
| 16,597,776  | 3.8     | 117.5     | 95,110,422    | 30,420,880  | 3.2     | 147.0     |
| 16,597,776  | 32.8    | 101.7     | 958,970,153   | 30,420,880  | 32.0    | 103.3     |
| 16,597,776  | 45.3    | 101.2     | 1,330,036,902 | 30,420,880  | 44.3    | 102.3     |
| △29,357,188 | 100.0   | 99.0      | 2,999,912,197 | △39,446,975 | 100.0   | 98.7      |

第 4 表 経 営

| 区 分     |                  | 算 式                                                                        | 単位 | 2 年度    |         |
|---------|------------------|----------------------------------------------------------------------------|----|---------|---------|
|         |                  |                                                                            |    | 比 率     | 対前年度増減  |
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率         | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 83.3    | △0.6    |
|         | 流動資産構成比率         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 16.7    | 0.6     |
|         | 固定負債構成比率         | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 0.0     | 0.0     |
|         | 流動負債構成比率         | $\frac{\text{流動負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 0.4     | △0.4    |
|         | 自己資本構成比率         | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 99.6    | 0.4     |
| 財 務 比 率 | 流動資産対固定資産比率      | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$                               | %  | 20.0    | 0.9     |
|         | 固定比率             | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 83.7    | △0.9    |
|         | 固定資産対長期資本比率      | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$                 | %  | 83.7    | △0.9    |
|         | 流動比率             | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 3,870.4 | 1,867.5 |
|         | 酸性試験比率<br>(当座比率) | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | %  | 3,870.4 | 1,867.5 |
|         | 現金比率             | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 3,784.5 | 1,825.4 |
|         | 負債比率             | $\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                                 | %  | 53.3    | △1.8    |
|         | 固定負債比率           | $\frac{\text{固定負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 0.0     | 0.0     |
|         | 流動負債比率           | $\frac{\text{流動負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 0.4     | △0.4    |
| 回 転 率   | 総資本回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均総資本}}$                         | 回  | 0.0     | 0.0     |
|         | 経営資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均経営資本}}$                        | 回  | 0.0     | 0.0     |
|         | 自己資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$                        | 回  | 0.0     | 0.0     |
|         | 固定資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$                        | 回  | 0.0     | 0.0     |
|         | 流動資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$                        | 回  | 0.2     | 0.0     |
|         | 未収金回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均営業未収金}}$                       | 回  | 8.3     | 0.1     |
|         | 減価償却率            | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$       | %  | 3.9     | 0.1     |

# 分 析 比 率 表

| 元年度     |          | 30年度    |         | 説 明                                                                                                     |
|---------|----------|---------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率     | 対前年度増減   | 比 率     | 対前年度増減  |                                                                                                         |
| 83.9    | △1.2     | 85.1    | △ 0.8   | 総資産に対する固定資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、比率が低い方が機動的な経営が可能である。                                   |
| 16.1    | 1.2      | 14.9    | 0.8     | 総資産に対する流動資産の占める割合であり、流動資産構成比率が大であれば、流動性が良好であるといえる。                                                      |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 総資本とこれを構成する固定負債の占める割合を示す。比率は、低いほどよい。                                                                    |
| 0.8     | 0.5      | 0.3     | △ 0.2   | 総資本とこれを構成する流動負債の占める割合を示す。                                                                               |
| 99.2    | △0.5     | 99.7    | 0.2     | 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定している。                                                         |
| 19.1    | 1.6      | 17.5    | 1.1     | 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。                                                                  |
| 84.6    | △0.7     | 85.3    | △ 1.1   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるという企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                                                |
| 84.6    | △0.7     | 85.3    | △ 1.1   | 固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。低いほど安定性が高い。   |
| 2,002.9 | △3,833.2 | 5,836.1 | 3,063.5 | 1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するもの。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上である（100%が最低限度）。 |
| 2,002.9 | △3,833.2 | 5,836.1 | 3,063.5 | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                                       |
| 1,959.1 | △3,744.8 | 5,703.9 | 2,996.9 | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、流動資産のうち、現金預金による即時払い能力を見るものである。比率は、20%以上が望ましい。                                     |
| 55.1    | △0.7     | 55.8    | △ 1.7   | 自己資本に対する負債の割合を示す比率で、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、比率は、100%を理想値として、これ以下が望ましい。                          |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 負債比率の補助比率である。負債比率が100%を超える場合であっても、負債の良否を判定する必要があるため、流動負債比率は、75%以下を標準比率としている。                            |
| 0.8     | 0.5      | 0.3     | △ 0.2   |                                                                                                         |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。総資本の活動能力を示すもので、この比率が高いほど総資本が十分活用され、営業活動が活発なことを示す。                         |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転じたか）を示す指標である。比率は、高いほどよい。                                              |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。自己資本活動能力を示すもので、この比率が高いほど自己資本が十分活用されていることを示す。                                |
| 0.0     | 0.0      | 0.0     | 0.0     | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。比率が高いほど固定資産利用が効率的に行われていることを表す。                       |
| 0.2     | 0.0      | 0.2     | 0.0     | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。                                              |
| 8.2     | △0.3     | 8.5     | 0.1     | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。数値が大きいほど回収速度が良好である。                                    |
| 3.8     | 0.2      | 3.6     | 0.1     | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。                    |

| 区 分         |                            | 算 式                                                                                          | 単位 | 2 年度  |        |
|-------------|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|             |                            |                                                                                              |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 収<br>益<br>率 | 総 収 益 対 率<br>総 費 用 比 率     | $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$                                               | %  | 117.3 | 5.0    |
|             | 経 常 収 益 対 率<br>経 常 費 用 比 率 | $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$                                           | %  | 117.2 | 5.0    |
|             | 営 業 収 益 対 率<br>営 業 費 用 比 率 | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用} - \text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$ | %  | 69.6  | 3.6    |
|             | 営 業 利 益 対 率<br>営 業 収 益 比 率 | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                           | %  | △43.7 | 7.9    |
|             | 経 常 利 益 対 率<br>経 常 収 益 比 率 | $\frac{\text{経 常 利 益}}{\text{経 常 収 益}} \times 100$                                           | %  | 14.6  | 3.7    |
|             | 純 利 益 対 率<br>総 収 益 比 率     | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{総 収 益}} \times 100$                                         | %  | 14.7  | 3.8    |
|             | 総 資 本 利 益 率                | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{平 均 総 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.8   | 0.2    |
|             | 経 営 資 本 営 業 利 益 率          | $\frac{\text{当 年 度 営 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$                                 | %  | △1.3  | 0.2    |
|             | 自 己 資 本 利 益 率              | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.8   | 0.2    |
|             | 売 上 高 収 益 率                | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                     | %  | 24.6  | 6.0    |

(注) 算式に用いた用語の主なものは、次のとおりである。

- ・ 総資産＝固定資産＋流動資産
- ・ 総資本＝負債＋資本＝総資産
- ・ 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- ・ 平均＝（期首＋期末）／2
- ・ 経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）
- ・ 償却資産＝有形固定資産（償却未済額）＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権
- ・ 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- ・ 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- ・ 経常利益＝経常収益－経常費用
- ・ 経常収益＝営業収益＋営業外収益
- ・ 経常費用＝営業費用＋営業外費用



| 元年度   |        | 30年度  |        | 説 明                                                                                     |
|-------|--------|-------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率   | 対前年度増減 |                                                                                         |
| 112.3 | △12.6  | 124.9 | 0.2    | 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。                                                 |
| 112.2 | △12.7  | 124.9 | 0.2    | 経常収益（営業収益＋営業外収益）と経常費用（営業費用＋営業外費用）を対比したもので、経常的な収益と費用の関連を示すものである。                         |
| 66.0  | △7.7   | 73.7  | 0.4    | 業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。この比率が高いほど良いとされている。 |
| △51.6 | △15.9  | △35.7 | 0.8    | 営業収益に対する営業利益の割合を示すものである。比率は、高いほど良好である。                                                  |
| 10.9  | △9.0   | 19.9  | 0.1    | 経常収益に対する経常利益の割合を示すものである。                                                                |
| 10.9  | △9.0   | 19.9  | 0.1    | 総収益のうち、最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。                                                 |
| 0.6   | △0.4   | 1.0   | 0.0    | 企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。企業の収益性を示し、この比率が高いほど企業の成績が良好であることを示す。            |
| △1.5  | △0.4   | △1.1  | 0.0    | 経営資本を用いて、どれだけの営業利益を生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよい。                                             |
| 0.6   | △0.4   | 1.0   | 0.0    | 投下した自己資本の収益力を測定するものである。                                                                 |
| 18.6  | △15.2  | 33.8  | 0.1    | 売上高（営業収益）に占める経常利益の割合を示すものである。                                                           |



# いわき市農業集落排水事業会計



## 1 事業の概況

### (1) 業務量の実績

| 区 分                               | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率(%)<br>③/② |
|-----------------------------------|-----------|----------|--------------|---------------|
| 接 続 戸 数 (戸)                       | 1,061     | 1,042    | 19           | 1.8           |
| 年 間 総 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> )   | 288,688   | 280,610  | 8,078        | 2.9           |
| 1 日 平 均 処 理 水 量 (m <sup>3</sup> ) | 791       | 767      | 24           | 3.1           |

接続戸数は、1,061戸で、前年度と比較して19戸（1.8％）増加している。これは主に遠野地区の接続戸数の増によるものである。

年間総処理水量は、28万8,688m<sup>3</sup>で、前年度と比較して8,078m<sup>3</sup>（2.9％）増加している。

- ・ 接続戸数…………… 農業集落排水処理施設使用料の調定件数
- ・ 処理水量…………… 処理施設で処理された水量

### (2) 施設利用状況

(単位 %)

| 区 分   | 2 年度<br>① | 元年度<br>② | 27年度<br>(5年前) | 22年度<br>(10年前) | 増 減<br>①－② | ※<br>類似都市<br>平均 | 算 式                                                              |
|-------|-----------|----------|---------------|----------------|------------|-----------------|------------------------------------------------------------------|
| 施設利用率 | 44.0      | 42.7     | 41.8          | 49.9           | 1.3        | 52.2            | $\frac{1 \text{ 日 平 均 処 理 水 量}}{1 \text{ 日 処 理 能 力}} \times 100$ |
| 最大稼働率 | 59.3      | 111.6    | 68.5          | 77.2           | △ 52.3     | 85.3            | $\frac{1 \text{ 日 最 大 処 理 水 量}}{1 \text{ 日 処 理 能 力}} \times 100$ |

※ 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）における地方公営企業法を適用している同規模事業体（供用開始後15年以上30年未満の163自治体）の値を用いて算定した平均値を表す。なお、類似都市平均の算定に当たっては、算式に用いる値がある自治体のみで算定している。

施設利用率は、44.0％で、1日平均処理水量の増加により、前年度と比較して1.3ポイント上昇している。最大稼働率は、59.3％で、1日最大処理水量の減少により、前年度と比較して52.3ポイント低下している。なお、前年度の1日最大処理水量は、令和元年東日本台風による大雨で処理水量が増した令和元年10月13日に記録したものである。

施設利用率及び最大稼働率は、ともに施設の利用状況を判断する指標であり、これらの指標は合わせて検討することで適切な施設規模となっているかを見ることができる。

- ・ 施設利用率……… 施設・設備が1日に対応可能な処理能力に対する、1日平均処理水量の割合で、施設の利用状況及び適正規模を判断する指標である。比率は、高いほどよいとされる。

- ・最大稼働率…… 施設・設備が1日に対応可能な処理能力に対する、1日最大処理水量（年度内で最も多く処理した日の処理水量）の割合で、施設の利用及び投資の適正化を示す指標である。比率は、高いほどよいが、100％に近い場合は、処理能力に余裕がないため安定した処理という観点から問題があるとされる。

## 2 予算の執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収益的収入

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 増 減<br>②－① | 執行率<br>②/① |
|-----------|-------------|-------------|------------|------------|
| 営 業 収 益   | 45,737,000  | 45,425,115  | △311,885   | 99.3       |
| 営 業 外 収 益 | 240,959,000 | 239,876,724 | △1,082,276 | 99.6       |
| 特 別 利 益   | 1,000       | 0           | △1,000     | 0.0        |
| 合 計       | 286,697,000 | 285,301,839 | △1,395,161 | 99.5       |

(注) 合計の決算額中、仮受消費税及び地方消費税の額は、4,128,276円である。

#### 収益的支出

(単位 円・%)

| 区 分       | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 不用額<br>①－② | 執行率<br>②/① |
|-----------|-------------|-------------|------------|------------|
| 営 業 費 用   | 244,921,000 | 228,680,970 | 16,240,030 | 93.4       |
| 営 業 外 費 用 | 58,378,000  | 49,359,561  | 9,018,439  | 84.6       |
| 特 別 損 失   | 50,000      | 21,730      | 28,270     | 43.5       |
| 予 備 費     | 1,000,000   | 0           | 1,000,000  | 0.0        |
| 合 計       | 304,349,000 | 278,062,261 | 26,286,739 | 91.4       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、3,933,934円である。

#### ① 収益的収入

予算額2億8,669万7,000円に対し、決算額が2億8,530万1,839円（執行率99.5%）で、予算額を139万5,161円下回っている。

なお、営業外収益は、他会計負担金、長期前受金戻入（長期前受金を減価償却等に併せて収益化）などである。

#### ② 収益的支出

予算額3億434万9,000円に対し、決算額が2億7,806万2,261円（執行率91.4%）で、2,628万6,739円の不用額が生じている。不用額の主なものは、営業費用のうち資産減耗費で、下小川地区の処理施設における災害復旧事業に係る工事内容の変更によるものである。

なお、営業外費用は、企業債利息及び消費税等であり、特別損失は、経常的な損益とは直接関係のない当期限りの特別な要因によって発生した損失である。

## (2) 資本的収入及び支出

### 資本的収入

(単位 円・%)

| 区 分                | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 増 減<br>②－①  | 執行率<br>②/① |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 企 業 債              | 22,800,000  | 11,700,000  | △11,100,000 | 51.3       |
| 他 会 計 出 資 金        | 72,467,000  | 72,467,000  | 0           | 100.0      |
| 分 担 金 等            | 2,000,000   | 1,450,000   | △550,000    | 72.5       |
| 県 補 助 金            | 91,372,000  | 46,972,800  | △44,399,200 | 51.4       |
| そ の 他<br>資 本 的 収 入 | 5,446,000   | 5,446,166   | 166         | 100.0      |
| 合 計                | 194,085,000 | 138,035,966 | △56,049,034 | 71.1       |

### 資本的支出

(単位 円・%)

| 区 分         | 予算額<br>①    | 決算額<br>②    | 翌年度繰越額<br>③ | 不用額<br>①－②－③ | 執行率<br>②/① |
|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 建 設 改 良 費   | 96,427,000  | 75,039,800  | 0           | 21,387,200   | 77.8       |
| 企 業 債 償 還 金 | 161,399,000 | 161,398,969 | 0           | 31           | 100.0      |
| 予 備 費       | 1,000,000   | 0           | 0           | 1,000,000    | 0.0        |
| 合 計         | 258,826,000 | 236,438,769 | 0           | 22,387,231   | 91.4       |

(注) 合計の決算額中、仮払消費税及び地方消費税の額は、6,821,800円である。

#### ① 資本的収入

予算額1億9,408万5,000円に対し、決算額が1億3,803万5,966円（執行率71.1%）で、予算額を5,604万9,034円下回っている。これは、主に災害復旧事業に係る工事内容の変更に伴う企業債及び県補助金の減によるものである。

#### ② 資本的支出

予算額2億5,882万6,000円に対し、決算額が2億3,643万8,769円（執行率91.4%）で、2,238万7,231円の不用額が生じている。不用額の主なものは、建設改良費のうち処理場建設費で、下小川地区の処理施設における災害復旧事業に係る工事請負費の減によるものである。



### ③ 資本的収支における不足額の補填財源状況

資本的収入額1億3,803万5,966円に対し、資本的支出額が2億3,643万8,769円で、不足額が9,840万2,803円となるが、これは、過年度分損益勘定留保資金1,031万9,727円及び当年度分損益勘定留保資金8,808万3,076円で補填している。

資本的収支における不足額の補填財源状況は、次のとおりである。

(単位 円)

| 区 分                    |      | 補填可能額      |             | 当年度補填額<br>③ | 2年度末残高<br>(翌年度繰越額)<br>①+②-③ |
|------------------------|------|------------|-------------|-------------|-----------------------------|
|                        |      | 繰越額<br>①   | 当年度発生額<br>② |             |                             |
| 消費税及び地方消費税<br>資本的収支調整額 |      | 0          | 0           | 0           | 0                           |
| 繰越工事資金                 |      | 0          | 0           | 0           | 0                           |
| 積立金                    | 減積立金 | 0          | 0           | 0           | 0                           |
|                        | その他  | 0          | 0           | 0           | 0                           |
|                        | 計    | 0          | 0           | 0           | 0                           |
| 損益勘定<br>留保資金           | 過年度分 | 10,319,727 |             | 10,319,727  | 0                           |
|                        | 当年度分 |            | 109,432,817 | 88,083,076  | 21,349,741                  |
|                        | 計    | 10,319,727 | 109,432,817 | 98,402,803  | 21,349,741                  |
| 当年度末処分<br>利益剰余金        |      |            | 0           | 0           | 0                           |
| 合 計                    |      | 10,319,727 | 109,432,817 | 98,402,803  | 21,349,741                  |

### 3 経営成績

#### 比較損益計算書

(単位 円・%)

| 科 目                                | 2 年 度<br>①    | 元 年 度<br>②    | 増 減<br>①－②＝③  | 増減率<br>③/② |
|------------------------------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 経 常 収 益 A                          | 281, 173, 563 | 262, 012, 343 | 19, 161, 220  | 7. 3       |
| 営 業 収 益                            | 41, 297, 670  | 40, 848, 915  | 448, 755      | 1. 1       |
| 営 業 外 収 益                          | 239, 875, 893 | 221, 163, 428 | 18, 712, 465  | 8. 5       |
| 経 常 費 用 B                          | 269, 664, 329 | 272, 615, 636 | △2, 951, 307  | △1. 1      |
| 営 業 費 用                            | 224, 749, 011 | 223, 759, 503 | 989, 508      | 0. 4       |
| 営 業 外 費 用                          | 44, 915, 318  | 48, 856, 133  | △3, 940, 815  | △8. 1      |
| 経 常 損 益 C=A-B                      | 11, 509, 234  | △10, 603, 293 | 22, 112, 527  | —          |
| 特 別 利 益 D                          | 0             | 13, 079, 000  | △13, 079, 000 | 皆減         |
| 特 別 損 失 E                          | 19, 755       | 11, 597, 674  | △11, 577, 919 | △99. 8     |
| 総 収 益 F=A+D                        | 281, 173, 563 | 275, 091, 343 | 6, 082, 220   | 2. 2       |
| 総 費 用 G=B+E                        | 269, 684, 084 | 284, 213, 310 | △14, 529, 226 | △5. 1      |
| 当 年 度 純 損 益 H=F-G                  | 11, 489, 479  | △9, 121, 967  | 20, 611, 446  | —          |
| 前 年 度 繰 越 欠 損 金                    | 55, 219, 409  | 46, 097, 442  | 9, 121, 967   | 19. 8      |
| 当 年 度 未 処 理 欠 損 金<br>( 累 積 欠 損 金 ) | 43, 729, 930  | 55, 219, 409  | △11, 489, 479 | △20. 8     |

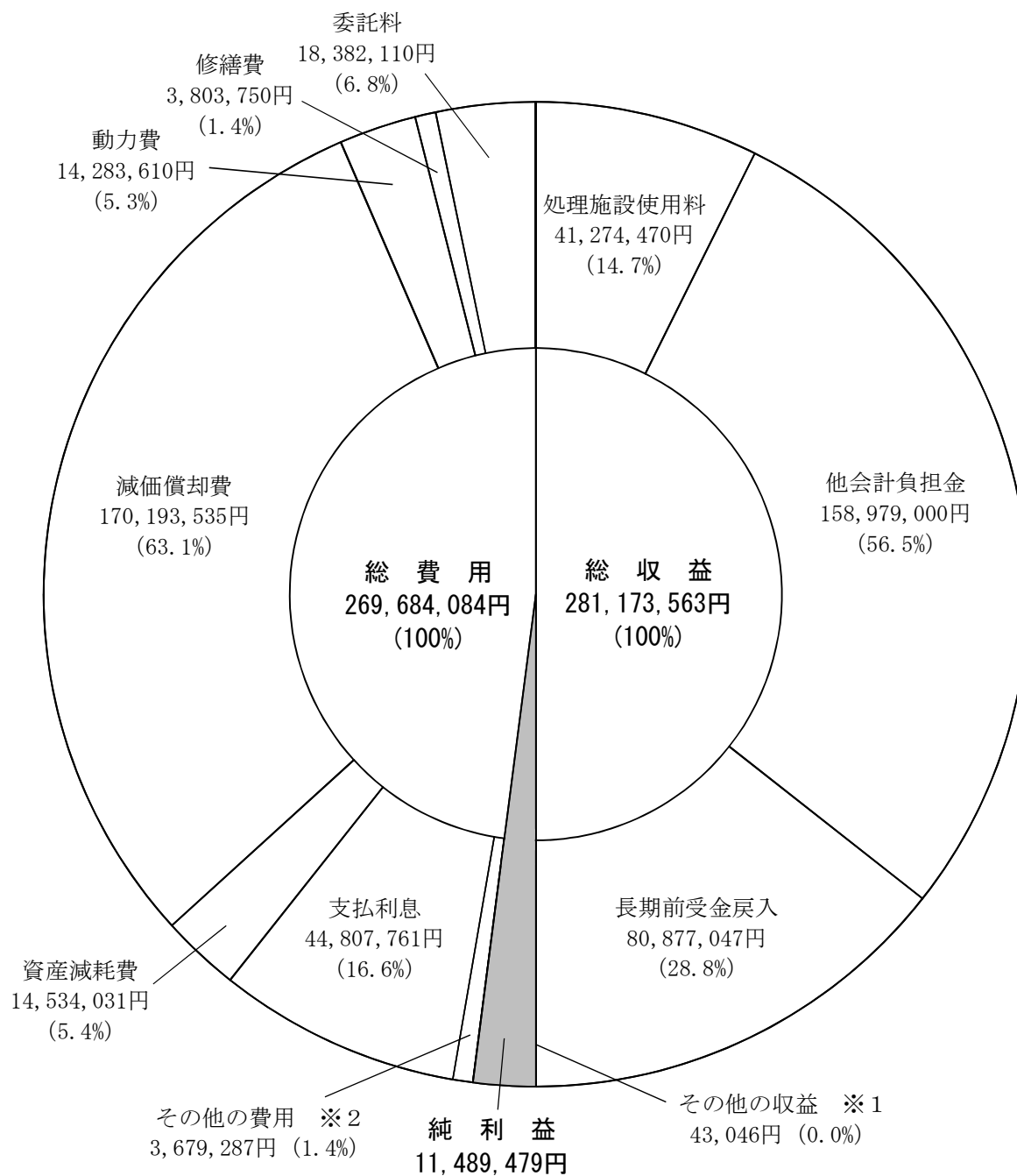
#### (1) 損益

経常収益2億8,117万3,563円に対し、経常費用が2億6,966万4,329円で、差引き1,150万9,234円の経常利益となる。これに、特別利益及び特別損失を加えると、総収益2億8,117万3,563円に対し、総費用が2億6,968万4,084円で、差引き1,148万9,479円の純利益となっている。これは、災害復旧事業に係る他会計負担金の受け入れがあったものの、対象となる工事の内容変更により、資産減耗費が当初の見込に対し減となったことで、収益が費用を上回ったものである。

また、前年度繰越欠損金5,521万9,409円に当年度純利益を加えた結果、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、4,372万9,930円となっている。

なお、総収益及び総費用の構成は、次のとおりである。

○ 総収益及び総費用の構成



※1 その他の収益は、「手数料 (23,200円)」、「預金利息 (745円)」、「その他の雑収益 (19,101円)」である。

※2 その他の費用は、「委託料、修繕費、動力費、減価償却費及び資産減耗費を除いた営業費用 (3,551,975円)」、「その他雑支出 (107,557円)」及び「過年度損益修正損 (19,755円)」である。

## (2) 収益

### ① 営業収益

決算額は4,129万7,670円で、前年度と比較して44万8,755円（1.1%）増加している。これは、主に前年度に行った、令和元年東日本台風等に係る処理施設使用料の減免措置が終了したことによるものである。

### ② 営業外収益

決算額は、2億3,987万5,893円で、前年度と比較して1,871万2,465円（8.5%）増加している。これは、主に他会計負担金の増によるものである。

## (3) 費用

### ① 営業費用

決算額は、2億2,474万9,011円で、前年度と比較して98万9,508円（0.4%）増加している。これは、主に損益勘定所属職員の給与費が皆減となった一方で、資産減耗費が増となったことによるものである。

### ② 営業外費用

決算額は、4,491万5,318円で、前年度と比較して394万815円（8.1%）減少している。これは、主に企業債残高の減に伴う支払利息の減によるものである。

### ③ 特別損失

決算額は、1万9,755円で、前年度と比較して1,157万7,919円（99.8%）減少している。これは、主に令和元年東日本台風等に伴う災害復旧費の皆減によるものである。

#### (4) 経常費用の構成

(単位 円・%)

| 科 目                      | 2年度 ①       |       | 元年度 ②       |       | 増 減<br>①－②＝③ | 増減率<br>③/② |
|--------------------------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|------------|
|                          | 金 額         | 構成比   | 金 額         | 構成比   |              |            |
| 給 与 費                    | 0           | 0.0   | 10,899,155  | 4.0   | △10,899,155  | 皆減         |
| 給 料                      | 0           | 0.0   | 5,289,552   | 1.9   | △5,289,552   | 皆減         |
| 手 当                      | 0           | 0.0   | 2,548,929   | 0.9   | △2,548,929   | 皆減         |
| 賞 与 引 当 金<br>繰 入 額       | 0           | 0.0   | 758,000     | 0.3   | △758,000     | 皆減         |
| 法 定 福 利 費                | 0           | 0.0   | 1,564,290   | 0.6   | △1,564,290   | 皆減         |
| 法 定 福 利 費<br>引 当 金 繰 入 額 | 0           | 0.0   | 148,000     | 0.1   | △148,000     | 皆減         |
| 退 職 給 付 費                | 0           | 0.0   | 590,384     | 0.2   | △590,384     | 皆減         |
| 備 消 品 費                  | 340,720     | 0.1   | 262,912     | 0.1   | 77,808       | 29.6       |
| 印 刷 製 本 費                | 292,641     | 0.1   | 311,685     | 0.1   | △19,044      | △6.1       |
| 通 信 運 搬 費                | 1,132,011   | 0.4   | 1,172,262   | 0.4   | △40,251      | △3.4       |
| 委 託 料                    | 18,382,110  | 6.8   | 18,110,680  | 6.6   | 271,430      | 1.5        |
| 使 用 料 及 び<br>手 数 料       | 365,238     | 0.1   | 364,442     | 0.1   | 796          | 0.2        |
| 賃 借 料                    | 180,480     | 0.1   | 328,200     | 0.1   | △147,720     | △45.0      |
| 修 繕 費                    | 3,803,750   | 1.4   | 2,895,400   | 1.1   | 908,350      | 31.4       |
| 動 力 費                    | 14,283,610  | 5.3   | 14,807,434  | 5.4   | △523,824     | △3.5       |
| 薬 品 費                    | 506,400     | 0.2   | 251,664     | 0.1   | 254,736      | 101.2      |
| 減 価 償 却 費                | 170,193,535 | 63.1  | 172,210,121 | 63.2  | △2,016,586   | △1.2       |
| 資 産 減 耗 費                | 14,534,031  | 5.4   | 1,276,649   | 0.5   | 13,257,382   | 1,038.5    |
| 支 払 利 息                  | 44,807,761  | 16.6  | 47,643,108  | 17.5  | △2,835,347   | △6.0       |
| そ の 他                    | 842,042     | 0.3   | 2,081,924   | 0.8   | △1,239,882   | △59.6      |
| 合 計                      | 269,664,329 | 100.0 | 272,615,636 | 100.0 | △2,951,307   | △1.1       |

対前年度増減額が大きかった経常費用は、次のとおりである。

##### ① 給与費

損益勘定所属職員数の皆減に伴い、皆減となっている。

##### ② 資産減耗費

決算額は、1,453万4,031円で、前年度と比較して1,325万7,382円（1,038.5%）増加している。これは、主に災害復旧工事に伴う除却費の増によるものである。

(5) 経営成績比率

| 区 分                           | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度   | 増 減<br>①－② | ※4<br>類似都市平均 | 算 式                                                                       |
|-------------------------------|----------|----------|--------|------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 経 営 資 本 率 ※1<br>営 業 利 益 率 (%) | △3.2     | △3.1     | △3.0   | △0.1       | △4.0         | $\frac{\text{営 業 利 益}^{\text{※2}}}{\text{平均経営資本}^{\text{※3}}} \times 100$ |
| 経 営 資 本 回 転 率 (回)             | 0.0      | 0.0      | 0.0    | 0.0        | 0.0          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均経営資本}}$                       |
| 営 業 利 益 対 営 業 収 益 比 率 (%)     | △444.2   | △447.8   | △445.9 | 3.6        | △326.4       | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                        |

※1 経営資本とは、総資本のうち経営活動に使用されている資本であり、総資産から建設仮勘定及び投資を引いた額となる。

経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）

※2 営業利益＝営業収益－営業費用

※3 平均経営資本＝（期首経営資本＋期末経営資本）／2

※4 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は147ページの※印を参照

経済性を総合的に判断する経営資本営業利益率は、マイナス3.2%で、前年度と比較して0.1ポイント低下している。

経営資本回転率は、0.0回で、前年度と同値である。

営業利益対営業収益比率は、マイナス444.2%で、前年度と比較して3.6ポイント上昇している。これは、営業費用の増により、営業損失が増加したことによるものである。

- ・経営資本営業利益率…………… 経営資本を用いて、どれだけの営業利益が生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・経営資本回転率…………… 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転したか）を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。
- ・営業利益対営業収益比率…… 営業収益に対する営業利益の割合を示す指標である。比率は、高いほどよいとされる。

#### 4 財政状態

比較貸借対照表

(単位 円・%)

| 科 目                     | 2 年 度<br>①           | 元 年 度<br>②           | 増 減<br>①－②＝③        | 増減率<br>③/②  |
|-------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|-------------|
| <b>資 産 (1)</b>          | <b>5,784,317,187</b> | <b>5,866,136,710</b> | <b>△81,819,523</b>  | <b>△1.4</b> |
| 固定資産                    | 5,717,109,409        | 5,833,618,975        | △116,509,566        | △2.0        |
| 有形固定資産                  | 5,717,109,409        | 5,833,618,975        | △116,509,566        | △2.0        |
| 流動資産                    | 67,207,778           | 32,517,735           | 34,690,043          | 106.7       |
| 現金預金                    | 25,638,246           | 22,093,021           | 3,545,225           | 16.0        |
| 未収金                     | 42,463,471           | 10,907,688           | 31,555,783          | 289.3       |
| 貸倒引当金                   | △893,939             | △482,974             | △410,965            | —           |
| <b>負 債 (2)</b>          | <b>5,170,467,409</b> | <b>5,336,243,411</b> | <b>△165,776,002</b> | <b>△3.1</b> |
| 固定負債                    | 2,260,761,706        | 2,414,525,027        | △153,763,321        | △6.4        |
| 企業債                     | 2,259,339,567        | 2,411,940,643        | △152,601,076        | △6.3        |
| 引当金                     | 1,422,139            | 2,584,384            | △1,162,245          | △45.0       |
| 流動負債                    | 207,125,453          | 181,058,352          | 26,067,101          | 14.4        |
| 企業債                     | 164,301,076          | 161,398,969          | 2,902,107           | 1.8         |
| 未払金                     | 42,818,177           | 18,753,383           | 24,064,794          | 128.3       |
| 引当金                     | 0                    | 906,000              | △906,000            | 皆減          |
| その他の流動負債                | 6,200                | 0                    | 6,200               | 皆増          |
| 繰延収益                    | 2,702,580,250        | 2,740,660,032        | △38,079,782         | △1.4        |
| 長期前受金                   | 3,119,260,803        | 3,076,463,538        | 42,797,265          | 1.4         |
| 長期前受金額<br>収益化累計額        | △416,680,553         | △335,803,506         | △80,877,047         | —           |
| <b>資 本 (3)</b>          | <b>613,849,778</b>   | <b>529,893,299</b>   | <b>83,956,479</b>   | <b>15.8</b> |
| 資本金                     | 644,008,677          | 571,541,677          | 72,467,000          | 12.7        |
| 剰余金                     | △30,158,899          | △41,648,378          | 11,489,479          | —           |
| 資本剰余金                   | 13,571,031           | 13,571,031           | 0                   | 0.0         |
| 利益剰余金                   | △43,729,930          | △55,219,409          | 11,489,479          | —           |
| <b>負債資本合計 (2) + (3)</b> | <b>5,784,317,187</b> | <b>5,866,136,710</b> | <b>△81,819,523</b>  | <b>△1.4</b> |

##### (1) 資産

決算額は、57億8,431万7,187円で、前年度と比較して8,181万9,523円（1.4%）減少している。その内訳は、次のとおりである。

##### ① 固定資産

決算額は、57億1,710万9,409円で、前年度と比較して1億1,650万9,566円（2.0%）減少している。これは、減価償却累計額の増によるものである。

##### ② 流動資産

決算額は、6,720万7,778円で、前年度と比較して3,469万43円（106.7%）増加している。これは、主に未収金の増によるものである。

## **(2) 負債**

決算額は、51億7,046万7,409円で、前年度と比較して1億6,577万6,002円（3.1%）減少している。その内訳は、次のとおりである。

### **① 固定負債**

決算額は、22億6,076万1,706円で、前年度と比較して1億5,376万3,321円（6.4%）減少している。これは、主に企業債残高の減によるものである。

### **② 流動負債**

決算額は、2億712万5,453円で、前年度と比較して2,606万7,101円（14.4%）増加している。これは、主に建設改良工事に係る未払金の増によるものである。

### **③ 繰延収益**

決算額は、27億258万250円で、前年度と比較して3,807万9,782円（1.4%）減少している。これは、控除すべき長期前受金収益化累計額（減価償却等に併せて収益化した長期前受金の累計額）が増となったことによるものである。

## **(3) 資本**

決算額は、6億1,384万9,778円で、前年度と比較して8,395万6,479円（15.8%）増加している。その内訳は、次のとおりである。

### **① 資本金**

決算額は、6億4,400万8,677円で、前年度と比較して7,246万7,000円（12.7%）増加している。これは、一般会計出資金の受入れによるものである。

### **② 剰余金**

決算額は、マイナス3,015万8,899円で、前年度と比較してマイナスの額が1,148万9,479円減少している。

#### **ア 資本剰余金**

決算額は、1,357万1,031円で、前年度と同額である。

#### **イ 利益剰余金**

決算額は、マイナス4,372万9,930円で、前年度と比較してマイナスの額が1,148万9,479円減少している。これは、当年度純利益を計上したことによる減である。



## (4) キャッシュ・フロー

## 比較キャッシュ・フロー計算書

(単位 円)

| 区 分                       | 2 年 度<br>①   | 元 年 度<br>②   | 増 減<br>①－②  |
|---------------------------|--------------|--------------|-------------|
| <b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b> |              |              |             |
| 当年度純利益                    | 11,489,479   | △9,121,967   | 20,611,446  |
| 減価償却費                     | 170,193,535  | 172,210,121  | △2,016,586  |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)           | 410,965      | △406,819     | 817,784     |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)         | △1,162,245   | 590,384      | △1,752,629  |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)           | △758,000     | 11,000       | △769,000    |
| 法定福利費引当金の増減額(△は減少)        | △148,000     | 3,000        | △151,000    |
| 長期前受金戻入額                  | △80,877,047  | △81,559,132  | 682,085     |
| 受取利息及び配当金                 | △745         | △418         | △327        |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | 44,807,761   | 47,643,108   | △2,835,347  |
| 固定資産除却費                   | 14,534,031   | 1,276,649    | 13,257,382  |
| 未収金の増減額(△は増加)             | △652,817     | △379,659     | △273,158    |
| 未払金の増減額(△は減少)             | △599,406     | 732,351      | △1,331,757  |
| 預り金の増減額(△は減少)             | 6,200        | 0            | 6,200       |
| 小計                        | 157,243,711  | 130,998,618  | 26,245,093  |
| 受取利息及び配当金                 | 745          | 418          | 327         |
| 支払利息及び企業債取扱諸費             | △44,807,761  | △47,643,108  | 2,835,347   |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー          | 112,436,695  | 83,355,928   | 29,080,767  |
| <b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |              |              |             |
| 有形固定資産の取得による支出            | △43,553,800  | △8,485,500   | △35,068,300 |
| 国庫補助金等による収入               | 22,966,000   | △5,540,985   | 28,506,985  |
| その他の支出                    | △11,071,701  | 0            | △11,071,701 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | △31,659,501  | △14,026,485  | △17,633,016 |
| <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |              |              |             |
| 企業債による収入                  | 11,700,000   | 0            | 11,700,000  |
| 企業債の償還による支出               | △161,398,969 | △156,962,719 | △4,436,250  |
| 他会計からの出資による収入             | 72,467,000   | 97,679,000   | △25,212,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | △77,231,969  | △59,283,719  | △17,948,250 |
| 資金増加額(又は減少額)              | 3,545,225    | 10,045,724   | △6,500,499  |
| 資金期首残高                    | 22,093,021   | 12,047,297   | 10,045,724  |
| 資金期末残高                    | 25,638,246   | 22,093,021   | 3,545,225   |

## ① 業務活動によるキャッシュ・フロー

通常の業務活動の実施による資金の増減を示している。

当年度純利益1,148万9,479円を計上し、減価償却費1億7,019万3,535円などにより、1億1,243万6,695円の資金を獲得した。前年度と比較して2,908万767円増加しているが、これは、主に当年度純利益の増によるものである。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

運営基盤の確立のため行われる投資活動による資金の増減を示している。

有形固定資産の取得による支出4,355万3,800円などにより、3,165万9,501円の資金を使用した。前年度と比較して1,763万3,016円使用額が増加しているが、これは、主に国庫補助金等による収入が増となった一方で、有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものである。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達による資金の増減を示している。

他会計からの出資による収入7,246万7,000円などがあつたが、企業債の償還による支出が1億6,139万8,969円あつたことにより、7,723万1,969円の資金を使用した。前年度と比較して1,794万8,250円使用額が増加しているが、これは、主に他会計からの出資による収入が減少したことによるものである。

当年度における資金は、業務活動で得た資金1億1,243万6,695円を、固定資産の取得等に係る投資活動に3,165万9,501円、企業債の償還等に係る財務活動に7,723万1,969円充てた結果、当年度期首と比較し354万5,225円増加し、当年度末には2,563万8,246円となっている。

## (5) 財務比率

(単位 %)

| 区 分                      | 2年度<br>① | 元年度<br>② | 30年度  | 増 減<br>①－② | ※3<br>類似都<br>市平均 | 算 式                                                                           |
|--------------------------|----------|----------|-------|------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 流 動 比 率                  | 32.4     | 18.0     | 13.1  | 14.4       | 26.7             | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$                            |
| 酸性試験比率<br>(当座比率)         | 32.4     | 18.0     | 13.1  | 14.4       | 26.2             | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$ |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率       | 57.3     | 55.8     | 54.3  | 1.5        | 60.9             | $\frac{\text{自 己 資 本} \text{ ※1}}{\text{総 資 本} \text{ ※2}} \times 100$        |
| 固 定 資 産 対<br>長 期 資 本 比 率 | 102.5    | 102.6    | 102.6 | △0.1       | 103.3            | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{固 定 負 債}} \times 100$           |

※1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

※2 総資本＝負債＋資本

※3 類似都市平均の欄の数値は、令和元年度の平均値であり、詳細は147ページの※印を参照

短期の支払能力をみる流動比率及び酸性試験比率（当座比率）は、32.4%で、前年度と比較して14.4ポイント上昇している。これは、主に流動資産（主に未収金）の増によるものである。

長期安定性をみる自己資本構成比率は、57.3%で、前年度と比較して1.5ポイント上昇している。これは、主に総資本の減によるものである。また、固定資産とその調達資金源との関係をみる固定資産対長期資本比率は、102.5%で、前年度と比較して0.1ポイント低下している。

- ・流動比率…………… 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上とされる（最低限度は、100%）。
- ・酸性試験比率(当座比率)… 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされる。
- ・自己資本構成比率…………… 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定しているとされる。
- ・固定資産対長期資本比率… 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえ、低いほど安定性が高いとされる。

## 5 むすび

令和2年度の経営成績をみると、収入面においては、一般会計負担金の増などにより、総収益は、前年度と比較して2.2%増の2億8,117万3,563円となっている。一方、支出面においては、災害による特別損失が皆減となったことなどにより、総費用は、前年度と比較して5.1%減の2億6,968万4,084円となっている。この結果、1,148万9,479円の純利益が生じ、当年度未処理欠損金は4,372万9,930円に減少した。なお、経常収支においても利益が生じているが、これは、災害復旧事業に係る他会計負担金の受け入れがあったものの、対象となる工事の内容変更により資産減耗費が当初の見込に対し減となった、今年度限りの一時的な要因により、収益が費用を上回った結果である。

農業集落排水事業は、農村の生活環境の改善など多様な目的を有し、経済性の観点のみで実施されるものではないが、処理施設使用料は接続戸数の増に伴い漸増傾向にあるものの、営業収益で維持管理費等の営業費用を賄うことが出来ずに、一般会計からの繰入金に依存し、昨年度まで毎年欠損金を計上している状況が続いている。また、多額の借入れにより施設整備を行ったことから、企業債の償還金や減価償却などの費用が固定化しており、経営は厳しいものと言わざるを得ない。

こうした中、令和3年3月に、「いわき市農業集落排水事業経営戦略」（計画期間：令和3年度～令和12年度）を策定したところであり、経営の基本方針である「安定的で持続可能な事業経営」の実現を目指すこととしている。

収益の確保に向けては、農業集落排水事業が地元の要望などに基づく同意事業であるにもかかわらず、令和2年度の接続率は70.9%に留まっており、まず接続率の向上を図ることが必要である。

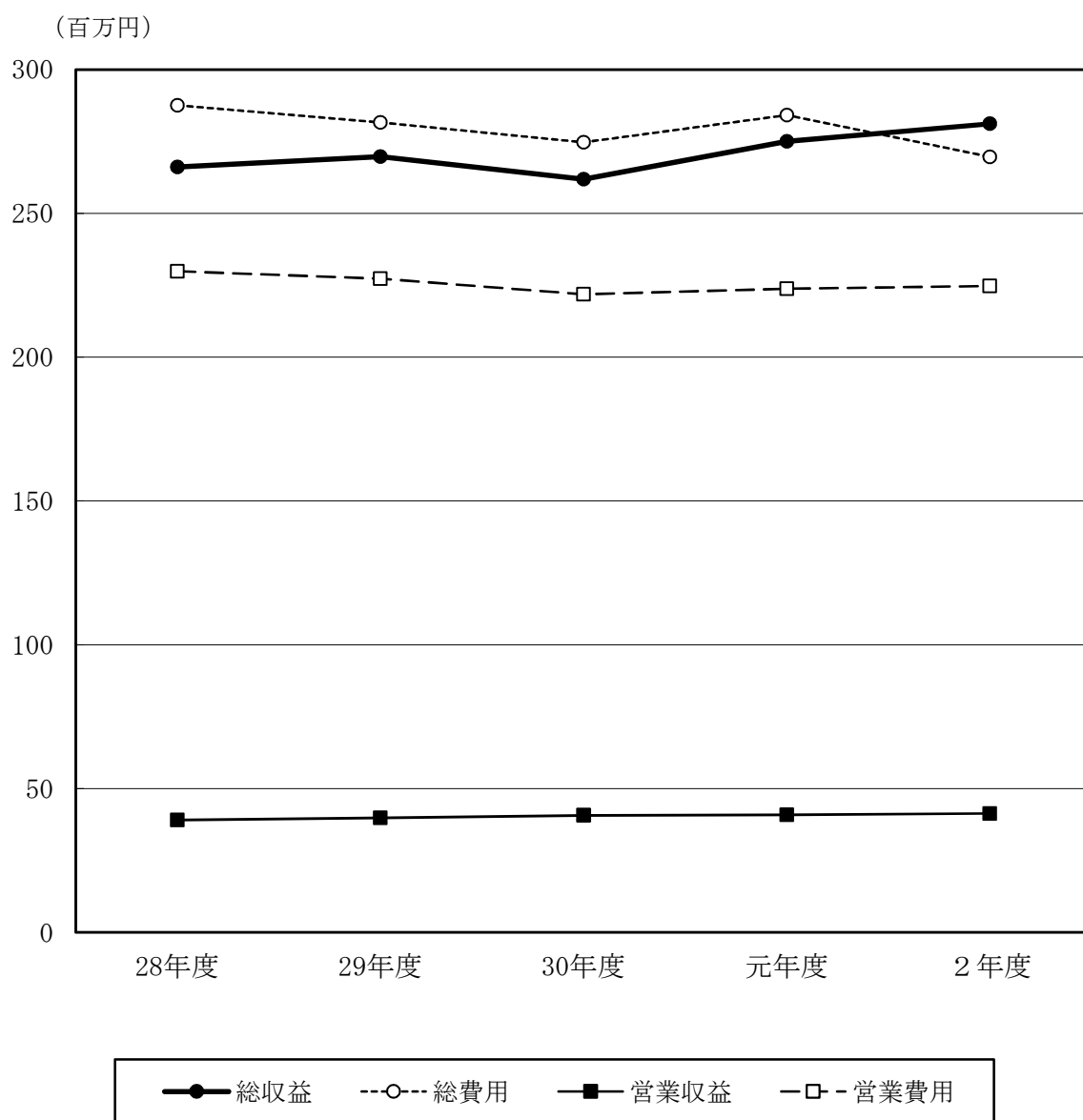
しかしながら、接続戸数の増加が図られた場合においても、長期的には人口減少等による使用料収入の減が見込まれる一方で、施設や設備の老朽化に伴う更新費用の増加が見込まれる。公営企業が使用料でその経費を賄うことを原則としている点からも、さらなる経営改善に向け、投資の平準化と総事業費の抑制を図りながら施設等の適切な維持管理に努める必要があり、経営戦略においても、施設・設備のダウンサイジングや使用料改定等の検討を行うこととしている。

今後においては、必要な市民サービスを将来にわたり安定的に提供するために、経営戦略に基づく各種施策を着実に実施するとともに、中長期的視点に立ち、適正な使用料収入の確保や将来の事業の在り方について更なる検討を行い、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組まれることを望むものである。

参 考 資 料  
農業集落排水事業会計



## 別 図 収 益 ・ 費 用 の 推 移



(単位 円)

| 区 分     | 28年度        | 29年度        | 30年度        | 元年度         | 2年度         |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 総 収 益   | 266,148,882 | 269,782,901 | 261,916,754 | 275,091,343 | 281,173,563 |
| 総 費 用   | 287,607,236 | 281,635,008 | 274,703,735 | 284,213,310 | 269,684,084 |
| 営 業 収 益 | 39,038,058  | 39,804,570  | 40,643,464  | 40,848,915  | 41,297,670  |
| 営 業 費 用 | 229,902,208 | 227,288,246 | 221,887,960 | 223,759,503 | 224,749,011 |

# 第 1 表 事 業

| 区 分               | 単位             | 2 年度    | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) |
|-------------------|----------------|---------|-------------|-------------------|
| 接 続 戸 数           | 戸              | 1,061   | 19          | 101.8             |
| 年 間 総 処 理 水 量     | m <sup>3</sup> | 288,688 | 8,078       | 102.9             |
| 1 日 平 均 処 理 水 量   | m <sup>3</sup> | 791     | 24          | 103.1             |
| 損 益 勘 定 所 属 職 員 数 | 人              | 0       | ▲ 1         | 皆減                |

(注) 戸数は、各年度末現在の数値である。



# 規 模 の 概 況

| 元年度     | 対前年度<br>増 減 | 対前年<br>度 比<br>(%) | 30年度    | 備 考 |
|---------|-------------|-------------------|---------|-----|
| 1,042   | 7           | 100.7             | 1,035   |     |
| 280,610 | △ 9,217     | 96.8              | 289,827 |     |
| 767     | △ 27        | 96.6              | 794     |     |
| 1       | 0           | 100.0             | 1       |     |

## 第 2 表 比 較

| 科 目 \ 年 度                         | 2 年 度               |                    |              |              | 金 額                 |
|-----------------------------------|---------------------|--------------------|--------------|--------------|---------------------|
|                                   | 金 額                 | 対前年度増減             | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |                     |
| 処 理 施 設 使 用 料                     | 41,274,470          | 452,655            | 99.9         | 101.1        | 40,821,815          |
| そ の 他 営 業 収 益                     | 23,200              | △3,900             | 0.1          | 85.6         | 27,100              |
| <b>営 業 収 益 合 計 A</b>              | <b>41,297,670</b>   | <b>448,755</b>     | <b>100.0</b> | <b>101.1</b> | <b>40,848,915</b>   |
| 管 渠 費                             | 9,986,889           | 655,602            | 24.2         | 107.0        | 9,331,287           |
| 処 理 場 費                           | 27,774,242          | 128,791            | 67.3         | 100.5        | 27,645,451          |
| 業 務 費                             | 1,478,795           | △958               | 3.6          | 99.9         | 1,479,753           |
| 総 係 費                             | 781,519             | △11,034,723        | 1.9          | 6.6          | 11,816,242          |
| 減 価 償 却 費                         | 170,193,535         | △2,016,586         | 412.1        | 98.8         | 172,210,121         |
| 資 産 減 耗 費                         | 14,534,031          | 13,257,382         | 35.2         | 1,138.5      | 1,276,649           |
| <b>営 業 費 用 合 計 B</b>              | <b>224,749,011</b>  | <b>989,508</b>     | <b>544.2</b> | <b>100.4</b> | <b>223,759,503</b>  |
| <b>営 業 損 益 C=A-B</b>              | <b>△183,451,341</b> | <b>△540,753</b>    | <b>—</b>     | <b>—</b>     | <b>△182,910,588</b> |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金                 | 745                 | 327                | 0.0          | 178.2        | 418                 |
| 他 会 計 負 担 金                       | 158,979,000         | 20,393,000         | 385.0        | 114.7        | 138,586,000         |
| 長 期 前 受 金 戻 入                     | 80,877,047          | △682,085           | 195.8        | 99.2         | 81,559,132          |
| 雑 収 益                             | 19,101              | △998,777           | 0.0          | 1.9          | 1,017,878           |
| <b>営 業 外 収 益 合 計 D</b>            | <b>239,875,893</b>  | <b>18,712,465</b>  | <b>580.8</b> | <b>108.5</b> | <b>221,163,428</b>  |
| 支払利息及び企業債取扱諸費                     | 44,807,761          | △2,835,347         | 108.5        | 94.0         | 47,643,108          |
| そ の 他 営 業 外 費 用                   | 107,557             | △1,105,468         | 0.3          | 8.9          | 1,213,025           |
| <b>営 業 外 費 用 合 計 E</b>            | <b>44,915,318</b>   | <b>△3,940,815</b>  | <b>108.8</b> | <b>91.9</b>  | <b>48,856,133</b>   |
| <b>経 常 損 益 F=(A+D)-(B+E)</b>      | <b>11,509,234</b>   | <b>22,112,527</b>  | <b>27.9</b>  | <b>—</b>     | <b>△10,603,293</b>  |
| そ の 他 特 別 利 益                     | 0                   | △13,079,000        | —            | 皆減           | 13,079,000          |
| <b>特 別 利 益 合 計 G</b>              | <b>0</b>            | <b>△13,079,000</b> | <b>—</b>     | <b>皆減</b>    | <b>13,079,000</b>   |
| 災 害 に よ る 損 失                     | 0                   | △11,551,905        | —            | 皆減           | 11,551,905          |
| 過 年 度 損 益 修 正 損                   | 19,755              | △26,014            | 0.0          | 43.2         | 45,769              |
| そ の 他 特 別 損 失                     | 0                   | 0                  | —            | —            | 0                   |
| <b>特 別 損 失 合 計 H</b>              | <b>19,755</b>       | <b>△11,577,919</b> | <b>0.0</b>   | <b>0.2</b>   | <b>11,597,674</b>   |
| <b>当 年 度 純 損 益 I=F+(G-H)</b>      | <b>11,489,479</b>   | <b>20,611,446</b>  | <b>27.8</b>  | <b>—</b>     | <b>△9,121,967</b>   |
| <b>前 年 度 繰 越 欠 損 金 J</b>          | <b>55,219,409</b>   | <b>9,121,967</b>   | <b>133.7</b> | <b>119.8</b> | <b>46,097,442</b>   |
| <b>当 年 度 未 処 理 欠 損 金 K=(-I)+J</b> | <b>43,729,930</b>   | <b>△11,489,479</b> | <b>105.9</b> | <b>79.2</b>  | <b>55,219,409</b>   |

(注) 対営業収益比は、各科目ごとに比率を算出しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

# 損 益 計 算 書

(単位 円)

| 元 年 度             |              |              | 30 年 度              |                   |              |              |
|-------------------|--------------|--------------|---------------------|-------------------|--------------|--------------|
| 対前年度増減            | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     | 金 額                 | 対前年度増減            | 対営業収益比(%)    | 対前年度比(%)     |
| 204,551           | 99.9         | 100.5        | 40,617,264          | 838,494           | 99.9         | 102.1        |
| 900               | 0.1          | 103.4        | 26,200              | 400               | 0.1          | 101.6        |
| <b>205,451</b>    | <b>100.0</b> | <b>100.5</b> | <b>40,643,464</b>   | <b>838,894</b>    | <b>100.0</b> | <b>102.1</b> |
| 350,311           | 22.8         | 103.9        | 8,980,976           | △418,176          | 22.1         | 95.6         |
| 724,966           | 67.7         | 102.7        | 26,920,485          | 1,464,058         | 66.2         | 105.8        |
| △130,087          | 3.6          | 91.9         | 1,609,840           | 84,453            | 4.0          | 105.5        |
| 286,229           | 28.9         | 102.5        | 11,530,013          | △468,784          | 28.4         | 96.1         |
| △620,743          | 421.6        | 99.6         | 172,830,864         | △6,035,299        | 425.2        | 96.6         |
| 1,260,867         | 3.1          | 8,089.3      | 15,782              | △26,538           | 0.0          | 37.3         |
| <b>1,871,543</b>  | <b>547.8</b> | <b>100.8</b> | <b>221,887,960</b>  | <b>△5,400,286</b> | <b>545.9</b> | <b>97.6</b>  |
| <b>△1,666,092</b> | —            | —            | <b>△181,244,496</b> | <b>6,239,180</b>  | —            | —            |
| 67                | 0.0          | 119.1        | 351                 | △116              | 0.0          | 75.2         |
| 227,000           | 339.3        | 100.2        | 138,359,000         | △5,603,000        | 340.4        | 96.1         |
| △459,163          | 199.7        | 99.4         | 82,018,295          | △3,104,305        | 201.8        | 96.4         |
| 122,234           | 2.5          | 113.6        | 895,644             | 2,380             | 2.2          | 100.3        |
| <b>△109,862</b>   | <b>541.4</b> | <b>100.0</b> | <b>221,273,290</b>  | <b>△8,705,041</b> | <b>544.4</b> | <b>96.2</b>  |
| △2,736,626        | 116.6        | 94.6         | 50,379,734          | △2,602,242        | 124.0        | 95.1         |
| △1,223,016        | 3.0          | 49.8         | 2,436,041           | 1,071,255         | 6.0          | 178.5        |
| <b>△3,959,642</b> | <b>119.6</b> | <b>92.5</b>  | <b>52,815,775</b>   | <b>△1,530,987</b> | <b>129.9</b> | <b>97.2</b>  |
| 2,183,688         | —            | —            | △12,786,981         | △934,874          | —            | —            |
| 13,079,000        | 32.0         | 皆増           | 0                   | 0                 | —            | —            |
| <b>13,079,000</b> | <b>32.0</b>  | <b>皆増</b>    | <b>0</b>            | <b>0</b>          | —            | —            |
| 11,551,905        | 28.3         | 皆増           | 0                   | 0                 | —            | —            |
| 45,769            | 0.1          | 皆増           | 0                   | 0                 | —            | —            |
| 0                 | —            | —            | 0                   | 0                 | —            | —            |
| <b>11,597,674</b> | <b>28.4</b>  | <b>皆増</b>    | <b>0</b>            | <b>0</b>          | —            | —            |
| <b>3,665,014</b>  | —            | —            | △12,786,981         | △934,874          | —            | —            |
| 12,786,981        | 112.8        | 138.4        | 33,310,461          | 11,852,107        | 82.0         | 155.2        |
| 9,121,967         | 135.2        | 119.8        | 46,097,442          | 12,786,981        | 113.4        | 138.4        |

### 第 3 表 比 較

| 科 目 \ 年 度               | 2 年 度         |              |         |           | 金 額           |
|-------------------------|---------------|--------------|---------|-----------|---------------|
|                         | 金 額           | 対前年度増減       | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) |               |
| 土 地                     | 27,883,444    | 0            | 0.5     | 100.0     | 27,883,444    |
| 建 物                     | 288,042,591   | △9,441,673   | 5.0     | 96.8      | 297,484,264   |
| 構 築 物                   | 5,142,096,683 | △118,613,359 | 88.9    | 97.7      | 5,260,710,042 |
| 機 械 及 び 装 置             | 259,040,191   | 15,095,466   | 4.5     | 106.2     | 243,944,725   |
| 車 両 運 搬 具               | 46,500        | 0            | 0.0     | 100.0     | 46,500        |
| 建 設 仮 勘 定               | 0             | △3,550,000   | —       | 皆減        | 3,550,000     |
| 有 形 固 定 資 産 合 計 A       | 5,717,109,409 | △116,509,566 | 98.8    | 98.0      | 5,833,618,975 |
| 固 定 資 産 合 計 B=A         | 5,717,109,409 | △116,509,566 | 98.8    | 98.0      | 5,833,618,975 |
| 現 金 預 金                 | 25,638,246    | 3,545,225    | 0.4     | 116.0     | 22,093,021    |
| 未 収 金                   | 42,463,471    | 31,555,783   | 0.7     | 389.3     | 10,907,688    |
| 貸 倒 引 当 金               | △893,939      | △410,965     | 0.0     | —         | △482,974      |
| 流 動 資 産 合 計 C           | 67,207,778    | 34,690,043   | 1.2     | 206.7     | 32,517,735    |
| 資 産 合 計 D=B+C           | 5,784,317,187 | △81,819,523  | 100.0   | 98.6      | 5,866,136,710 |
| 建設改良費等の財源に<br>充てるための企業債 | 2,247,639,567 | △164,301,076 | 38.9    | 93.2      | 2,411,940,643 |
| そ の 他 の 企 業 債           | 11,700,000    | 11,700,000   | 0.2     | 皆増        | —             |
| 退 職 給 付 引 当 金           | 1,422,139     | △1,162,245   | 0.0     | 55.0      | 2,584,384     |
| 固 定 負 債 合 計 E           | 2,260,761,706 | △153,763,321 | 39.1    | 93.6      | 2,414,525,027 |
| 建設改良費等の財源に<br>充てるための企業債 | 164,301,076   | 2,902,107    | 2.8     | 101.8     | 161,398,969   |
| 未 払 金                   | 42,818,177    | 24,064,794   | 0.7     | 228.3     | 18,753,383    |
| 賞 与 引 当 金               | 0             | △758,000     | —       | 皆減        | 758,000       |
| 法 定 福 利 費 引 当 金         | 0             | △148,000     | —       | 皆減        | 148,000       |
| そ の 他 流 動 負 債           | 6,200         | 6,200        | 0.0     | 皆増        | 0             |
| 流 動 負 債 合 計 F           | 207,125,453   | 26,067,101   | 3.6     | 114.4     | 181,058,352   |
| 長 期 前 受 金               | 3,119,260,803 | 42,797,265   | 53.9    | 101.4     | 3,076,463,538 |
| 長期前受金収益化累計額             | △416,680,553  | △80,877,047  | △7.2    | —         | △335,803,506  |
| 繰 延 収 益 合 計 G           | 2,702,580,250 | △38,079,782  | 46.7    | 98.6      | 2,740,660,032 |
| 負 債 合 計 H=E+F+G         | 5,170,467,409 | △165,776,002 | 89.4    | 96.9      | 5,336,243,411 |
| 資 本 金 I                 | 644,008,677   | 72,467,000   | 11.1    | 112.7     | 571,541,677   |
| 国 県 補 助 金               | 13,571,031    | 0            | 0.2     | 100.0     | 13,571,031    |
| 資 本 剰 余 金 合 計 J         | 13,571,031    | 0            | 0.2     | 100.0     | 13,571,031    |
| 当 年 度 未 処 理 欠 損 金       | 43,729,930    | △11,489,479  | 0.8     | 79.2      | 55,219,409    |
| 利 益 剰 余 金 合 計 K         | △43,729,930   | 11,489,479   | △0.8    | —         | △55,219,409   |
| 剰 余 金 合 計 L=J+K         | △30,158,899   | 11,489,479   | △0.5    | —         | △41,648,378   |
| 資 本 合 計 M=I+L           | 613,849,778   | 83,956,479   | 10.6    | 115.8     | 529,893,299   |
| 負 債 資 本 合 計 N=H+M       | 5,784,317,187 | △81,819,523  | 100.0   | 98.6      | 5,866,136,710 |

(注) 構成比(%)は、負債資本合計に対する比率を示している。

# 貸 借 対 照 表

(単位 円)

| 元 年 度        |         |           | 30 年 度        |              |         |           |
|--------------|---------|-----------|---------------|--------------|---------|-----------|
| 対前年度増減       | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) | 金 額           | 対前年度増減       | 構成比 (%) | 対前年度比 (%) |
| 0            | 0.5     | 100.0     | 27,883,444    | 0            | 0.5     | 100.0     |
| △11,432,436  | 5.1     | 96.3      | 308,916,700   | △12,317,563  | 5.1     | 96.2      |
| △125,585,924 | 89.7    | 97.7      | 5,386,295,966 | △126,537,272 | 89.5    | 97.7      |
| △28,493,410  | 4.2     | 89.5      | 272,438,135   | △23,677,811  | 4.5     | 92.0      |
| 0            | 0.0     | 100.0     | 46,500        | 0            | 0.0     | 100.0     |
| 3,550,000    | 0.1     | 皆増        | 0             | 0            | —       | —         |
| △161,961,770 | 99.4    | 97.3      | 5,995,580,745 | △162,532,646 | 99.6    | 97.4      |
| △161,961,770 | 99.4    | 97.3      | 5,995,580,745 | △162,532,646 | 99.6    | 97.4      |
| 10,045,724   | 0.4     | 183.4     | 12,047,297    | 6,803,493    | 0.2     | 229.7     |
| △610,341     | 0.2     | 94.7      | 11,518,029    | 94,124       | 0.2     | 100.8     |
| 406,819      | 0.0     | —         | △889,793      | △159,553     | 0.0     | —         |
| 9,842,202    | 0.6     | 143.4     | 22,675,533    | 6,738,064    | 0.4     | 142.3     |
| △152,119,568 | 100.0   | 97.5      | 6,018,256,278 | △155,794,582 | 100.0   | 97.5      |
| △161,398,969 | 41.1    | 93.7      | 2,573,339,612 | △156,964,153 | 42.8    | 94.3      |
| —            | —       | —         | —             | —            | —       | —         |
| 590,384      | 0.0     | 129.6     | 1,994,000     | 573,000      | 0.0     | 140.3     |
| △160,808,585 | 41.2    | 93.8      | 2,575,333,612 | △156,391,153 | 42.8    | 94.3      |
| 4,436,250    | 2.8     | 102.8     | 156,962,719   | 6,437,851    | 2.6     | 104.3     |
| 3,771,851    | 0.3     | 125.2     | 14,981,532    | 4,493,174    | 0.2     | 142.8     |
| 11,000       | 0.0     | 101.5     | 747,000       | 8,000        | 0.0     | 101.1     |
| 3,000        | 0.0     | 102.1     | 145,000       | 4,000        | 0.0     | 102.8     |
| 0            | —       | —         | 0             | 0            | —       | —         |
| 8,222,101    | 3.1     | 104.8     | 172,836,251   | 10,943,025   | 2.9     | 106.8     |
| △6,530,985   | 52.4    | 99.8      | 3,082,994,523 | △1,113,178   | 51.2    | 100.0     |
| △81,559,132  | △5.7    | —         | △254,244,374  | △82,018,295  | △4.2    | —         |
| △88,090,117  | 46.7    | 96.9      | 2,828,750,149 | △83,131,473  | 47.0    | 97.1      |
| △240,676,601 | 91.0    | 95.7      | 5,576,920,012 | △228,579,601 | 92.7    | 96.1      |
| 97,679,000   | 9.7     | 120.6     | 473,862,677   | 85,572,000   | 7.9     | 122.0     |
| 0            | 0.2     | 100.0     | 13,571,031    | 0            | 0.2     | 100.0     |
| 0            | 0.2     | 100.0     | 13,571,031    | 0            | 0.2     | 100.0     |
| 9,121,967    | 0.9     | 119.8     | 46,097,442    | 12,786,981   | 0.8     | 138.4     |
| △9,121,967   | △0.9    | —         | △46,097,442   | △12,786,981  | △0.8    | —         |
| △9,121,967   | △0.7    | —         | △32,526,411   | △12,786,981  | △0.5    | —         |
| 88,557,033   | 9.0     | 120.1     | 441,336,266   | 72,785,019   | 7.3     | 119.7     |
| △152,119,568 | 100.0   | 97.5      | 6,018,256,278 | △155,794,582 | 100.0   | 97.5      |

第 4 表 経 営

| 区 分     |                  | 算 式                                                                        | 単位 | 2 年度  |        |
|---------|------------------|----------------------------------------------------------------------------|----|-------|--------|
|         |                  |                                                                            |    | 比 率   | 対前年度増減 |
| 構 成 比 率 | 固定資産構成比率         | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 98.8  | △0.6   |
|         | 流動資産構成比率         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$                                | %  | 1.2   | 0.6    |
|         | 固定負債構成比率         | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 39.1  | △2.1   |
|         | 流動負債構成比率         | $\frac{\text{流動負債}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 3.6   | 0.5    |
|         | 自己資本構成比率         | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$                                | %  | 57.3  | 1.5    |
| 財 務 比 率 | 流動資産対固定資産比率      | $\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産}} \times 100$                               | %  | 1.2   | 0.6    |
|         | 固定比率             | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 172.4 | △6.0   |
|         | 固定資産対長期資本比率      | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$                 | %  | 102.5 | △0.1   |
|         | 流動比率             | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 32.4  | 14.4   |
|         | 酸性試験比率<br>(当座比率) | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ | %  | 32.4  | 14.4   |
|         | 現金比率             | $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$                               | %  | 12.4  | 0.2    |
|         | 負債比率             | $\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                                 | %  | 155.9 | △7.3   |
|         | 固定負債比率           | $\frac{\text{固定負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 68.2  | △5.6   |
|         | 流動負債比率           | $\frac{\text{流動負債}}{\text{自己資本}} \times 100$                               | %  | 6.2   | 0.7    |
| 回 転 率   | 総資本回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均総資本}}$                         | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 経営資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均経営資本}}$                        | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 自己資本回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$                        | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 固定資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$                        | 回  | 0.0   | 0.0    |
|         | 流動資産回転率          | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$                        | 回  | 0.8   | △0.7   |
|         | 未収金回転率           | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均営業未収金}}$                       | 回  | 4.1   | 0.0    |
|         | 減価償却率            | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$       | %  | 2.9   | 0.0    |

# 分 析 比 率 表

| 元年度   |        | 30年度  |        | 説 明                                                                                                     |
|-------|--------|-------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率   | 対前年度増減 | 比 率   | 対前年度増減 |                                                                                                         |
| 99.4  | △0.2   | 99.6  | △0.1   | 総資産に対する固定資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、比率が低い方が機動的な経営が可能である。                                   |
| 0.6   | 0.2    | 0.4   | 0.1    | 総資産に対する流動資産の占める割合であり、流動資産構成比率が大であれば、流動性が良好であるといえる。                                                      |
| 41.2  | △1.6   | 42.8  | △1.4   | 総資本とこれを構成する固定負債の占める割合を示す。比率は、低いほどよい。                                                                    |
| 3.1   | 0.2    | 2.9   | 0.3    | 総資本とこれを構成する流動負債の占める割合を示す。                                                                               |
| 55.8  | 1.5    | 54.3  | 1.2    | 総資本とこれを構成する自己資本の占める割合を示すもので、この比率が高いほど経営が安定している。                                                         |
| 0.6   | 0.2    | 0.4   | 0.1    | 固定資産と流動資産の関係を示すもので、数値が小さいほど資本が固定化している。                                                                  |
| 178.4 | △4.9   | 183.3 | △4.4   | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるという企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。                                                |
| 102.6 | 0.0    | 102.6 | 0.2    | 固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。低いほど安定性が高い。   |
| 18.0  | 4.9    | 13.1  | 3.3    | 1年以内に現金化できる資産と支払われなければならない負債とを比較するもの。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は、200%以上である（100%が最低限度）。 |
| 18.0  | 4.9    | 13.1  | 3.3    | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化し得る未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。                                       |
| 12.2  | 5.2    | 7.0   | 3.8    | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、流動資産のうち、現金預金による即時払い能力を見るものである。比率は、20%以上が望ましい。                                     |
| 163.2 | △7.3   | 170.5 | △6.5   | 自己資本に対する負債の割合を示す比率で、負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、比率は、100%を理想値として、これ以下が望ましい。                          |
| 73.8  | △5.0   | 78.8  | △4.5   | 負債比率の補助比率である。負債比率が100%を超える場合であっても、負債の良否を判定する必要があるため、そのため、流動負債比率は、75%以下を標準比率としている。                       |
| 5.5   | 0.2    | 5.3   | 0.4    |                                                                                                         |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。総資本の活動能力を示すもので、この比率が高いほど総資本が十分活用され、営業活動が活発なことを示す。                         |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 収益を上げるために、資本を一定期間内に何回利用したか（1年間に何回転じたか）を示す指標である。比率は、高いほどよい。                                              |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。自己資本活動能力を示すもので、この比率が高いほど自己資本が十分活用されていることを示す。                                |
| 0.0   | 0.0    | 0.0   | 0.0    | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。比率が高いほど固定資産利用が効率的に行われていることを表す。                       |
| 1.5   | △0.6   | 2.1   | △0.1   | 現金預金回転率・未収金回転率・貯蔵品回転率等を包括するものであり、これらの回転率が高くなれば、それに応じて高くなる。                                              |
| 4.1   | △0.1   | 4.2   | △0.4   | 企業の取引量である営業収益と営業未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。数値が大きいほど回収速度が良好である。                                    |
| 2.9   | 0.1    | 2.8   | 0.0    | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。                    |

| 区 分         |                                | 算 式                                                                                          | 単位 | 2 年度   |        |
|-------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------|--------|
|             |                                |                                                                                              |    | 比 率    | 対前年度増減 |
| 収<br>益<br>率 | 総 収 益 対 率<br>総 費 用 比 率         | $\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$                                               | %  | 104.3  | 7.5    |
|             | 経 常 収 益 対 率<br>経 常 費 用 比 率     | $\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$                                           | %  | 104.3  | 8.2    |
|             | 営 業 収 益 対 率<br>営 業 費 用 比 率     | $\frac{\text{営 業 収 益} - \text{受 託 工 事 収 益}}{\text{営 業 費 用} - \text{受 託 工 事 費 用}} \times 100$ | %  | 18.4   | 0.1    |
|             | 営 業 利 益 対 率<br>営 業 収 益 比 率     | $\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                           | %  | △444.2 | 3.6    |
|             | 経 常 利 益 対 率<br>経 常 収 益 比 率     | $\frac{\text{経 常 利 益}}{\text{経 常 収 益}} \times 100$                                           | %  | 4.1    | 8.1    |
|             | 純 利 益 対 率<br>総 収 益 比 率         | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{総 収 益}} \times 100$                                         | %  | 4.1    | 7.4    |
|             | 総 資 本 利 益 率                    | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{平 均 総 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.2    | 0.4    |
|             | 経 営 資 本 営 業 利 益 率              | $\frac{\text{当 年 度 営 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$                                 | %  | △3.2   | △0.1   |
|             | 自 己 資 本 利 益 率                  | $\frac{\text{当 年 度 純 利 益}}{\text{平 均 自 己 資 本}} \times 100$                                   | %  | 0.3    | 0.6    |
| そ<br>の<br>他 | 売 上 高 収 益 率                    | $\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$                                     | %  | 27.9   | 53.9   |
|             | 利 子 負 担 率                      | $\frac{\text{支 払 利 息}}{\text{企 業 債} + \text{他 会 計 借 入 金} + \text{一 時 借 入 金}} \times 100$     | %  | 1.8    | △0.1   |
|             | 企 業 債 償 還 額 対 率<br>償 還 財 源 比 率 | $\frac{\text{企 業 債 償 還 額}}{\text{減 価 償 却 額} + \text{当 年 度 純 利 益}} \times 100$                | %  | 88.8   | △7.4   |

(注) 算式に用いた用語の主なものは、次のとおりである。

- ・総資産＝固定資産＋流動資産
- ・総資本＝負債＋資本＝総資産
- ・自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- ・平均＝（期首＋期末）／2
- ・経営資本＝総資産－（建設仮勘定＋投資）
- ・償却資産＝有形固定資産（償却未済額）＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権
- ・総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- ・総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- ・経常利益＝経常収益－経常費用
- ・経常収益＝営業収益＋営業外収益
- ・経常費用＝営業費用＋営業外費用
- ・支払利息＝支払利息＋企業債手数料及び取扱諸費
- ・企業債償還額＝企業債償還金－借換債



| 元年度    |        | 30年度   |        | 説 明                                                                                     |
|--------|--------|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 比 率    | 対前年度増減 | 比 率    | 対前年度増減 |                                                                                         |
| 96.8   | 1.5    | 95.3   | △ 0.5  | 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。                                                 |
| 96.1   | 0.8    | 95.3   | △ 0.5  | 経常収益（営業収益＋営業外収益）と経常費用（営業費用＋営業外費用）を対比したもので、経常的な収益と費用の関連を示すものである。                         |
| 18.3   | 0.0    | 18.3   | 0.8    | 業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。この比率が高いほど良いとされている。 |
| △447.8 | △1.9   | △445.9 | 25.1   | 営業収益に対する営業利益の割合を示すものである。比率は、高いほど良好である。                                                  |
| △4.0   | 0.9    | △4.9   | △ 0.5  | 経常収益に対する経常利益の割合を示すものである。                                                                |
| △3.3   | 1.6    | △4.9   | △ 0.5  | 総収益のうち、最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。                                                 |
| △0.2   | 0.0    | △0.2   | 0.0    | 企業に投下された資本の総額とそれによってもたらされた利益とを比較したものである。企業の収益性を示し、この比率が高いほど企業の成績が良好であることを示す。            |
| △3.1   | △0.1   | △3.0   | 0.0    | 経営資本を用いて、どれだけの営業利益を生じたかを示す指標である。比率は、高いほどよい。                                             |
| △0.3   | 0.1    | △0.4   | 0.0    | 投下した自己資本の収益力を測定するものである。                                                                 |
| △26.0  | 5.5    | △31.5  | △ 1.7  | 売上高（営業収益）に占める経常利益の割合を示すものである。                                                           |
| 1.9    | 0.1    | 1.8    | 0.0    | 損益計算書が示す企業債利子を貸借対照表に示された負債と比較することにより、利子率を計算したものである。比率が低いほど低廉な資金を使用していることになる。            |
| 96.2   | 2.1    | 94.1   | 10.0   | 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益の合計額を比較したもので、比率が低いほど償還能力が高い。                             |